

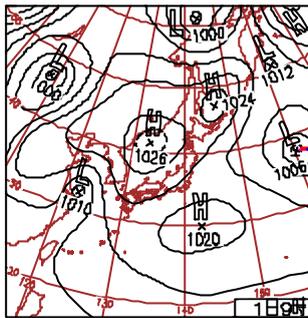
資料.3 調査期間天気図

(気象庁ホームページより抜粋)

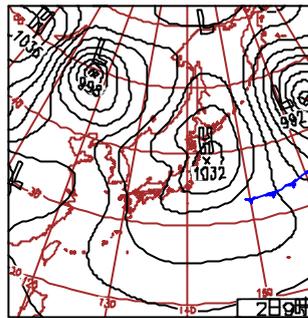
2004年 5月

- 3日～4日、発達中の低気圧と前線により、巖原市・高知県馬路村で日雨量約200mm。東京の最大瞬間風速29.6m/s。
- 9日～10日、西日本中心に強雨・大雨。
- 13日、近畿地方で40mm/hを超える激しい雨。大阪で浸水・冠水害。
- 16日～17日、九州や北陸で激しい雨。福井県大野市で37.5mm/h。
- 30日～31日、九州を中心に短時間強雨。熊本県阿蘇町で54mm/h。

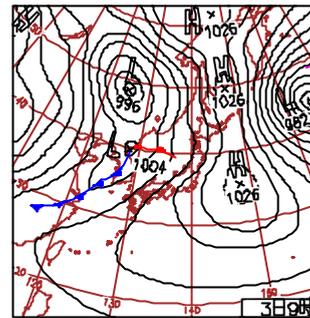
(気象庁予報部予報課)



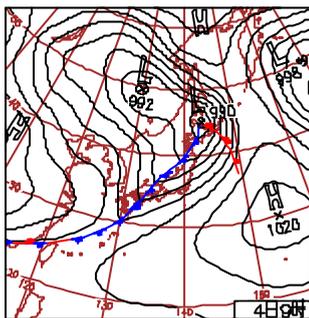
1日(土)西からゆっくり下り坂
北・東日本は高気圧に覆われ晴れ。西日本は高気圧に挟まれた気圧の谷で薄曇り。九州や沖縄は大陸東岸の低気圧の影響で曇りや雨。天気は西からゆっくり下り坂。EU 25か国に。



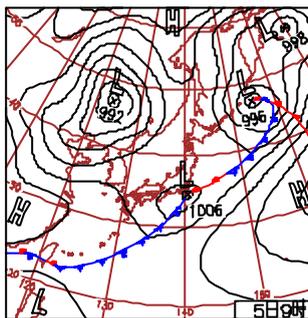
2日(日)九州・四国でぐずつく
東シナ海に動きの遅い気圧の谷があり、九州・四国は曇りや雨。高気圧の中心が北偏した東北～近畿の太平洋側では気温が低く、1か月逆戻り。北日本や日本海側は概ね晴れ。



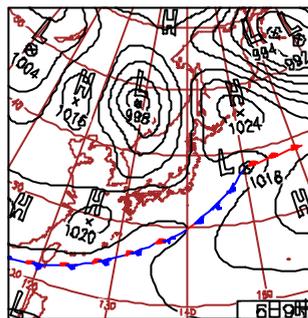
3日(月)関東で冷たい小雨
日本海の低気圧により西日本や北海道は雨。長崎県厳原町では日雨量203.5mm。関東は昼頃まで小雨で、気温は4月上旬並。西日本～南西諸島は朝の気温が高く、6月上旬並。



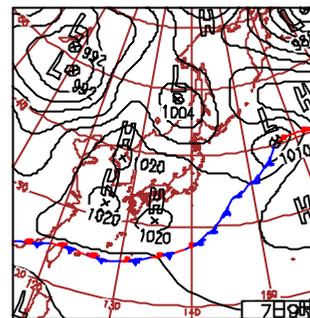
4日(火)前線 日本列島を横断
北海道の発達中の低気圧から南西にのびる前線が日本列島を横断。全国的に雨。高知県馬路村で15時までに197mm/24hの雨等、九州・四国で100mmを超える雨。関東で南風強し。



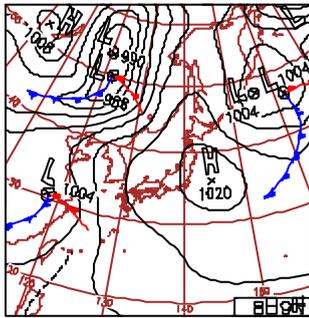
5日(水)沖縄地方 梅雨入り
関東沖の低気圧から、前線が南西諸島にのびる。関東は北東気流の影響で冷たい雨。沖縄地方は曇りや雨で平年より3日早い梅雨入り。札幌でソメイヨシノ開花。



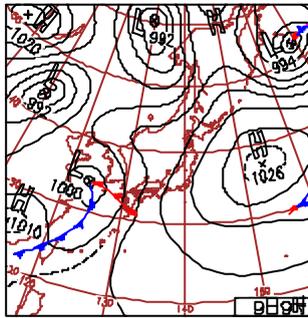
6日(木)エゾヤマザクラ開花
日本付近は帯状の高圧部に覆われて全般に晴れるが、北東気流が入った東北部から関東と、前線に近い沖縄は曇り。旭川で平年より1日早くエゾヤマザクラが開花。



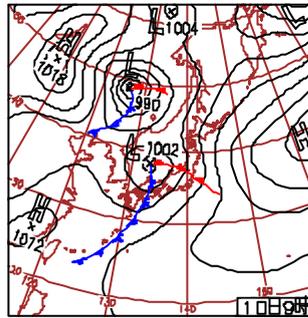
7日(金)西日本で黄砂観測
日本付近は高気圧に緩やかに覆われる。梅雨前線に近い南西諸島も含め、全国的に概ね晴れ。北海道の一部は低気圧の接近により曇りや雨。西日本を中心に広範囲で黄砂を観測。



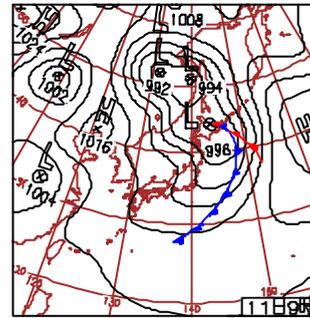
8日(土)九州から雨広がる
上海付近の低気圧からのびる前線の影響で、九州・沖縄は曇りや雨。四国・中国・近畿は次第に曇り。北・東日本は晴れ。最高気温は全般に高く、大阪市では7月上旬並の28.8。



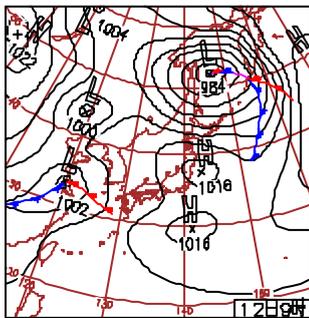
9日(日)九州南部 大雨
温暖前線に向かって暖かい湿った空気が入り、西日本の太平洋側を中心に大雨。鹿児島県指宿市で日雨量211mm。東日本や南西諸島も雨。札幌・旭川では桜が満開。



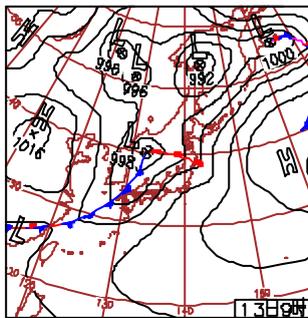
10日(月)高知でホタル初見
日本海低気圧により南西諸島を除き雨。前線の東進に伴い、強雨域も西日本から東日本に移る。広島県油木町で16時に43mm/hの激しい雨。稚内・留萌でエゾヤマザクラ開花。



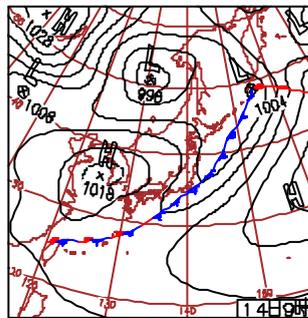
11日(火)関東各地で真夏日
北日本は低気圧の影響で曇りや雨。関東から西の太平洋側や南西諸島は晴れ。関東を中心に気温が上昇し、甲府の最高気温は7月下旬並の31.3。東京は今年初の真夏日。



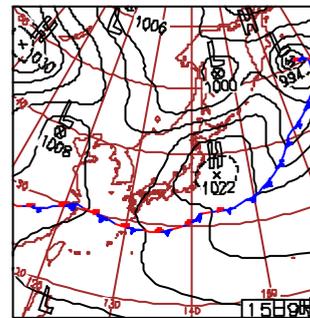
12日(水)最北端・稚内で桜満開
高気圧に覆われ、ほぼ全国的に晴れ。九州は低気圧の接近に伴い夜に雨。日本海側や北海道で気温が上昇し、舞鶴市・豊岡市で31.5。日本最北端稚内でエゾヤマザクラ満開。



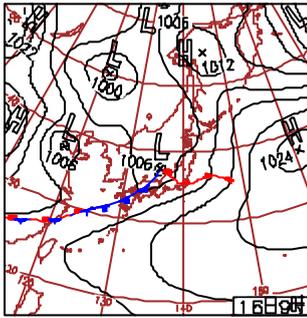
13日(木)奄美地方 梅雨入り
日本海の低気圧からのびる前線が日本列島を通過し全国的に雨。西日本では40mm/h以上の激しい雨を伴い、日雨量は100mmを超える。奄美地方は曇りや雨で、平年並の梅雨入り。



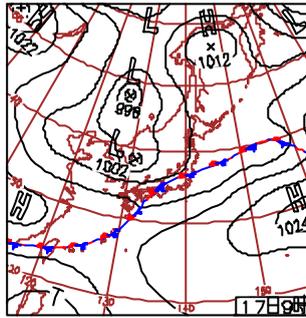
14日(金)台風第2号発生
前線が南下し沖縄は再び梅雨空。東シナ海の高気圧が東に進み、西日本から急速に天気回復。ミンダナオ島の東海上で台風第2号発生。根室で平年より6日早くチシマザクラが開花。



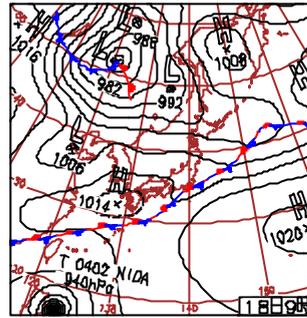
15日(土)北海道で真夏日 今年初
高気圧は日本の東海上に進み、西から低気圧が接近。九州が雨の他は晴れのち曇り。最高気温は北日本を中心に平年より高く、北海道北見市は30.8で今年道内初の真夏日。



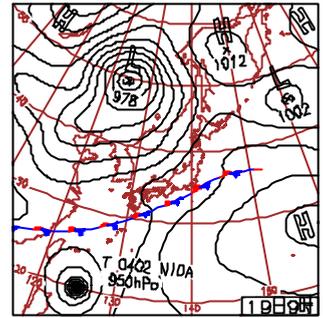
16日(日)梅雨のはしり
日本海の低気圧が北東進し、南西にのびる前線がゆっくり南下。全国的に雨で、梅雨のはしりの様子。日雨量は九州を中心に100mmを超え、大分県釈迦岳では206mmの大雨。



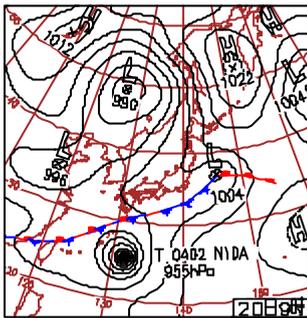
17日(月)甲府 最高気温更新
本州上に前線が停滞し、全国的に曇りや雨。福井県大野市で37.5mm/hの激しい雨。甲府市は晴れてフェーン現象が加わり、最高気温34.3。5月の記録更新。



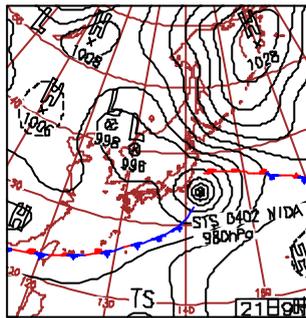
18日(火)台風第3号発生
日本の南岸に前線が停滞。近畿以西の太平洋側や南西諸島で雨。沖縄県与那国町では46mm/hの激しい雨。その他は全般に曇り。カロリン諸島で台風第3号が発生。



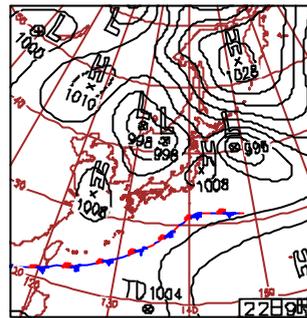
19日(水)今季最後の桜満開
台風第2号が沖縄の南海上を北上。暖かく湿った空気が流れ込み、東日本～南西諸島は雨。屋久島の日雨量192.5mm。北日本は晴れ。全国93観測地点の最後、釧路・根室で桜満開。



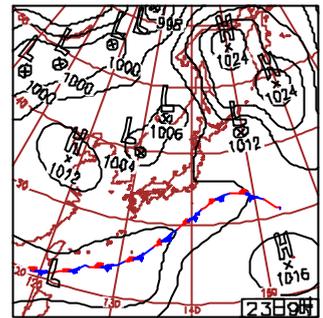
20日(木)最大瞬間風速 35.3m/s
前線が日本の南海上に停滞し、北海道を除いて雨。屋久島で日雨量135mm。台風第2号は南大東島の南東海上を通過。南大東島は暴風域に入り、最大瞬間風速35.3m/sを観測。



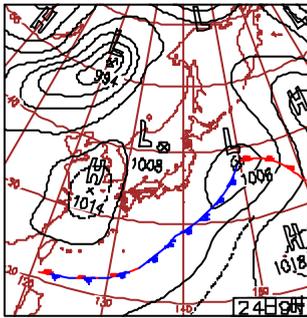
21日(金)東・西日本 台風一過
台風第2号は早朝八丈島の南を通り三陸沖に進み15時に温帯低気圧となる。北日本は雨、東・西日本は台風一過。三宅島では前線と台風により19～21日の3日間に236mmの雨。



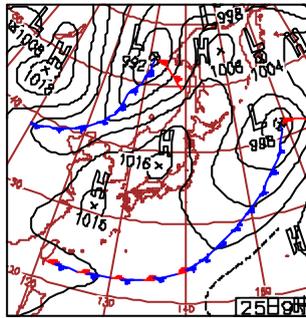
22日(土)全国的に曇雨天
日本海の低気圧や日本の南海上の前線の影響で、全国的に曇りや雨。関東から北の太平洋側では気温が上がらず、最高気温は平年より5～10低い3月上旬～4月下旬並。



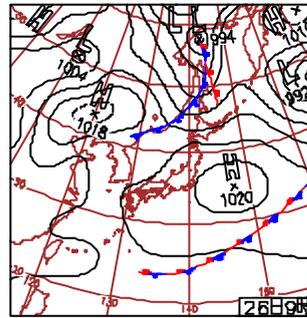
23日(日)東海以北は肌寒い一日
前線に近い東北～紀伊半島の太平洋側は、曇りや雨で気温が低い。銚子市の最高気温は5月では5番目に低い12.2。その他は梅雨の南西諸島を含め晴れ。宮城県北部で震度3。



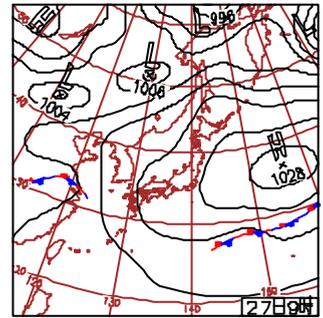
24日(月)関東以北で雷雨
前線が日本から離れ、東シナ海の高気圧に広く覆われ全国的に晴れ。午後は北日本中心に上空約5500mに-18以下の強い寒気が入り、関東から北の所々で10mm/hを超える雷雨。



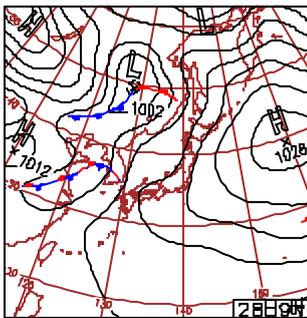
25日(火)今季初のアジサイ開花
北日本の強い寒気は三陸沖に抜ける。朝のうち北日本の一部で雨が降るが、日中は高気圧に覆われ、ほぼ全国的に晴れ。名瀬・佐賀で紫陽花の真花が開花。今季国内で初めて。



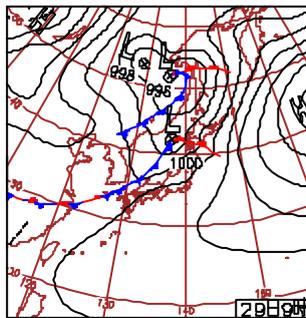
26日(水)北・東日本 気温上昇
高気圧は関東の東海上を東に進み、西から雲が広がる。西日本は晴れのち曇り。北・東日本は概ね晴れて、最高気温は平年より3～10程度高い。南西諸島は昼過ぎから雨。



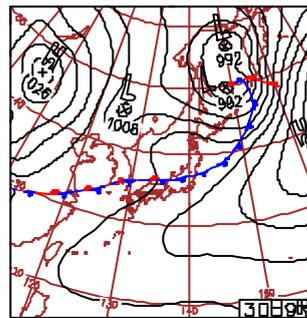
27日(木)札幌 真夏並の暑さ
東海上の高気圧は勢力を強め、日本付近に張り出す。ほぼ全国的に晴れ。関東は上空の気圧の谷の影響で所々雨。北日本には南風が入り、札幌市の最高気温は真夏並の28.2。



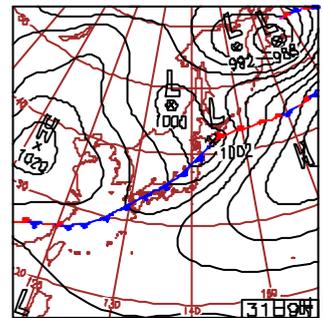
28日(金)九州北部で真夏日
気圧の谷が接近し、東海以西の太平洋側が晴れた他は全般に曇り。南風によるフェーン現象で日本海側を中心に気温が上昇。6月下旬～7月中旬並。福岡市等、九州北部は真夏日。



29日(土)中国地方まで梅雨入り
日本海の低気圧が北東進し、寒冷前線が北日本を通過。北日本や日本海側は曇りや雨。東海～関東で晴れの他は曇り。九州・四国・中国地方は、昨年より11～12日早い梅雨入り。



30日(日)宮崎 最高気温34.2
日本海の前線に向かって温かく湿った空気が流れ込み、北陸～九州北部は雨。長崎県志岐の芦辺町で46mm/h。最高気温、宮崎市34.2、奈良市32.7はともに5月の極値。

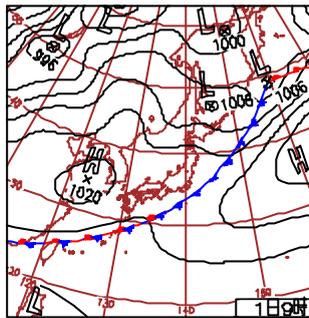


31日(月)九州で激しい雨
日本列島を前線が通過。関東や南西諸島が晴れの他は雨。熊本県阿蘇町で54mm/hなど、九州は激しい雨。東海・関東甲信は真夏日。栃木県佐野市の35.4は5月の記録更新。

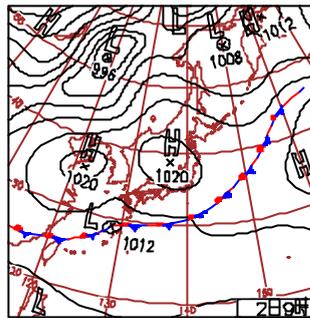
2004年 6月

- ・9日～11日、台風第4号により九州・四国・沖縄を中心に大荒れ。那覇市・屋久島で日雨量200mm超。
- ・21日、台風第6号が室戸市付近に上陸。室戸岬の最大瞬間風速57.1m/s。尾鷲市で3時間雨量162mm。
- ・24日～27日、梅雨前線が停滞し九州北部で大雨。長崎県佐世保市・福岡県行橋市等で4日間雨量350mm超。
- ・30日、静岡市で豪雨。87.5mm/hの猛烈な雨を伴い、日雨量368mm。

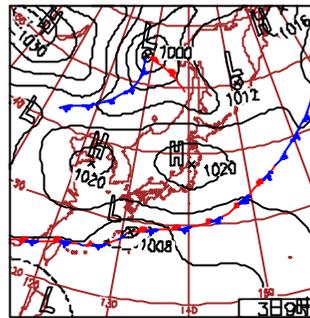
(気象庁予報部予報課)



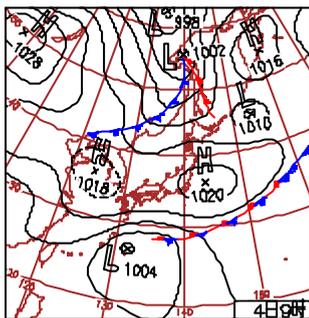
1日(火)ナウキャスト予報開始
前線が南下し、高気圧に覆われ全国的に晴れや曇り。関東は北東風で雨、午後から曇り。ナウキャスト予報始まる。気象庁のマスコットキャラクター「はれるん」デビュー。



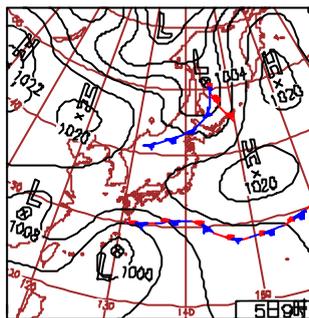
2日(水)南岸に梅雨前線停滞
低気圧や前線により九州南部や沖縄は雨。鹿児島県十島村では36mm/hの激しい雨を伴い、日雨量180mm。その他は北・東日本を中心に概ね晴れ。東京では日量(ひがさ)を観測。



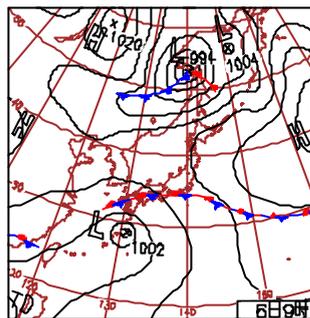
3日(木)アジサイ開花 関東へ
梅雨前線上の低気圧が九州の南海上にあり、南西諸島は雨。関東から西の太平洋側は曇りで、その他は晴れ。昨日の東京に続き、大島でアジサイが開花。



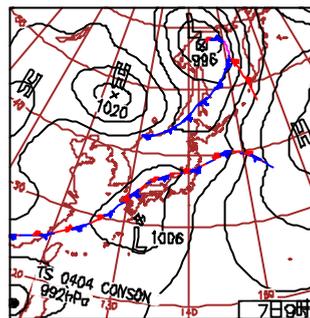
4日(金)福岡 最小湿度10%
上空に寒気を伴う低気圧が沖縄付近に停滞し、南西諸島は曇りや雨。その他は高気圧に覆われ、晴れて空気も乾燥。福岡で6月の最小湿度の記録更新。



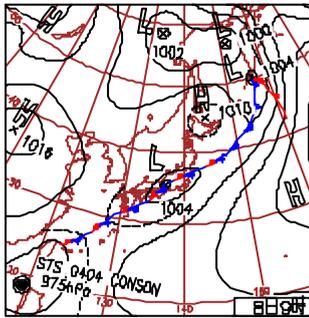
5日(土)梅雨前線ゆっくり北上
北海道は寒冷前線の通過により曇りや雨。本州は高気圧に覆われて穏やかな晴天。南西諸島は動きの遅い低気圧や梅雨前線の影響で曇りや雨。梅雨前線はゆっくり北上。



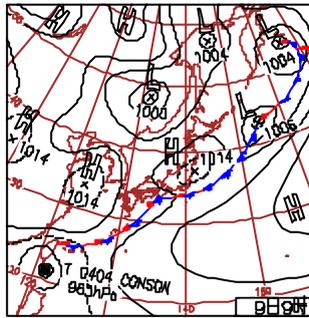
6日(日)関東甲信まで梅雨入り
梅雨前線が本州まで北上し、東・西日本は全般に雨。近畿・東海・関東甲信地方が梅雨入り。東京都神津島で35mm/hの雨。北日本や南西諸島は晴れ。尾鷲・京都などでアジサイ開花。



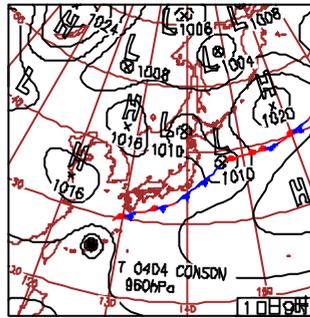
7日(月)北陸・東北 梅雨入り
梅雨前線は北陸～東北地方まで北上し、この地方も梅雨入り。関東～東海には南から暖湿気が入り、静岡市入島39mm/h、千葉市35.5mm/hの激しい雨。南シナ海で台風第4号発生。



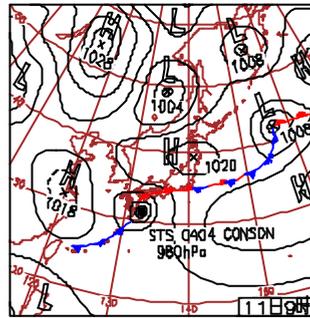
8日(火)沖縄地方で短時間強雨
前線の影響で全国的に曇りや雨。暖かく湿った空気が入る沖縄地方は、大気の状態が不安定となり激しい雨。読谷村で14時に39mm/h、西表島で18時までに95.0mm/3hの大雨。



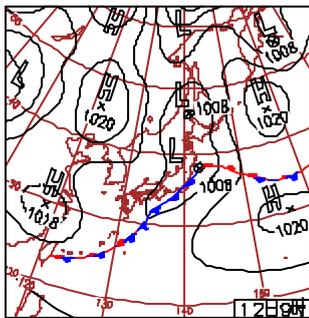
9日(水)台風 先島諸島に接近
梅雨前線は本州の南岸に停滞し、東・西日本の太平洋側は曇りや雨。沖縄は台風第4号の接近により午後から雨・風が強まる。読谷村で52mm/hの短時間強雨。那覇市の日雨量215mm。



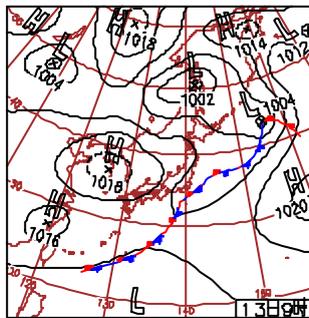
10日(木)南西諸島 大荒れ
北海道は低気圧が通過し雨。その他は曇りや晴れ。台風第4号により南西諸島は雨・風とも強く、大荒れ。宮古島で最大瞬間風速51.5m/s。沖縄県国頭村で62mm/hの非常に激しい雨。



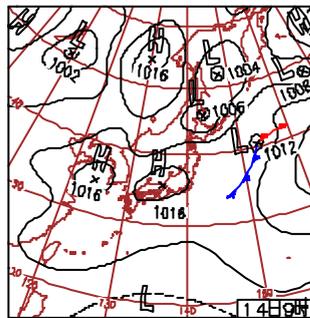
11日(金)台風 室戸市付近に上陸
台風第4号は16時頃室戸市付近に上陸。台風や前線により、四国・中国～関東は雨。九州は雨のち曇り。室戸市の最大瞬間風速39.1m/s。屋久島は2日間で300mmを超える大雨。



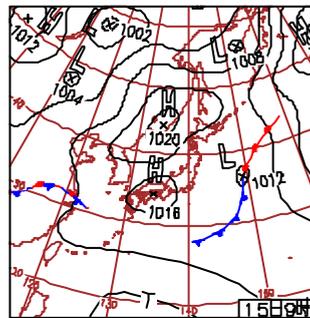
12日(土)青森で震度4
前線が本州南岸から南西諸島に停滞。全国的に曇りや北陸と中国地方で雨。近畿では気温が低く、大阪の最高気温は平年より4.5 低い22.8 と5月上旬並。



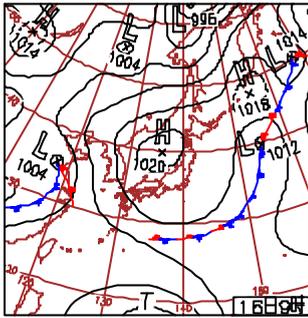
13日(日)台風第6号発生
前線に近い関東～東海は曇りや雨。その他は全国的に晴れ。熊本岱明町で最高気温32.1。台風第5号は熱帯低気圧となり、カロリン諸島で第6号が発生。



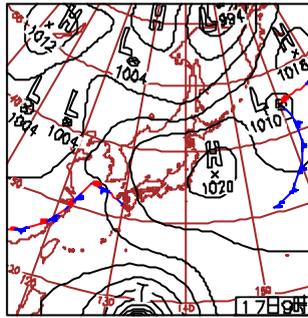
14日(月)全国的に爽やかな青空
日本付近は乾燥した高気圧に覆われ全国的に晴れ。長野県菅平の最低気温は、放射冷却により4月中旬並の0.2。札幌市の最高気温は、フェーン現象も加わり真夏並の30.6。



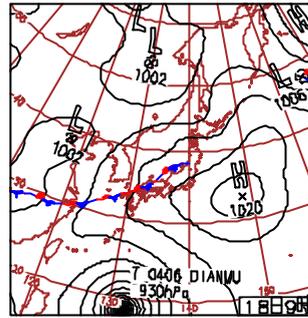
15日(火)東・西日本 真夏日
寒気を伴う気圧の谷の通過により、北日本は朝のうち雨や雷雨、のち晴れ。その他は高気圧に覆われ、晴れて気温上昇。東・西日本の広い範囲で真夏日。



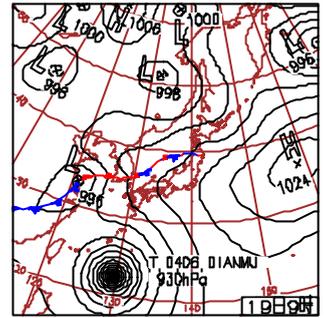
16日(水)全国的に快晴
 移動性高気圧に覆われ、全国的に晴れ。9時の観測では、全国の気象官署の過半数が快晴。東海～九州北部にかけて真夏日となり、大阪で最高気温33.7。



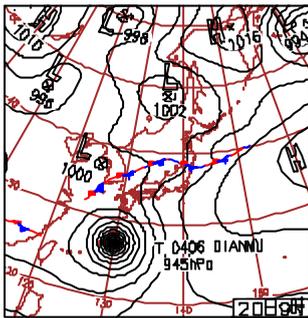
17日(木)西日本中心に真夏日
 本州の東海上の高気圧に覆われ、ほぼ全国的に晴れ。西日本を中心に真夏日の所が多く、大分日田市の最高気温は34.0。九州は前線の接近により、昼過ぎから曇りや雨。



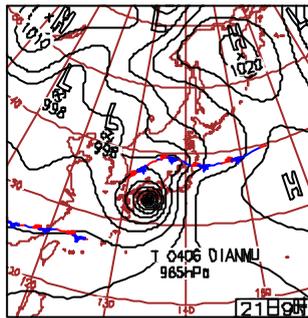
18日(金)全国で暑さ続く
 日本海の前線に向かって湿った空気が入り、西日本の日本海側や九州は雨。北海道や関東～近畿は晴れ。北海道の最高気温は平年より5～10程度高く、真夏並。



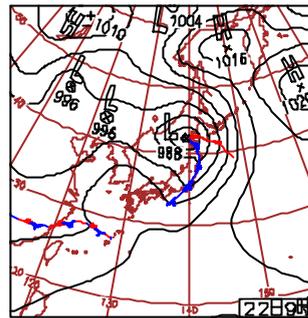
19日(土)台風第6号北上続く
 太平洋高気圧が関東～近畿に張り出し、梅雨前線は東北地方まで北上。台風は沖縄の南海上を北上し、沖縄は昼から雨、夜には暴風域に入る。西日本は昼過ぎから次第に雨。



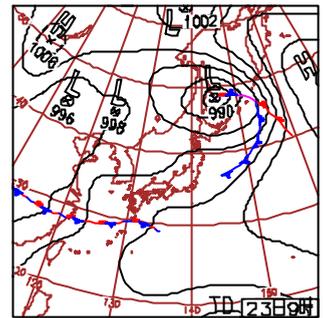
20日(日)台風とフェーン現象
 台風第6号が沖縄本島の東を北上。最大瞬間風速は南大東島48.7m/s、那覇31.4m/s。九州北部はフェーン現象で気温が上昇し、各地で6月の最高気温を更新。福岡で37.3。



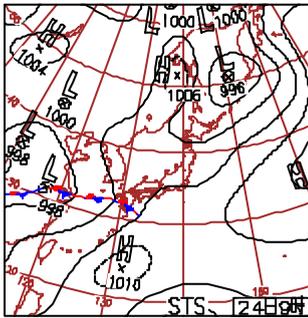
21日(月)台風第6号 四国に上陸
 台風第6号は室戸市付近に上陸。室戸市の最大瞬間風速57.1m/s。尾鷲市では64mm/hの雨。6月に四国に2個の台風が上陸したのは観測史上初。強風や高波により、交通障害等多発。



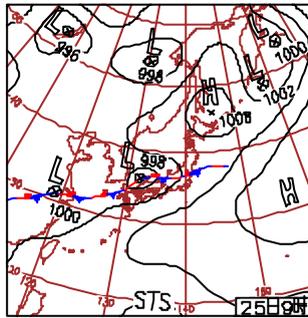
22日(火)東・西日本 台風一過
 台風第6号は日本海で温帯低気圧となり、オホーツク海に進む。北日本は雨。東・西日本は晴れ。暖気が入った東北地方～東海は真夏並。群馬県榛名町の37.5は6月の記録更新。



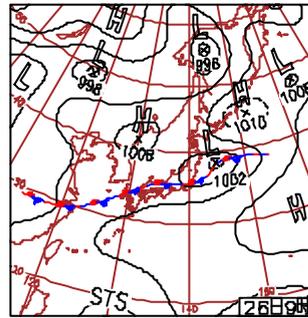
23日(水)沖縄 梅雨明け
 太平洋高気圧が南西諸島に張り出し、梅雨前線は九州付近まで北上。沖縄は平年並の梅雨明け。最高気温は全国的に高く、7月～真夏並。マリアナ諸島で台風第7号が発生。



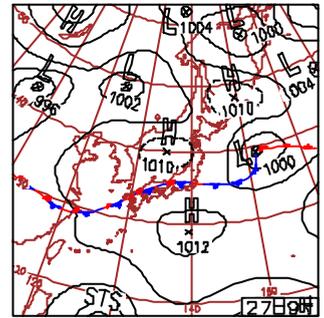
24日(木)九州北部で激しい雨
 九州で梅雨前線の活動が活発化。長崎有川町で9時に47mm/hの激しい雨。日雨量は長崎県の平戸市で123.5mm、佐賀県の伊万里市で102mm。奄美で平年より4日早い梅雨明け。



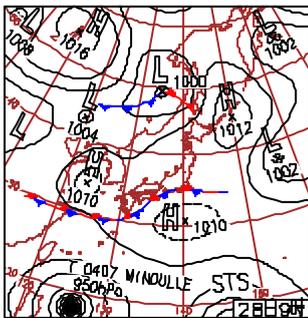
25日(金)梅雨前線の活動活発
 梅雨前線により、東北地方～九州北部の広い範囲で雨。九州北部は大雨。山口県柳井市47mm/h、静岡県三島市39.5mm/h等、各地で激しい雨。北海道や南西諸島は晴れ。



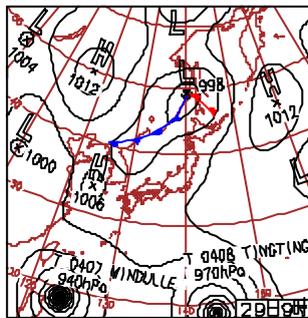
26日(土)今月5個目の台風発生
 九州北部は梅雨前線による大雨が続く。40～70mm/hの激しい雨を伴い、日雨量150～200mm。トラック諸島で台風第8号発生。6月に5個の台風発生は1951年以降の最多記録。



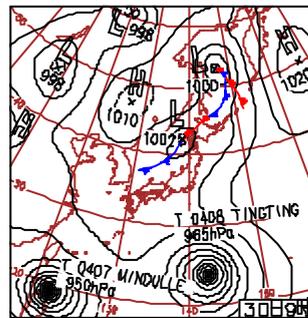
27日(日)佐賀市で竜巻発生
 前線が停滞し、九州北部は大雨が続く。佐世保市や平戸市等では4日間雨量が300mmを超える。佐賀市で7時20分頃竜巻発生、屋根が飛ばすなど大きな被害。



28日(月)九州北部に青空戻る
 梅雨前線は活動が弱まり、ゆっくりと南下。九州北部には23日以来の久しぶりの青空戻る。北海道は晴れ。その他は、上空の気圧の谷の影響で曇りや雨、山沿いでは雷雨。



29日(火)全国的に晴れる
 高気圧に緩やかに覆われ全国的に晴れるが、上空の寒気の影響で午後には所々で雷雨。最高気温は東・西日本を中心に平年より高い。網走では平年より8.8 高い26.9。

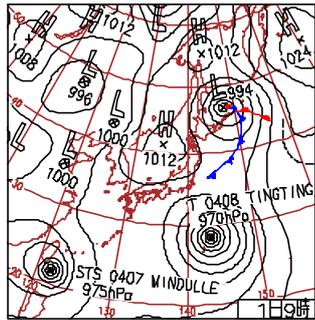


30日(水)静岡市で記録的な豪雨
 暖かく湿った空気と上空の寒気の影響で四国～関東で雷雨。静岡市では極値更新となる87.5mm/h、日雨量368mmの豪雨。東海道新幹線が一部運休。北日本は低気圧が通過し雨。

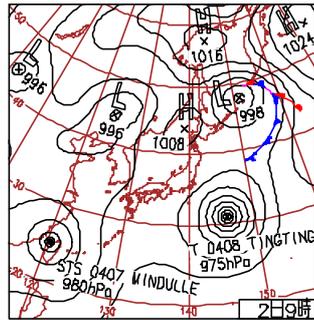
2004年7月

- ・12日～13日、「平成16年7月新潟・福島豪雨」。栃尾市や只見町では13～17日の総雨量600mm超。
- ・17日～18日、「平成16年7月福井豪雨」。福井県美山町では88mm/hを伴い日雨量283mm。
- ・31日、台風第10号高知県に上陸。奈良県上北山村で30～31日の2日間雨量が850mmを超える。

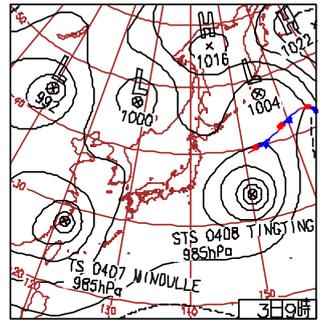
(気象庁予報部予報課)



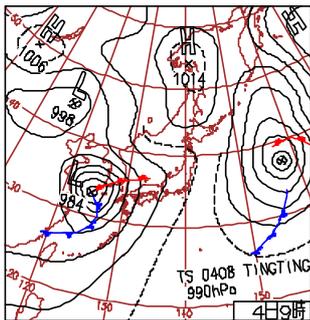
1日(木)移動性高気圧に覆われる
移動性の高気圧に覆われ、ほぼ全国的に晴れ。北海道は低気圧の影響で午前中雨。東海～九州・沖縄が真夏日となる一方、寒気が入った札幌市の最高気温は5月下旬並の18.1。



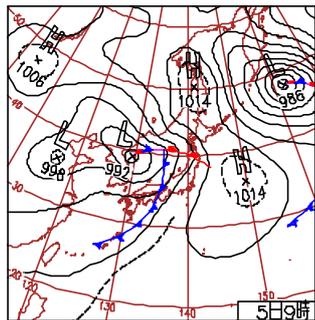
2日(金)東・西日本 高温続く
日本付近は台風2個と低気圧2個に囲まれるが、高圧部に緩やかに覆われ、全国的に晴れ。最高気温は高松市で34.6。与那国島では台風第7号により、最大瞬間風速32.5m/s。



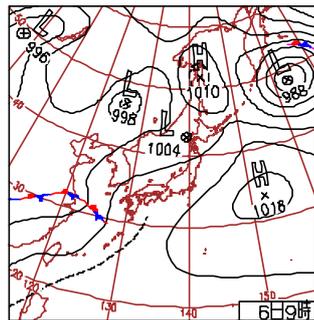
3日(土)全国的に概ね晴れ
日本付近は緩やかに高気圧に覆われ、全国的に概ね晴れ。よく晴れた西日本では各地で気温が上がり、大分県日田市では35.9。台風第7号は大陸沿岸を北上。



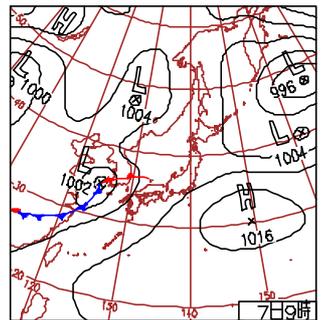
4日(日)台風第7号 温帯低気圧に
台風第7号から変わった低気圧により、九州・沖縄は雨。その他は概ね晴れて、北陸～山陰は今季一番の暑さ。一方、北海道オホーツク海側には冷たい海風が入り、網走市は13.5。



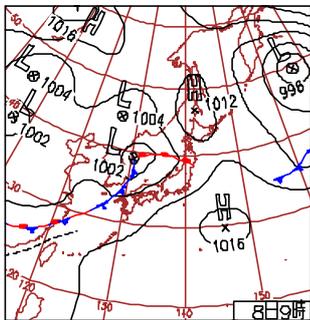
5日(月)日本海側 フェーン
秋田～山陰は、暖かい南風にフェーン効果が加わり、多くの所で今季一番の暑さを更新。富山市では午前6時に30.0。新潟市の最高気温は平年より11 高い136.9。



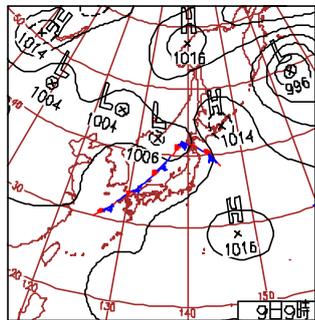
6日(火)南西諸島で雷雨
東北～九州は高気圧に覆われ気温上昇。盛岡市は平年より約10 高い32.4、熊谷市は約8 高い36.2。沖縄は雷雨。名護市では午後を雷を伴う46.5mm/hの激しい雨。



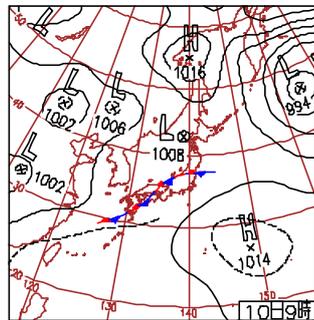
7日(水)関東中心に気温高い
高気圧に緩やかに覆われ、ほぼ全国的に晴れ。関東を中心に気温高く、熊谷市の37.5をはじめ、関東各地で今季一番の暑さ。九州では積乱雲が発達し、山沿いを中心にわか雨。



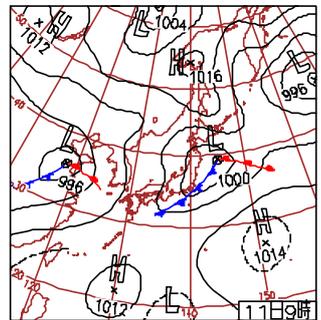
8日(木)東・西日本 熱帯夜
日本海の低気圧や前線の影響で北日本や九州は雨。その他は太平洋高気圧に覆われて晴れ。朝の最低気温は全国的に平年より高く、東・西日本の広い範囲で熱帯夜。



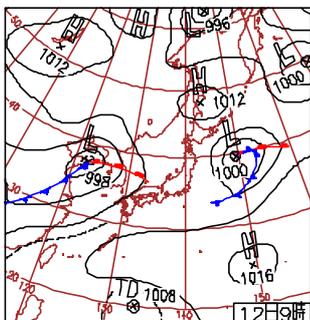
9日(金)広い範囲で雷雨
日本海の前線の影響で北海道や九州は雨。その他は概ね晴れるが、上空に寒気が入ったため、全国的に大気の状態が不安定。午後には東南北部～西日本の広い範囲で雷雨。



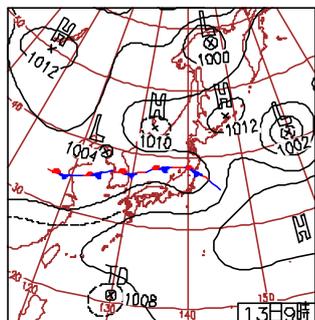
10日(土)東海・近畿で激しい雨
梅雨前線や上空の寒気の影響で西日本を中心に非常に激しい雨。愛知県一宮市では67mm/hを伴い日雨量286mm。市内の一部で浸水害。千歳空港は霧のため欠航が相継ぐ。



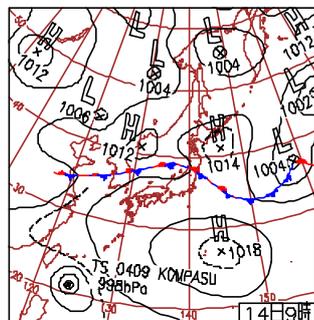
11日(日)横浜で雷
北日本は低気圧の影響で雨。東日本は大気の状態が不安定、所々で雷雨。横浜市では直径12mmの雷(ひょう)を観測。九州・中国・四国が梅雨明け。参議院議員選挙。



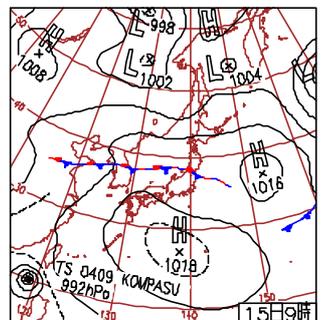
12日(月)北日本 気温低め
前線の接近により近畿北部・北陸は雨。関東や九州・沖縄は晴れ。30 を超える中国・四国以西に対して、オホーツク海から冷たい空気が入った北見枝幸では5月上旬並の12.8。



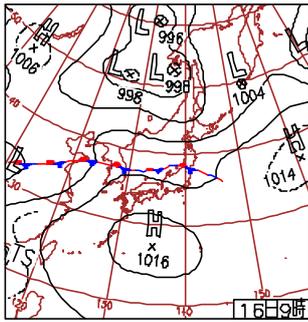
13日(火)新潟・福島豪雨
梅雨前線の活動が活発化し、新潟県や福島県で非常に激しい雨。新潟県栃尾市では58mm/hを伴い、日雨量421mmの豪雨。堤防の決壊など被害甚大。近畿・東海・関東で梅雨明け。



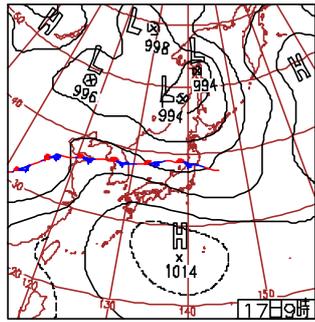
14日(水)台風第9号発生
梅雨前線が停滞し、東北地方の山間部では30mm/hを超える激しい雨。東・西日本は太平洋高気圧に覆われ厳しい暑さ。岡山市の最高気温36.5。



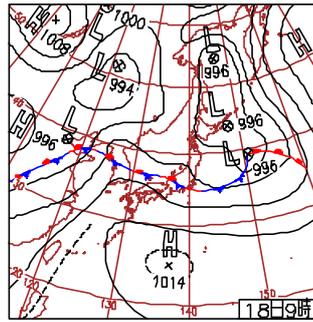
15日(木)宇都宮で雷
前線がかかる北陸～東北地方は曇りや雨。その他は本州南の高気圧に覆われ晴れ。関東では午後は大気の状態が不安定となり各地で雷雨。宇都宮市では雷(ひょう)を観測。



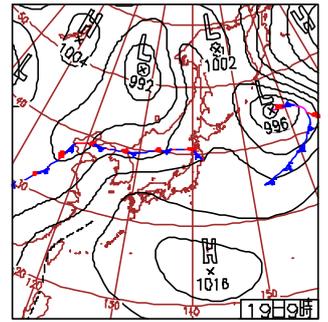
16日(金)新潟・福島 再び激しい雨
梅雨前線の活動が再び活発化。新潟県新津市35.5mm/h等、新潟・山形・福島の各県で短時間に激しい雨。所々で日雨量100mmを超える。その他は高気圧に覆われて晴れ。



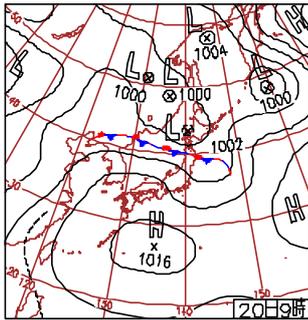
17日(土)前線停滞 激しい雨続く
梅雨前線は停滞。山形県小国町77mm/h、新潟県関川村67mm/h等、新潟・山形・福島県で激しい雨が続き。福島県只見町や新潟県栃尾市では13日からの総雨量が600mmを超える。



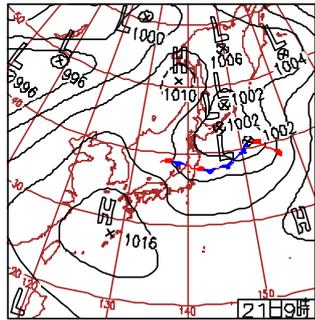
18日(日)福井豪雨
梅雨前線はわずかに南下し、未明から福井県を中心に猛烈な雨。美山町88mm/h、福井市75mm/h。美山町では日雨量283mm。土砂災害や堤防決壊による浸水害等、被害甚大。



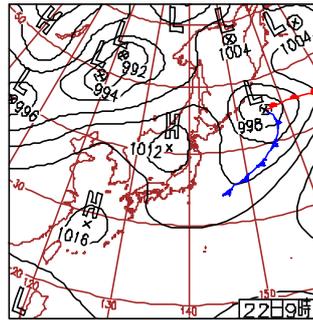
19日(月)梅雨前線北上
梅雨前線は東北北部に北上。秋田県田沢湖町40mm/h等、秋田県を中心に夜になって激しい雨。その他は概ね晴れ。関東・東海・近畿では最高気温が平年を4~6 上回る暑さ。



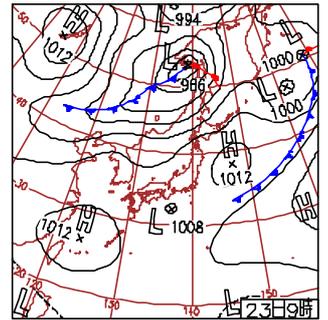
20日(火)東京で史上最高39.5
北陸や北日本が曇りや雨の他は、高気圧に覆われ、晴れて気温上昇。東京は北西の風によるフェーンの効果加わり、年間を通じて観測史上最高の39.5 を観測。



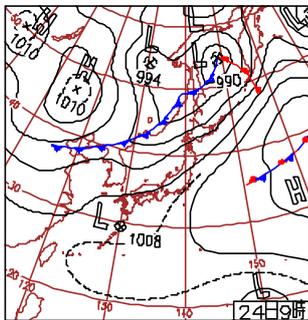
21日(水)東京 朝の気温30.1
東日本~南西諸島は引き続き高気圧に覆われ晴れ。東・西日本は前日の暑さが残り熱帯夜の所多く、東京の朝の最低気温は30.1。甲府市の最高気温は40.4、通年の記録を更新。



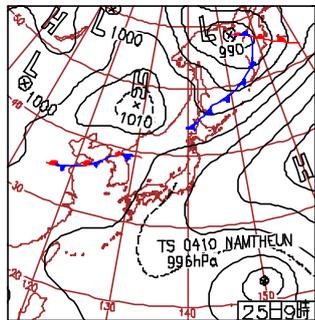
22日(木)北陸・東北 梅雨明け
低気圧や前線が日本の東海上に抜け、日本付近は広く高気圧に覆われる。関東の厳しい暑さはやわらぎ、東京の最高気温は前日より6.4 低い31.7。



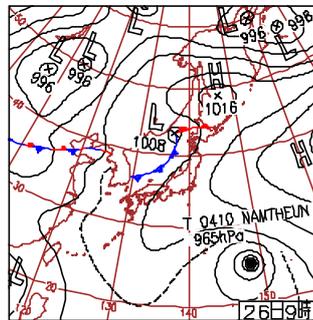
23日(金)全国的に晴れ
高気圧に緩やかに覆われて、全国的に晴れ。最高気温は北日本を中心に平年より高く、北海道も所々で真夏日。紋別市は平年より約11 高い32.3、札幌市は約6 高い31.9。



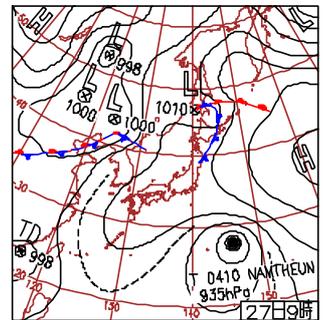
24日(土)大気の状態不安定
高気圧に覆われほぼ全国的に晴れ。午後は大気の状態が不安定となり山沿いを中心に所々で30mm/hを超える激しい雷雨。北海道網走市の最高気温35.8 は、7月で2位の記録。



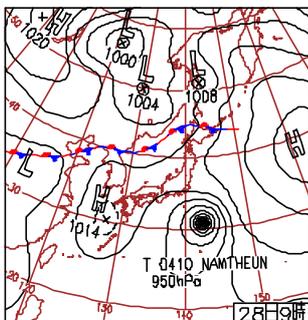
25日(日)広い範囲で雷雨
日本付近は太平洋高気圧に緩やかに覆われ、概ね晴れ。日本上空に南海上から寒気が入り、午後は山沿いを中心に広い範囲で雷雨。愛媛県西条市で49mm/h。落雷による被害多発。



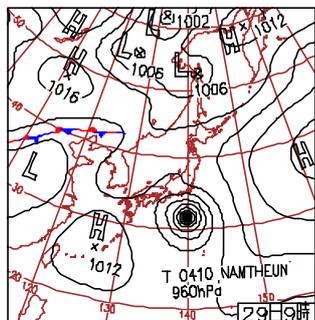
26日(月)東・西日本 午後に雷雨
北日本は動きの遅い低気圧の影響で曇りや雨。その他は概ね晴れるが大気の状態が不安定なため、午後には局部的に30mm/hを超える激しい雷雨。福岡県篠栗町で64mm/h。



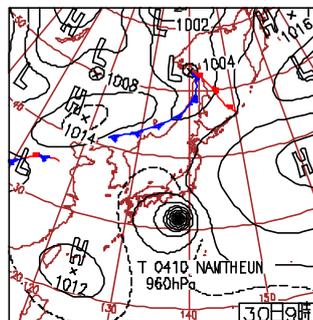
27日(火)大気不安定 次第に解消
太平洋高気圧に覆われ、ほぼ全国的に晴れ。関東~西日本は所々で雷雨となるが、上空の寒気は弱まり、大気不安定な状態は次第に解消。台風第10号は父島の東を北西進。



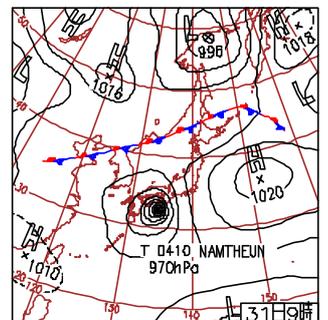
28日(水)伊豆諸島 猛烈なしけ
北日本は前線の影響で曇りや雨。その他は太平洋高気圧に覆われ概ね晴れ。台風第10号が八丈島の南を西進し、伊豆諸島の海上は9mを超える猛烈なしけ。関東では夕方から雨。



29日(木)関東大雨 南大東島少雨
台風第10号の接近により、関東を中心に雨。山沿いでは日雨量100mmを超える大雨。その他は高気圧に覆われて晴れ。南大東島では6月21日以降の総雨量9.5mm、少雨が続き。



30日(金)三重県・和歌山県 大雨
台風第10号の雨雲がかかる関東~紀伊半島は、断続的に激しい雨。奈良県上北山村では日雨量327mm。台風の動きが遅いため降雨域もほとんど停滞。その他は晴れて厳しい暑さ。

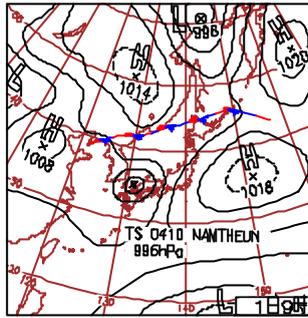


31日(土)台風 高知県西部に上陸
台風第10号は高知県、続いて広島県に上陸。高知県には今年3個目の台風が上陸。奈良・徳島・高知県の一部では日雨量500mm以上。室戸岬の最大瞬間風速は歴代9位の60.9m/s。

2004年 8月

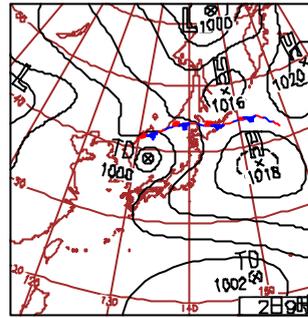
- ・台風が8個発生し、11号(4日)・15号(20日)・16号(30日)が上陸。
- ・1日～2日、四国で大雨。
- ・7日～10日、大気の状態が不安定。広い範囲で雷雨や短時間強雨。
- ・17日～20日、台風第15号等により、西日本を中心に大雨・暴風。
- ・29日～31日、台風第16号により、各地で大雨・暴風・高潮。

(気象庁予報部予報課)



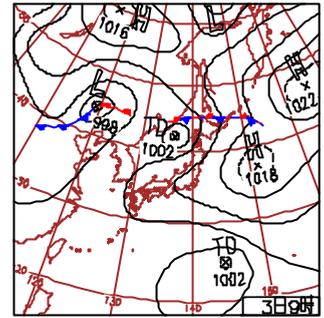
1日(日)四国 豪雨

台風第10号は日本海をゆっくり北上。暖湿気の流入で四国は日雨量500mmを越す豪雨。徳島県神山町588mm/日。高知県土佐山田町で110mm/hの猛烈な雨、1時間雨量の記録更新。



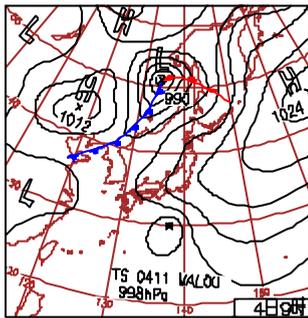
2日(月)四国 大雨続く

日本海の熱帯低気圧に向かう暖湿気により、四国は大雨が続く。高知県中村市262mm/3h。北陸から北ではフェーン効果を伴い気温が上昇し、富山市・山形市等で35℃を越す。



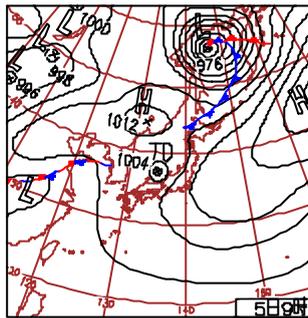
3日(火)北陸 乾燥状態続く

東海から西の太平洋側は、暖湿気の流入で曇りや雨。北海道は前線と台風から変わった熱帯低気圧の影響で雨。南風によるフェーン現象が続く。北陸は、空気の乾燥した状態が続く。



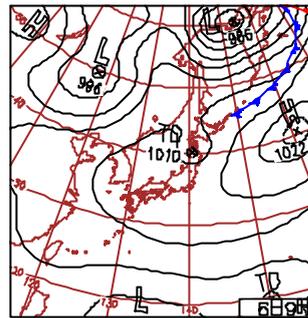
4日(水)台風第11号発生・上陸

本州の南海上の熱帯低気圧は急速に発達。潮岬の南で台風第11号となり、夜には徳島県東部に上陸。ウェーク島付近で台風第12号が発生。



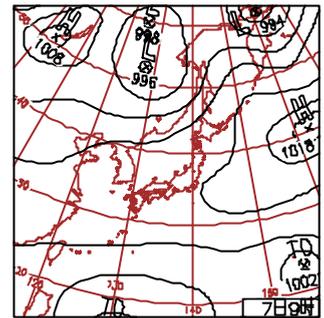
5日(木)三重県・奈良県で豪雨

台風第11号は、四国・中国地方を縦断し、日本海で熱帯低気圧に。暖湿気が流入した紀伊半島は日雨量400mmを越す豪雨。奈良県上北山村で540mm/日。



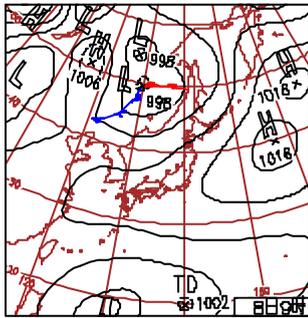
6日(金)東京 32日連続真夏日

日本付近は高気圧に覆われ、13の気象官署で35℃を越え、埼玉県熊谷市・宮崎県日田市・福島市は36℃を超える。東京は7月6日以降32日連続の真夏日で、連続日数2位の記録。



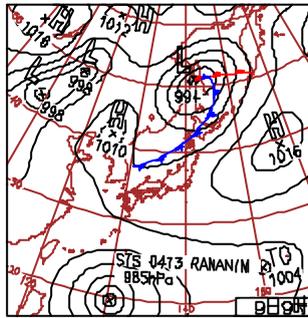
7日(土)山沿いを中心に雷雨

上空に寒気が流れ込み、全国的に大気の状態が不安定。山沿いを中心に雷雨。甲府市78mm/h、群馬県下仁田町69mm/h等、関東北部や甲信地方は非常に激しい雨。



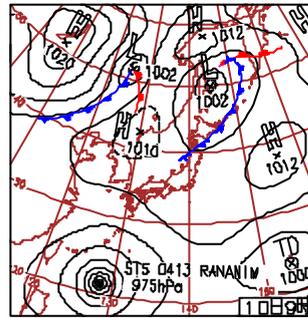
8日(日)台風第13号発生

大気的不安定な状態が続き、東北～九州の所々で雷雨。東北・四国は非常に激しい雨。岩手県九戸村56.5mm/h、愛媛県広見町73.5mm/h。



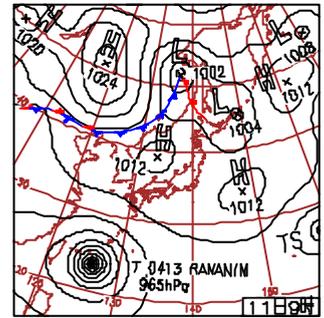
9日(月)ほぼ全国的に真夏日

台風第13号の接近により沖縄は曇り。その他は高気圧に覆われ晴れ、最高気温は全国的に30℃を超える。午後は大気の状態が不安定となり、福井県和泉村で94mm/hの猛烈な雨。



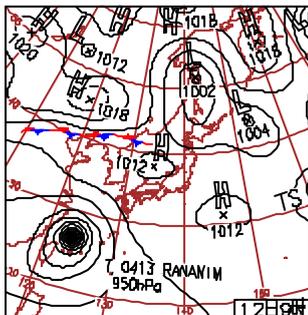
10日(火)宮古市等で震度5弱

寒気前線が通過し、北日本を中心に寒気が入る。兵庫県佐用町で55mm/h等、各地で雷雨や短時間強雨。岩手県沖を震源とする地震で、岩手県宮古市・野田村で震度5弱。



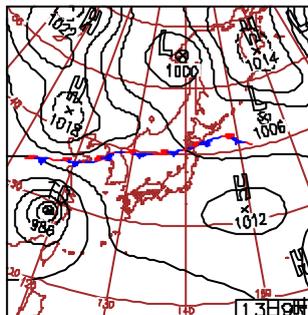
11日(水)先島諸島暴風域に

日本海の高気圧に覆われ、北海道と沖縄を除いて概ね晴れ。台風第13号は宮古島と石垣島の間を通過。宮古島で最大風速26.2m/s、最大瞬間風速48.8m/s。台風第14号発生。



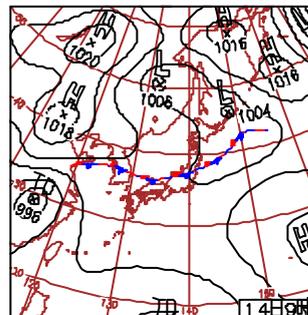
12日(木)東京 真夏日連続新記録

本州は高気圧に覆われ、概ね晴れ。北海道・東北北部・南西諸島の一部を除き、ほとんどの地域で真夏日。東京の最高気温は32.6℃。38日連続の真夏日となり、連続記録を更新。



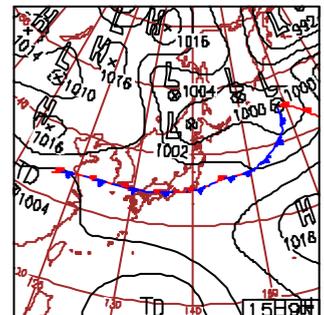
13日(金)全国的に晴れ

高気圧に覆われた関東から西は引き続き真夏日。最高気温は熊本市で36.2℃。夏休み真最中、気象庁天気相談所には親子連れが宿題の研究課題探しにと、多数訪れる。



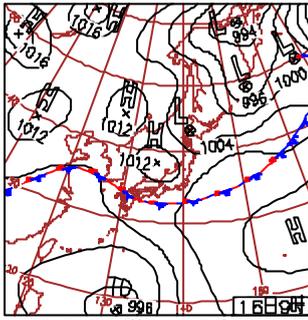
14日(土)日本列島 秋と夏が同居

前線が北陸～東北を通り東西にのびる。前線の北側の新潟市は最高気温26.8℃、南側の東京は34.7℃で、約8℃の差。前線の南は真夏、北では初秋の気配。

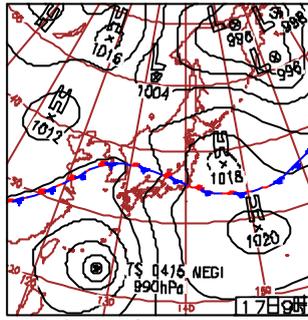


15日(日)東京の真夏日途切れる

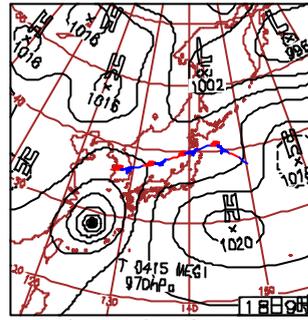
関東南岸から西日本に前線が停滞。南西諸島を除いて曇りや雨。関東は前線の北側に入り、最高気温は30℃を下回る。東京の真夏日の連続記録は40日で途切れる。



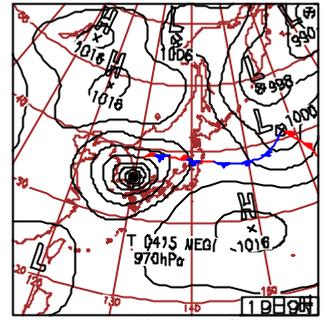
16日(月)台風第15号発生
前線は本州南岸に停滞。北海道は低気圧や寒気の影響で曇りや雨。その他は日本海の高気圧に覆われ、概ね曇りや晴れ。台風第15号発生。



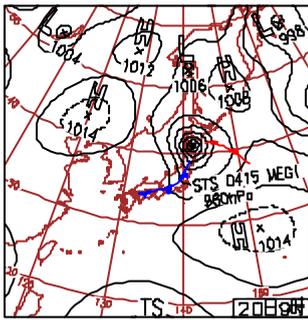
17日(火)西日本で激しい雨
台風第15号が先島諸島を通過。台風と、高気圧の縁に沿う暖湿気により、西日本を中心に雷を伴った激しい雨。高知県本川村で61mm/h、愛媛県四国中央市で398mm/日。



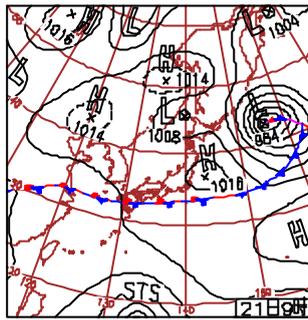
18日(水)四国 大雨続く
東シナ海を北上する台風第15号に伴って、西日本は暖湿気の流入続く。愛媛県新居浜市128mm/3h、高知県池川町111mm/3h等、四国では大雨が続く。



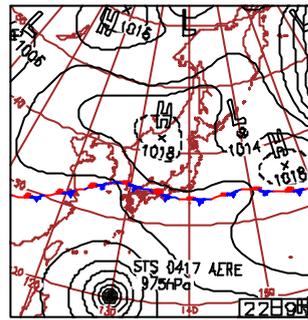
19日(木)台風第16号発生
台風第15号は対馬付近を通過し、日本海を北上。長崎県対馬市で最大瞬間風速48.7m/s。関東甲信と北陸で気温上昇。埼玉県熊谷市と金沢市で最高気温37.7。台風第16号発生。



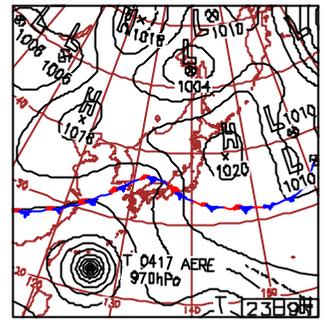
20日(金)15号温低化と17号発生
台風第15号は津軽半島に上陸し、北海道の東で温帯低気圧に。秋田市で最大瞬間風速41.1m/s、北海道南茅部町で日雨量200mm。北日本以外は晴れ。台風第17号発生。



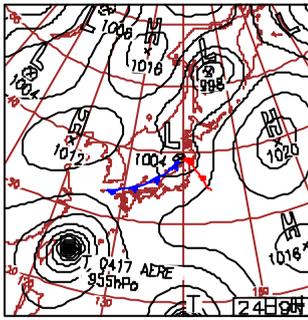
21日(土)平年並の気温に戻る
台風から変わった低気圧からのびる寒冷前線の南下で、全国的に平年並の気温に戻る。最高気温は関東南部は前日より5 前後低く、甲府は7.1 低い29.1。



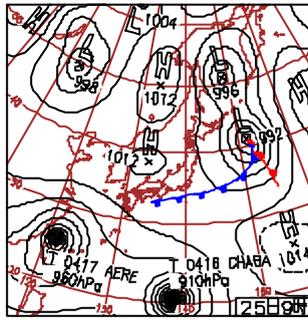
22日(日)北日本 穏やかな晴れ
北日本は高気圧に覆われて穏やかな晴れ。その他は山陰～関東南岸に停滞する前線により曇りや雨。神戸市の最高気温30.8。真夏日より熱い、高校野球決勝戦。



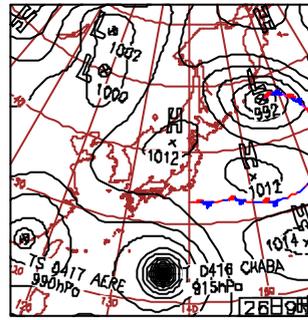
23日(月)関東・東北 10月上旬並
台風第17号が先島諸島に接近。暖湿気が流入し、高知県室戸市では日雨量315mm。北東気流が入った関東～東北は気温が下がり、10月上旬並。



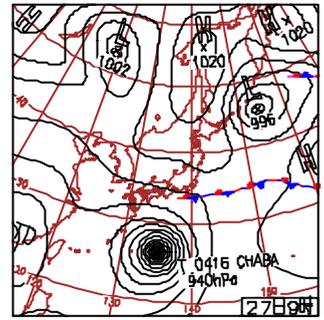
24日(火)台風第17号 発達
台風第17号は未明に南西諸島を通過。石垣島を眼の中に入れながら、ゆっくり西北西進。石垣島で最大瞬間風速56.0m/s。16号は日本の遙か南海上で「大型・猛烈」な勢力を維持。



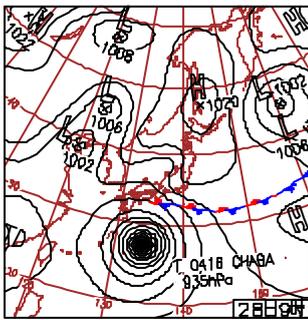
25日(水)気温 全国的に平年並
日本の南岸に前線停滞。近畿～関東で曇りの他は晴れ。気温は全国的に平年並か低い。台風第17号は台湾を暴風域に巻き込みながら西進。台風第16号は沖の鳥島の東を北西進。



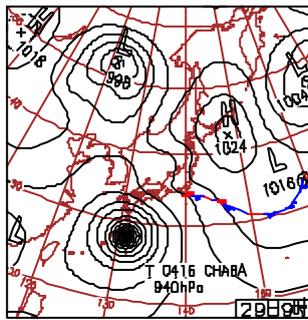
26日(木)台風第16号 北上
日本付近は高気圧に覆われ概ね晴れるが、前線に近い関東～近畿は曇り。大型で非常に強い台風第16号は、幾分勢力を弱めながら南西諸島へ向け北上。



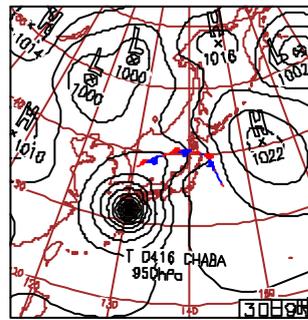
27日(金)九州 猛暑
高気圧に覆われて全国的に晴れて、西日本を中心に気温が上昇。熊本県牛深市では37.2 と、8月の記録を更新。台風第16号は勢力を維持したままゆっくり北西進。



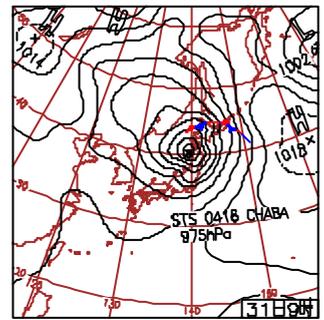
28日(土)台風第18号 発生
オホーツク海の冷たい高気圧が北・東日本を覆い、本州南岸には前線が停滞。北日本や北陸は晴れるが、その他は曇りや雨。8月に入り8個目となる台風第18号が発生。



29日(日)屋久島 最大風速31.8m/s
関東以西の太平洋側は、台風第16号と前線の影響で雨。その他は曇り。鹿児島県瀬戸内町で日雨量417mm。屋久島では最大風速31.8m/sで、2位の記録。



30日(月)九州・四国 豪雨
台風第16号は鹿児島県、続いて山口県に上陸し、日本海を北上。西日本は暴風と豪雨。宮崎県南郷村では日雨量584mmで、1位を更新。室戸岬では最大瞬間風速58.3 m/s。

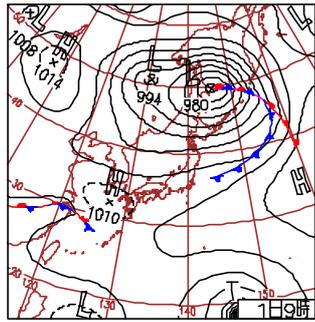


31日(火)台風第16号 温低化
日本海を進んだ台風第16号は北海道に上陸し、夕方オホーツク海に抜けた後、温帯低気圧に変わる。最大瞬間風速は、石川県輪島市41.0m/s、山形県酒田市40.2m/s。

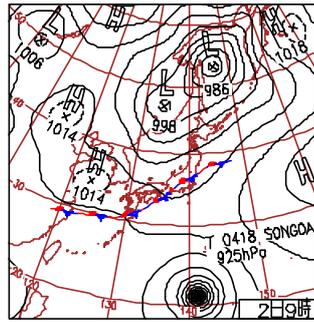
2004年 9月

- ・4日～8日、台風第18号により、各地で強風害。7日には台風上陸。
- ・今年7個目、過去最多。
- ・12日～13日、暖湿流により、高知県で100mm/日を超える大雨。
- ・25日～30日、台風第21号と前線により、三重県・奈良県・四国で豪雨。三重県尾鷲市の総雨量904mm。

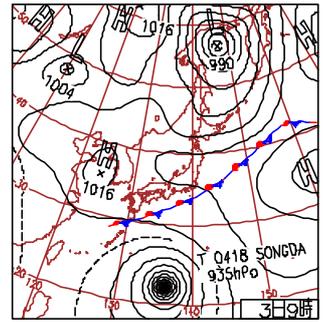
(気象庁予報部予報課)



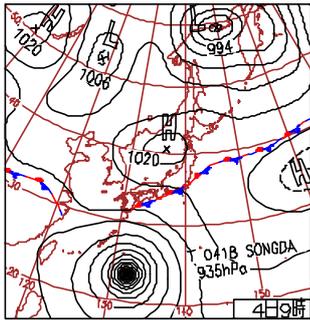
1日(水)浅間山噴火
オホーツク海に台風第16号から変わった発達した低気圧。高気圧に覆われてほぼ全国的に晴れるが、午後は前線の接近で九州から雨。浅間山噴火。防災の日、各地で防災訓練。



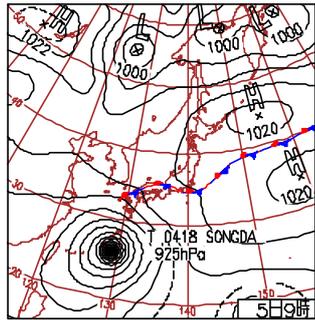
2日(木)本州に前線停滞
停滞前線に沿う東北～九州南部は雨。前線から離れた北海道や九州北部・山陰・関東南部は晴れや曇り。沖の鳥島付近の台風第18号は非常に強い勢力を維持し西北西進。



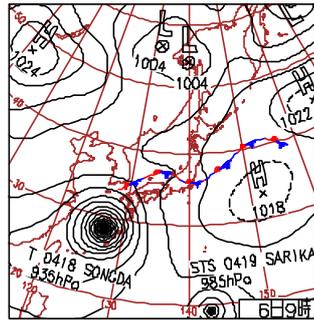
3日(金)最早のヒガンバナ開花
前線は日本の南海上に南下。高気圧に覆われてほぼ全国的に晴れるが、北海道は寒気の影響で日本海側を中心に雨。静岡市・長野県松本市で平年より13～14日早くヒガンバナ開花。



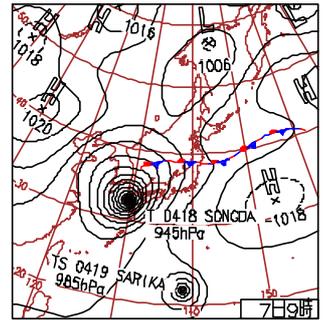
4日(土)関東～近畿 激しい雨
前線に向かって南から暖湿気が入る。一方、上空には寒気が入り大気の状態が不安定。関東～近畿の所々で40mm/hを超す激しい雨。静岡市102mm/h、長野県南木曾町89mm/h。



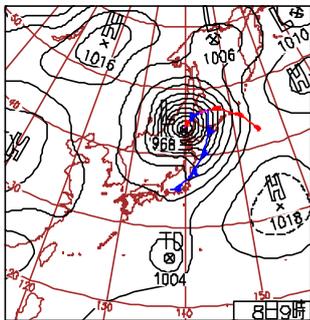
5日(日)台風第19号発生
台風第18号が沖縄本島を通過。沖永良部で最大瞬間風速53.6m/s、最大風速36.7m/sの暴風。紀伊半島沖を震源とする地震で、奈良県・和歌山県で震度5弱、串本町で86cmの津波。



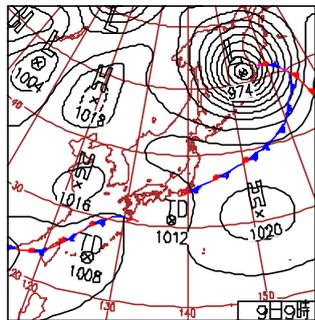
6日(月)九州 局地的豪雨
秋雨前線により東北～西日本は曇りや雨。熊本県・宮崎県は200mm/日を超す大雨。宮崎県諸塚村では45mm/hを伴う358mm/日の豪雨。南西諸島は台風第18号により暴風雨続く。



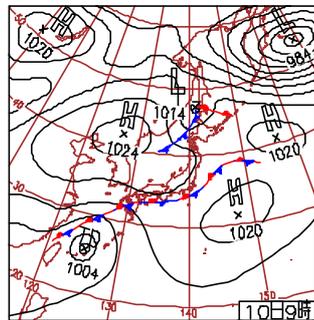
7日(火)今年7個目の台風上陸
台風第18号は長崎市付近に上陸後、日本海を北東に進む。広島市60.2m/s等、各地で最大瞬間風速の記録を更新し、九州～北陸の広い範囲で強風害。台風上陸7個は過去最多。



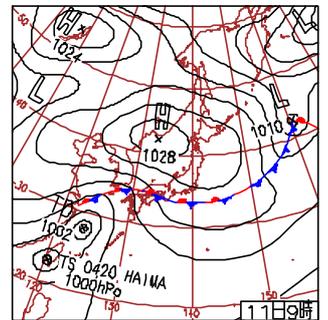
8日(水)台風 猛威振るう
台風第18号は日本海を進み、北海道の西海上で温帯低気圧に変わる。北東日本の日本海側は暴風雨。北海道では、雄武町51.5 m/sなど、各地で最大瞬間風速の記録を更新。



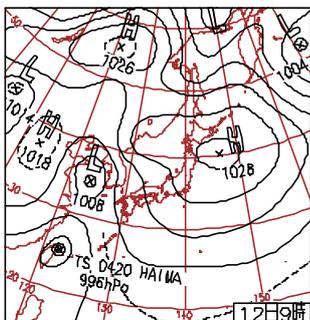
9日(木)北海道 強風続く
台風から変わった低気圧がオホーツク海にあり、周辺の海上は大しけ。北海道えりも町の最大風速22m/s。近畿～関東は晴れ、その他は概ね曇り。大分・新潟でモズの初鳴。



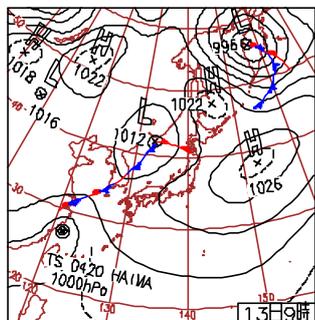
10日(金)前線停滞
前線が本州南岸に停滞し、全国的に曇りや雨。西日本の日本海側は終日雨で、最高気温は平年より3～8度低い。南西諸島は動きの遅い熱帯低気圧により所々で強い雨。



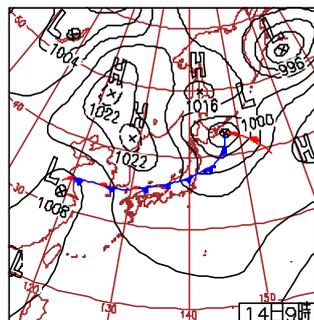
11日(土)台風第20号発生
前線は次第に不明瞭化。ほぼ全国的に晴れるが、九州と紀伊半島の南東斜面は、暖湿気の流れにより一時的に激しい雨。三重県尾鷲市で98mm/hの猛烈な雨。台風第20号発生。



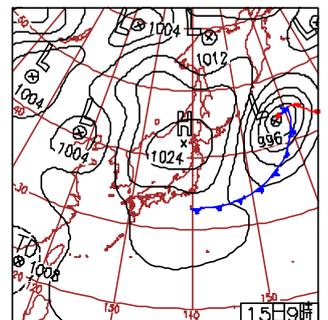
12日(日)高知県 激しい雨
日本の東の高気圧に覆われ全国的に晴れるが、紀伊半島から西の太平洋側は、高気圧の縁に沿って暖湿気が入り、曇りや雨。高知県本川村・馬路村では60mm/hを超える雨。



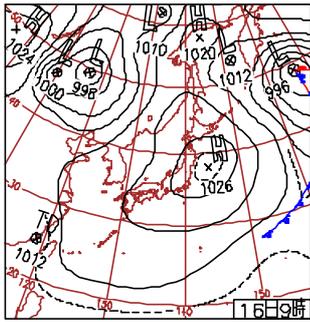
13日(月)高知県 強雨続く
暖湿気の流れが続く高知県では、須崎市67mm/h、中村市65mm/h等、非常に激しい雨。北海道は低気圧の接近で雨。その他は概ね晴れ。北陸・山陰の最高気温は平年より約5度高い。



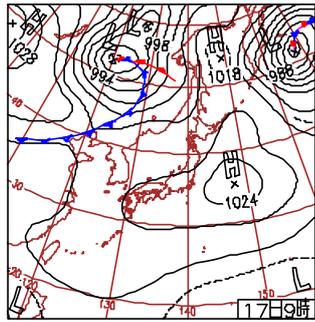
14日(火)浅間山 小規模噴火
北海道は低気圧の通過で雨。東北～山陰は前線の南下に伴い午前中雨。富山県砺波市62mm/h。その他は概ね晴れ。浅間山が9月1日以来の小規模噴火、臨時火山情報発表。



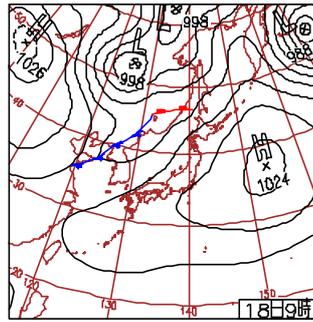
15日(水)西日本 残暑
高気圧に覆われほぼ全国的に晴れるが、西日本や南西諸島では午後、にわか雨や雷雨。最高気温は北日本・関東で平年より低く、西日本では2～5度高い。熊本市34.1度。



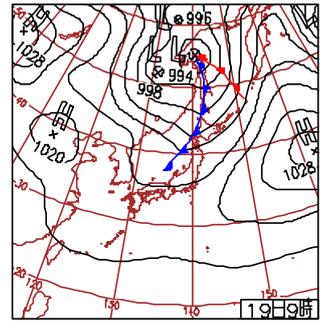
16日(木)高知県西部 大雨
 北・東日本は晴れ。西日本・南西諸島は、高気圧の縁に沿って暖湿流が入り、曇りや雨。高知県は西部を中心に大雨。佐川町の日雨量262mm。大正町では88mm/hの非常に激しい雨。



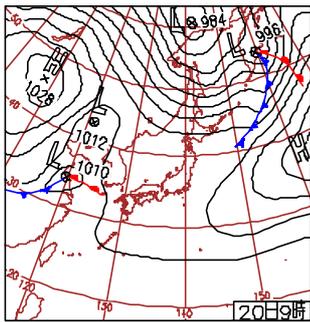
17日(金)関東南部 降灰
 高気圧は東の海上に進み、東日本～近畿が晴れた他は曇り。九州・四国は午後雨。関東上空の北西風により、浅間山の火山灰が関東へ。東京で1982年以来の降灰を観測。



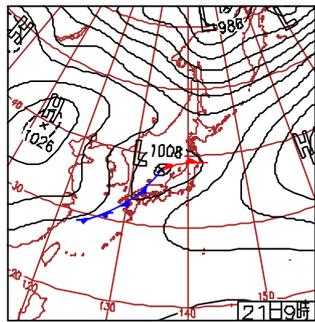
18日(土)浅間山 小噴火続く
 北海道の一部と沖縄で晴れの他は、気圧の谷の影響で全国的に曇りや雨。浅間山は9月1日以降11回目の小噴火。火山性地震が多発。岐阜市で真夏日の年間日数84日、タイ記録。



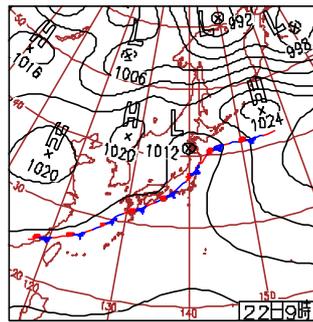
19日(日)熊本 真夏日100日目
 北陸から北の日本海側や北日本は寒冷前線の通過により雨。その他は高気圧に覆われ、概ね晴れて厳しい残暑。最高気温は熊谷市32.9。熊本市は今年100日目の真夏日。



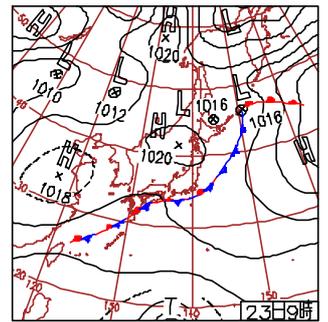
20日(月)東日本 曇り空の彼岸
 日本付近は弱い気圧の谷。中国・四国以西は概ね晴れるが、その他は曇り。東日本は所々で雨が降る曇り空の彼岸。大阪市と兵庫県豊岡市で真夏日の年間日数記録を更新。



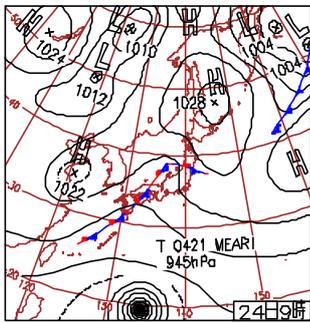
21日(火)東京 真夏日の最多記録
 日本海の低気圧の影響で、日本海側や北日本は曇りや雨。岐阜県恵那市で45mm/h。その他は晴れ。東京は今年68日目の真夏日となり、年間最多記録を更新。台風第21号が発生。



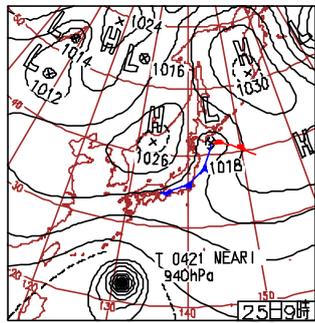
22日(水)関東 大気不安定
 低気圧や前線の影響で、北日本と日本海側は曇りや雨。関東以西の太平洋沿岸と沖縄は概ね晴れ。関東は午後から大気の状態が不安定となり、埼玉県久喜市で48mm/hの激しい雨。



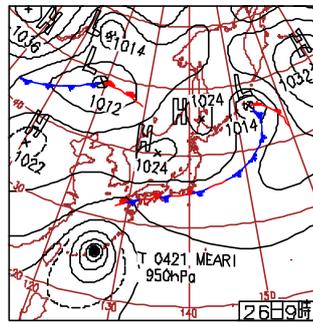
23日(木)中国～九州 気温低め
 本州南岸に前線が停滞し、九州・中国・四国は雨。北日本は概ね晴れ。その他は曇り。西日本の最高気温は平年より低く、広島市は約6 低い20.7、10月下旬並。



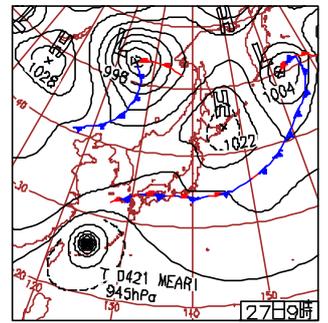
24日(金)三重県 猛烈な雨
 前線に向かって暖湿気が入り、前線活動が活発化。西日本を中心に所々で雷雨。三重県亀山市で89mm/hの猛烈な雨。最高気温は北陸で高く、新潟市は平年より約7 高い31.3。



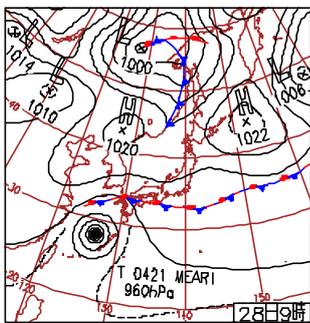
25日(土)関東北部 激しい雨
 低気圧や前線の通過に伴い、北・東日本は雨。関東北部は夕方から激しい雨となり、栃木県真岡市で75mm/h。沖縄は台風の接近により雨。その他は概ね晴れて気温上昇。



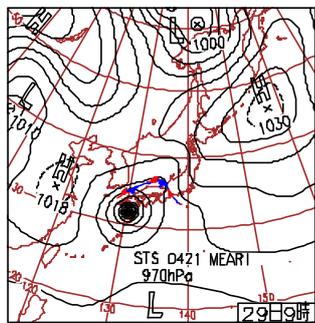
26日(日)沖縄 暴風域に
 北日本は高気圧に覆われ晴れ。東・西日本は秋雨前線の影響で曇りや雨。台風第21号は速度を落としながら進み、沖縄本島・石垣島は暴風域に。那覇市の最大瞬間風速35.6m/s。



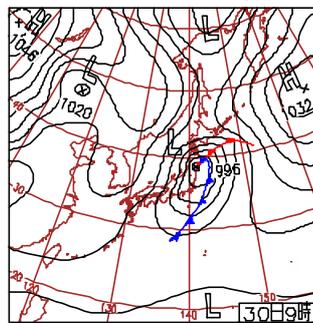
27日(月)沖縄で台風ほとんど停滞
 台風第21号は久米島の西でほとんど停滞。沖縄近海は7mを超える大しけ。北海道は高気圧に覆われ晴れ。東北～西日本は前線の影響で曇りや雨。三重県志摩市で日雨量191mm。



28日(火)前線活発化
 台風第21号の北上に伴い、前線の活動が活発化。紀伊半島や四国の一部では、夕方から100mm/3hを超える大雨。三重県宮川村では86mm/hの猛烈な雨を伴い115mm/3h。



29日(水)紀伊半島・四国 豪雨
 台風第21号は鹿児島県に上陸後、四国を横断。台風と前線により四国・三重県・奈良県で300mm/日を超える豪雨。三重県尾鷲市の日雨量741mm。三重県・愛媛県は被害甚大。

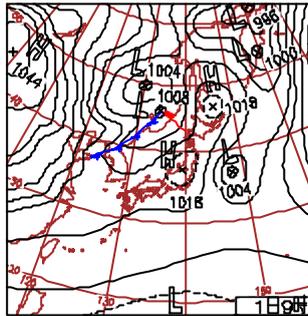


30日(木)東日本以西 台風一過
 台風第21号は東北地方で温帯低気圧化。北日本や北陸は雨。東北北部は100mm/日を超える大雨で、岩手県種市町では229mm/日。関東以西は午後から台風一過の晴天。

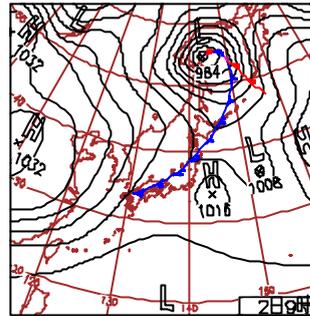
2004年 10月

- ・ 8日、前線により近畿～関東南部で日雨量200mmを超える大雨。
- ・ 9日、台風第22号が関東に上陸。横浜市の最大瞬間風速39.9m/s。
- ・ 20日、台風第23号上陸。今年10個目の上陸台風。暴風・大雨・高波等により、各地に大きな災害。
- ・ 23日、「平成16年新潟県中越地震」

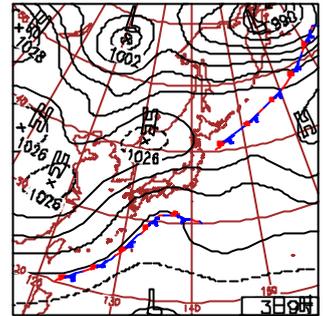
(気象庁予報部予報課)



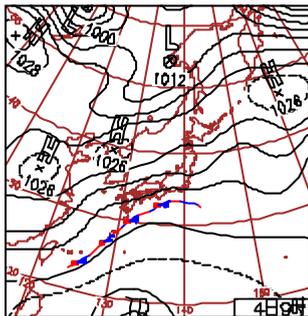
1日(金)富士山測候所 非常駐化
北日本は気圧の谷の接近で曇り。その他は高気圧に覆われてさわやかな晴天。この日、富士山頂での年を通しての観測員の駐在が中止となり、72年の有人観測の歴史に幕。



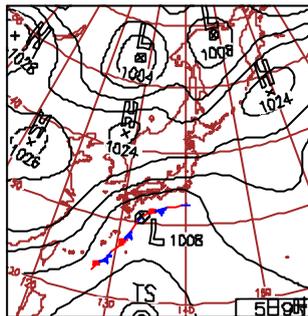
2日(土)関東はさわやかな晴れ
関東は高気圧に覆われ、さわやかな晴れ。その他は北海道から山陰にのびる前線の近傍を中心に雨や曇り。米大リーグでイチロー選手が年間最多安打の記録を樹立。



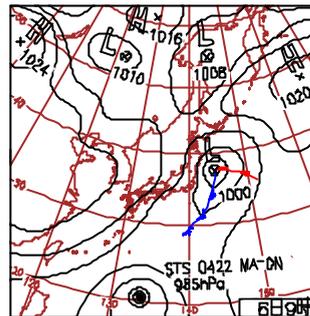
3日(日)利尻山 初冠雪
前線や気圧の谷の影響で東海～東北は雨。その他は概ね曇り。近畿～北海道は日中の気温が低く、盛岡市の最高気温は11月上旬並。利尻山で今季全国初の初冠雪。



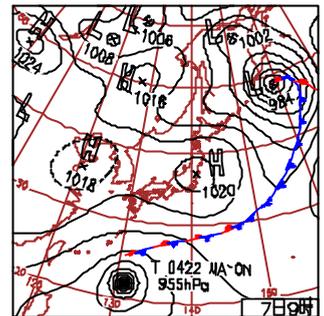
4日(月)台風第22号 発生
秋雨前線が関東の南海上～沖縄付近に停滞。東北～東日本は冷たい雨。最高気温は東京・仙台市で平年より5以上低い、11月上旬並。西日本は概ね晴れ。



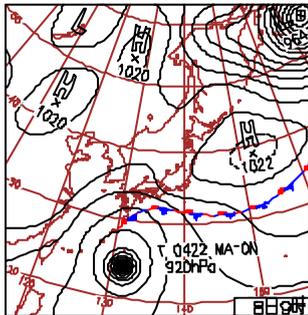
5日(火)秋雨前線 活発化
秋雨前線上の四国の南海上に低気圧が発生、北東へ進む。東北～近畿は雨。その他は曇りや晴れ。太平洋側は日雨量100mmを超える大雨。愛知県豊橋市で204mm/日。



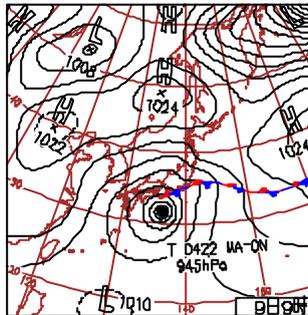
6日(水)関東南部 震度5弱
低気圧が三陸沖を北東に進む。北海道・東北の太平洋側で曇りや雨の他は概ね晴れ。茨城県南部を震源とする地震で、茨城・埼玉県で震度5弱。東京でキンモクセイの芳香。



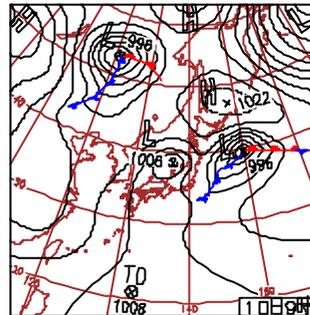
7日(木)台風第22号 勢力強める
高気圧に覆われ全国的に概ね晴れ。高気圧の西側となった紀伊半島や四国は東風の影響で雨。台風第22号は勢力を強め、南大東島の南海上を北へゆっくり進む。沖縄は夜に雨。



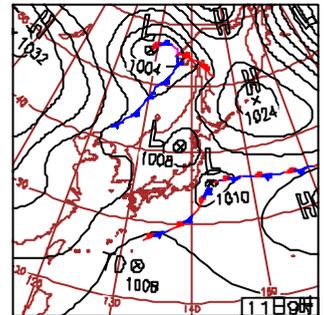
8日(金)近畿～関東南部 大雨
高気圧が東進し北日本は曇り。東・西日本は本州南岸の前線の影響で雨。近畿～関東南部は、太平洋側を中心に、150～200mm/日の大雨。台風第22号は非常に強い台風に発達。



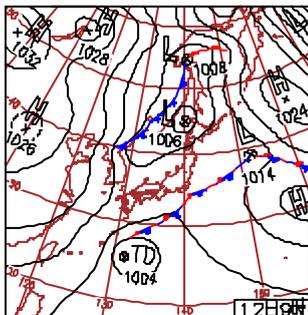
9日(土)台風第22号 関東を横断
台風第22号は、東日本としては過去最強の勢力で伊豆半島に上陸。静岡県熱海市(網代)で最大風速39.4m/s、最大瞬間風速63.3m/s。いずれも歴代1位。静岡市で日雨量262mm。



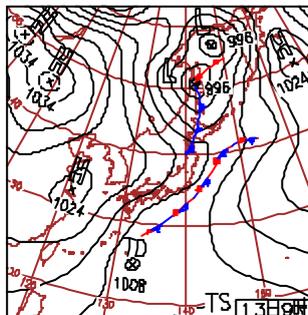
10日(日)台風一過の晴天にならず
台風は日本の東海上に進むが、日本付近は引き続き気圧の谷。日本海に低気圧が発生し、近畿・北陸で晴れた他は曇りや雨。鳥取県米子市等、山陰で100mm/日を超える大雨。



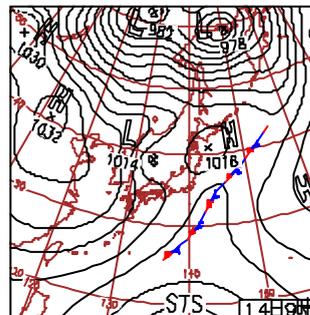
11日(月)3連休東京で日照なし
日本海と関東沖の低気圧により、東日本や北日本は曇りや雨。西日本や南西諸島は概ね晴れ。東京では連休期間中の日照時間ゼロ。石垣島で鷹の一種の渡り鳥サシバが南下。



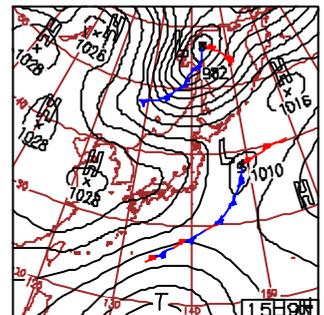
12日(火)北海道から秋の便り
日本海の低気圧は次第に衰弱。沿海州の前線上に低気圧が発生。本州南岸には秋雨前線が停滞。北日本や関東～近畿は曇りや雨。釧路でイタヤカエデ紅葉、今秋全国初の紅葉。



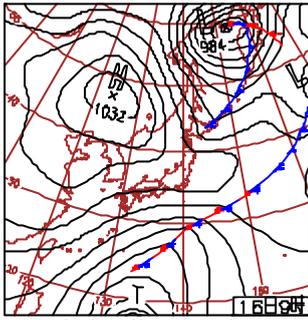
13日(水)台風第23号 発生
寒冷前線と停滞前線の影響で北・東日本は雨や曇り。その他は大陸から張り出す高気圧に覆われ晴れ。根室でヤマモミジ紅葉。マリアナ諸島で台風第23号が発生。



14日(木)北海道は冬の装い
日本海には上空の寒気に伴う低気圧があり、山陰や北陸では雷雨。その他は高気圧に覆われ概ね晴れ。北海道倶知安町で、この秋全国初の初霜・初氷。各地で部分日食観測。

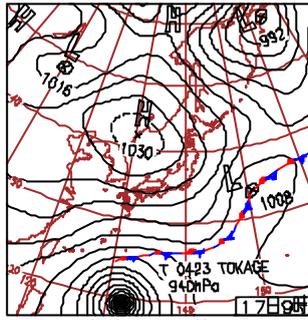


15日(金)北アルプス等で初冠雪
高気圧に覆われ全国的にさわやかな晴れ。関東は8日ぶりの青空。放射冷却により朝の気温は全国的に平年より低め。乗鞍岳・立山・旭岳等で初冠雪。沖縄県と那国町で震度5弱。



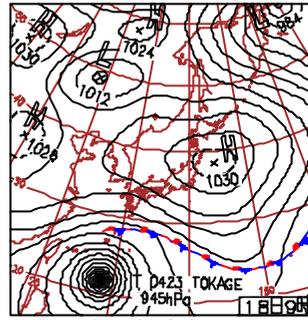
16日(土)台風第24号 発生

大陸から張り出す高気圧に覆われ、西日本を中心に晴れ。東北～関東は冷たい北東風や気圧の谷の影響で曇りや雨で、日中の気温は平年より3～5 低い。台風第24号が発生。



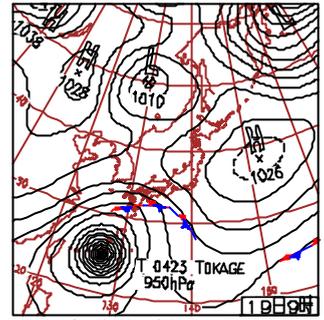
17日(日)超大型台風第23号

台風第23号は超大型で非常に強い台風に発達。台風の接近により南西諸島は曇りや雨。その他は優勢な移動性高気圧に広く覆われ快晴。関東以北の気温は平年より2～4 低い。



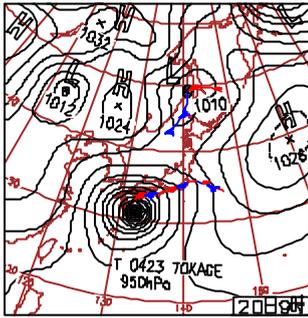
18日(月)旭川市 氷点下

高気圧に覆われ広い範囲で晴れるが、西日本の太平洋側と沖縄は前線や台風の影響で曇りや雨。北・東日本は放射冷却により朝の気温が下がり、北海道旭川市は今季初の氷点下。



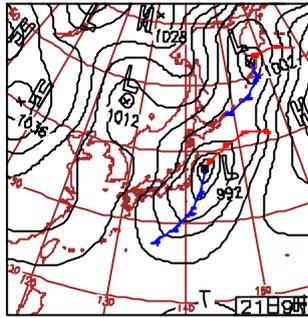
19日(火)奄美・沖縄 暴風雨

高気圧の西側の北日本は曇り。関東以西は大型の台風第23号と前線により雨。南西諸島は暴風雨と猛烈なしけ。沖縄県金武町で140mm/日、那覇市で最大瞬間風速48.0m/s。



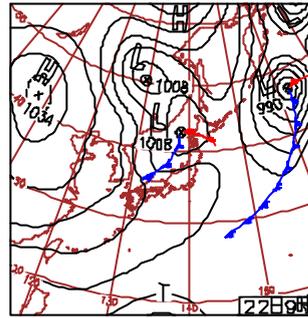
20日(水)台風 高知県に上陸

今年10個目の台風が高知県に上陸。関東～九州の広い範囲で200mm/日を超す大雨。徳島県上勝町470mm/日、三重県宮川町で19時まで386mm。各地で物的・人的に甚大な被害。



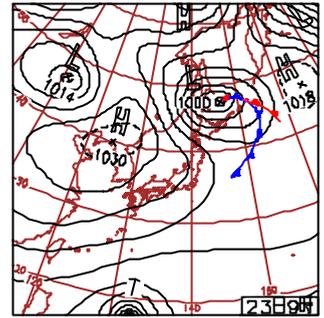
21日(木)富士山 初冠雪

台風第23号から変わった低気圧の影響で東北～関東は雨、海上は大しけが続く。西日本や南西諸島は乾燥した空気が入り台風一過の晴れ。富士山は、平年より20日遅く初冠雪。



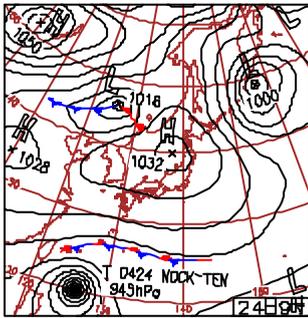
22日(金)北海道で海上の竜巻

低気圧が北海道を通過し、寒気の入った北日本は曇りや雨。その他は高気圧に覆われ晴れ。北海道門別町で、寒冷前線の通過に伴い海上で発生した竜巻が陸上へ進入。



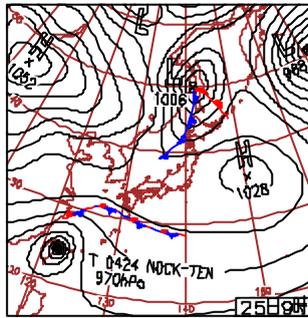
23日(土)新潟県中越地震

北陸から北の日本海側は寒気の影響で曇りや雨。北海道で初雪。その他は高気圧に覆われ、ほぼ全国的に晴れ。新潟県中越地方でM6.8、震度7の地震。震度5弱以上の余震多発。



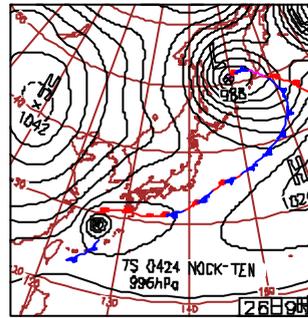
24日(日)新潟県中越 余震続く

移動性高気圧に覆われ北日本～西日本は概ね晴れるが、関東～東海は東風の影響で曇り。南西諸島は台風第24号の接近や前線の影響で曇りや雨。新潟県中越地方は余震が続く。



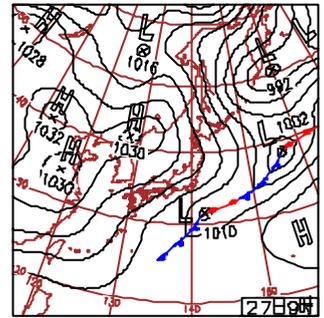
25日(月)与那国島 暴風雨

寒冷前線が通過した北日本の日本海側は雨。台風第24号や前線に近い九州・沖縄は曇りや雨。その他は晴れ。台風が接近した与那国島で、最大瞬間風速43.5m/s、日雨量93.5mm。



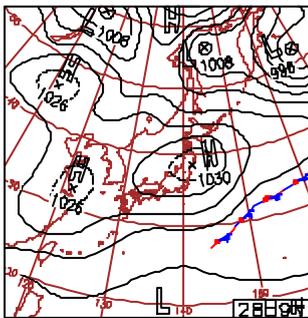
26日(火)新潟被災地に冷たい雨

台風第24号は温帯低気圧化し、南海上で前線が顕在化。全国的に雨。オホーツク海の低気圧が発達して日本付近に寒気が入り、新潟県中越地震の被災地に冷たい雨。



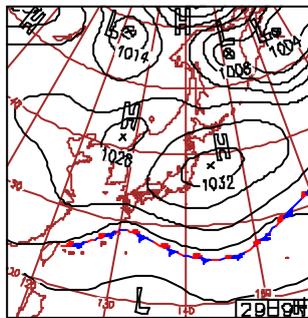
27日(水)北海道各地で積雪

強い寒気が入り、北陸から北の日本海側は雨や雪。その他は晴れや曇り。北海道幌加内町41cm、札幌市8cmの積雪。気温は全国的に平年より低め。新潟県中越で震度6弱の余震。



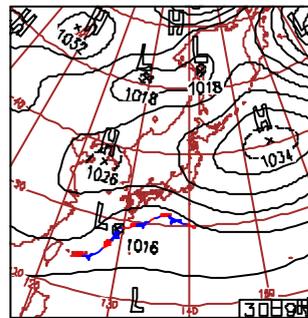
28日(木)放射冷却

移動性高気圧に広く覆われ全国的に晴れ。放射冷却により、最低気温は各地で平年を下回り、地震被災地の新潟県十日町では平年より約4 低い3.0。東北～関東北部で初霜。



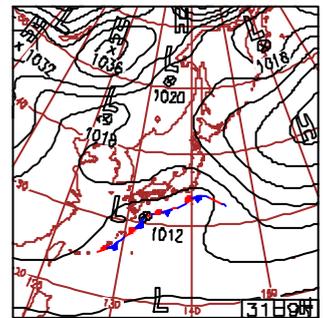
29日(金)西日本から天気崩れる

南海上で前線が顕在化し、九州の南に低気圧が発生。西日本の太平洋側は曇りから雨。その他は高気圧に覆われ概ね晴れ。関東では巻雲が増加、上空が湿ってきたことを示唆。



30日(土)北海道は温かい1日

南海上の前線の活動が活発化し、九州・四国～東日本にかけて雨。東北は曇り。北海道は高気圧の圏内で、晴れて気温上昇。札幌市の最高気温は10月上旬並の18.6。



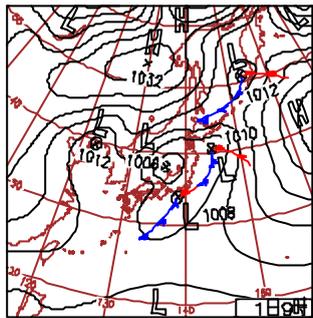
31日(日)早朝の雷雨

本州南岸の前線は引き続き活動が活発。日本海側の一部で晴れた他は、全国的に曇りや雨。関東～近畿の太平洋側は朝の内所々で雷雨。三宅島阿古で71.5mm/hの非常に激しい雨。

2004年 11月

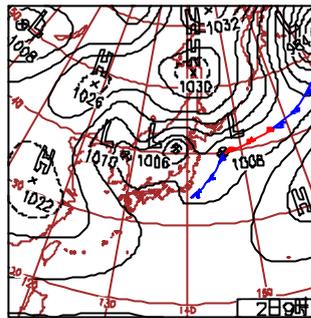
- ・11日、日本海の低気圧に向かって暖気が入り、太平洋側で大雨。高知市は11月の日雨量記録を更新。
- ・16日、冬型の気圧配置で北海道は大荒れ。層雲峡で29cmの積雪。
- ・26～27日、低気圧が急速に発達し、北陸や北日本は暴風・大しけ。

(気象庁予報部予報課)



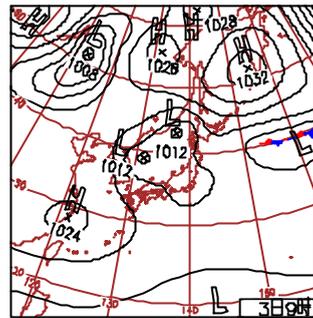
1日(月)兼六園で雪つり作業

日本付近は広く低圧部となり、中国・四国以西で晴れている他は曇りや雨。暖気の流入で近畿以北は気温が上昇。最低気温は平年より5～8 高い、9月下旬～10月上旬並。



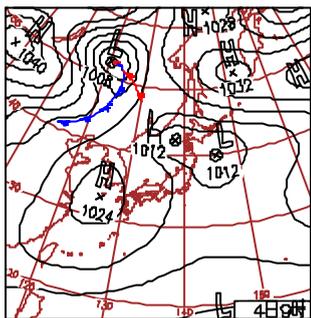
2日(火)関東 濃霧

低気圧の影響で北日本は雨。その他は概ね晴れるが、北東気流が入った東北・関東の太平洋沿岸部では霧や霧雨。東京では朝の内、視程500mの濃霧で交通機関に乱れ。



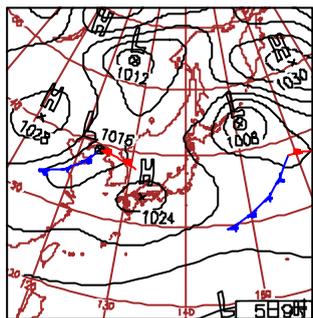
3日(水)島根県 降ひょう

日本海の低気圧により、北日本や日本海側では雨や曇り。その他は概ね晴れ。北陸・山陰は上空の寒気の影響で、所々で雷雨。島根県隠岐で直径10mmのひょうを観測。



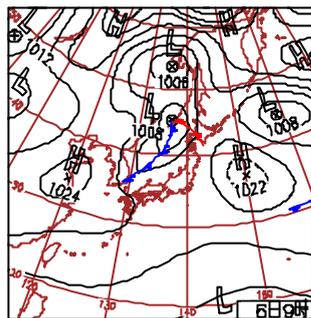
4日(木)新潟県中越 震度5強

動きの遅い低気圧により、北陸・北日本は曇りや雨。その他は高気圧に覆われて晴れ。気温は関東以北で平年より高く、北陸・東海以西では平年並か低い。



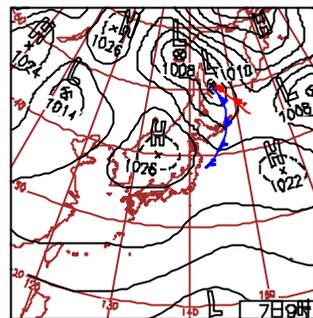
5日(金)ほぼ全国的に晴れ

北海道のオホーツク海側は東海上の低気圧の影響で曇りや雨。その他は移動性高気圧に覆われ、ほぼ全国的に晴れ。最高気温は北日本～東日本で平年より2～4 高い。



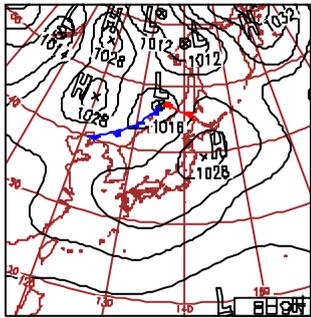
6日(土)寒冷前線南下

前線を伴った日本海の低気圧の接近により北日本は曇りや雨。前線通過時に雷を伴う。その他は晴れ。低気圧に向かう南風により、最高気温は近畿以北で平年より2～6 高い。



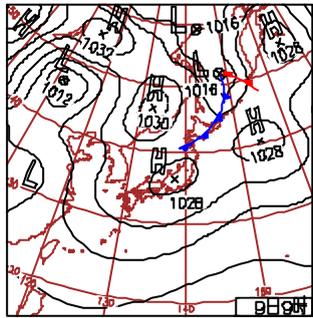
7日(日)全国的に穏やかな日和

北海道北部は寒気の影響で曇りや雨。その他は移動性高気圧に覆われ晴れ。朝の気温は全般に平年より2～5 高く、釧路では9月下旬並の9.6。



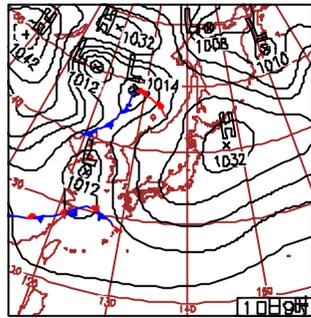
8日(月)新潟県中越 震度5強

本州の東海上の高気圧に覆われてほぼ全国的に晴れ。日本海側は南風によるフェーン現象も加わり、最高気温は平年より3～6 高い。関東や伊豆諸島は東風の影響で曇りや雨。



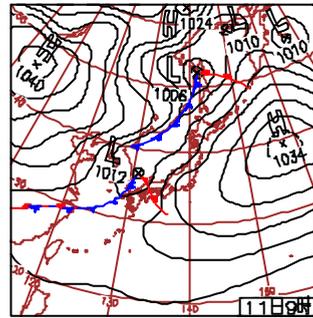
9日(火)九州で夏日

北日本では寒冷前線の通過に伴い一時雨となったが、日中は全国的に晴れて気温上昇。最高気温は平年より3～6 高い。熊本市26.4 等、九州は夏日。徳島でスイセンの開花。



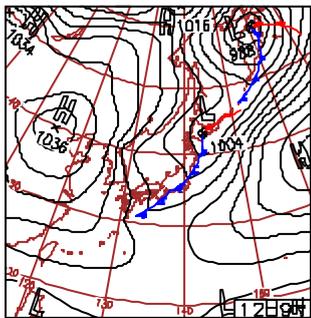
10日(水)九州から雨

気圧の谷の接近により九州や四国は雨。その他は高気圧に覆われて晴れ。気温は全国的に平年より高く、最高気温は那覇市28.9、大阪市24.2 など9月下旬～10月上旬並。



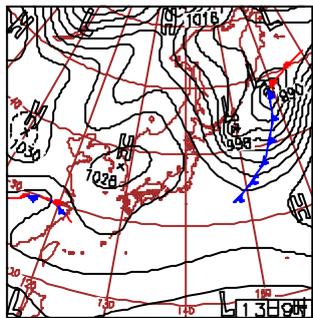
11日(木)静岡県で猛烈な雨

南からの暖湿気の流入で、東海以西の太平洋側の各地で非常に激しい雨。静岡県菊川町では98mm/hの猛烈な雨。高知市の日雨量は224.5mmで、11月の記録を更新。



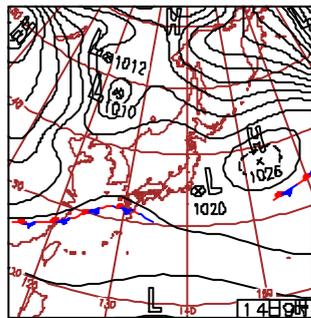
12日(金)東海～関東南部 雷雨

北・東日本は低気圧や前線により雨。東海～関東南部は低気圧の通過時に所々で雷を伴う激しい雨。西日本や南西諸島は概ね晴れ。寒冷前線通過後は北日本を中心に北風強まる。



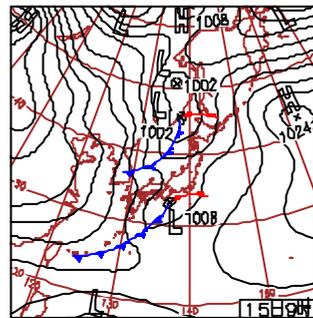
13日(土)東京 木枯らし1号

北日本を中心に西高東低の冬型気圧配置。全国的に概ね晴れたが、日本海側では午前中まで弱い雨。東京では明け方から北西風が強まり、最大瞬間風速17.0m/s。「木枯らし1号」。



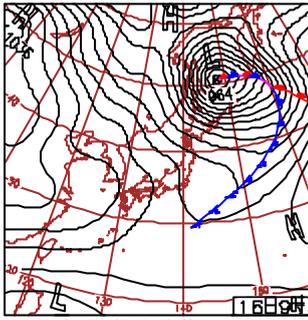
14日(日)浅間山 中規模噴火

移動性高気圧は日本の東海上に進み、九州付近には西から気圧の谷が接近。北日本や南西諸島は晴れ。東・西日本は全般に曇るが、九州は次第に雨。浅間山が中規模の噴火。



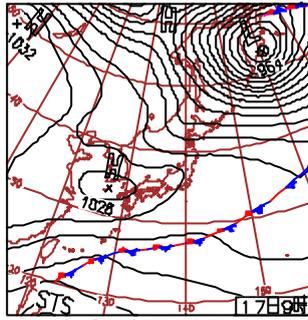
15日(月)台風第25号発生

西日本～南西諸島の一部で晴れた他は、前線を伴った北日本と本州南岸の低気圧により、ほぼ全国的に曇りや雨。稚内市で直径10mmのひょう。1か月ぶりに台風(第25号)が発生。



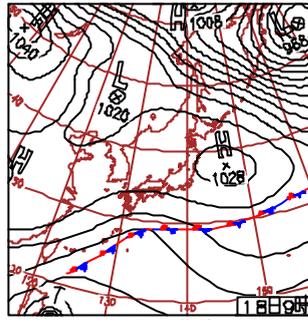
16日(火)北海道 大荒れ

冬型の気圧配置。山陰から北の日本海側は雨や雪。その他は晴れ。オホーツク海で低気圧が急発達し、北海道は風雪が強まる。羽幌町で最大瞬間風速32.8m/s、層雲峡で積雪29cm。



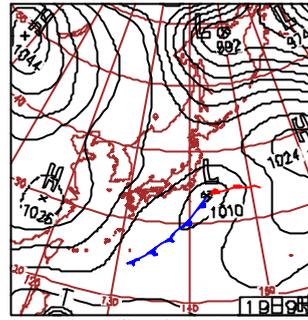
17日(水)冬型気圧配置緩む

大陸から移動性高気圧が東進し、冬型気圧配置が緩む。北陸から北の日本海側は寒気の影響が残り雨や雪。南西諸島は前線の影響で曇りや雨。長野市で平年より22日遅い初霜。



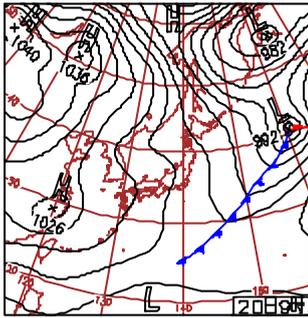
18日(木)西から天気崩れる

南西諸島付近の前線上に低気圧が発生し、本州の南海上を東進。北海道で晴れた他は曇りや雨。未明に九州を覆い始めた雨域は、夕方には北陸・東北地方まで広がる。



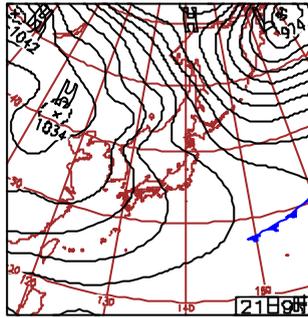
19日(金)近畿～東北 冷たい雨

近畿～東北は関東沖を東進する低気圧の影響で雨。最高気温は平年を下回り、冷たい雨。九州・北海道は晴れ、その他は曇り。札幌の最高気温は平年より5.5 高い12.6。



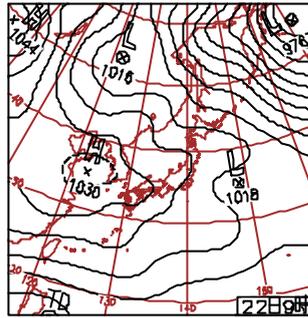
20日(土)ほぼ全国的に晴天

緩やかな冬型気圧配置。日本海側の一部で曇りや雨の他は、ほぼ全国的に晴天。太平洋高気圧は上空で強く、台風第25号は西進。フィリピンを横断して南シナ海へ。



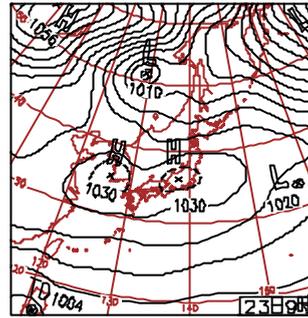
21日(日)北陸～関東 大気不安定

緩やかな冬型の気圧配置が続き全国的に晴れ。北陸～関東は、上空の寒気により午後には大気の状態が不安定化し、所々で雷雨。千葉県船橋市で11.5mm/h。



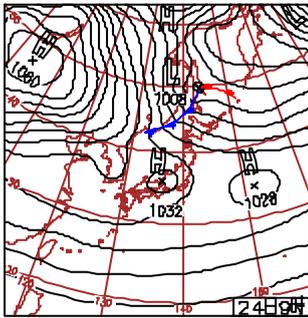
22日(月)男体山 遅い初冠雪

大陸からの高気圧に覆われ全国的に晴れる。東日本は上空の寒気の影響で、明け方所々で雷雨。男体山では平年より24日遅い初冠雪。気温は西日本で平年並の他は平年より高い。



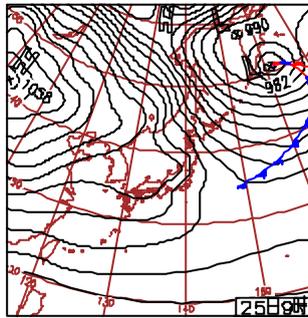
23日(火)北日本 高温続く

移動性高気圧に覆われ、全国的に穏やかに晴れて行楽日和。最高気温は北日本を中心に平年より高く、北海道帯広市では平年より10 高い15.7。



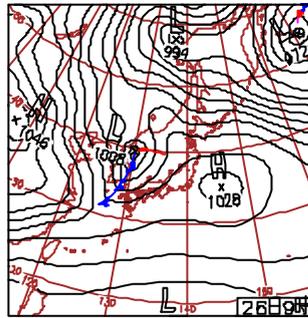
24日(水)北日本 しぐれ

北日本は前線の通過に伴い、弱い雨が降り止んだりの天気。その他は概ね晴れ。北海道は風がやや強まり、紋別市で最大瞬間風速26.4m/s。気温は全国的に平年より高い。



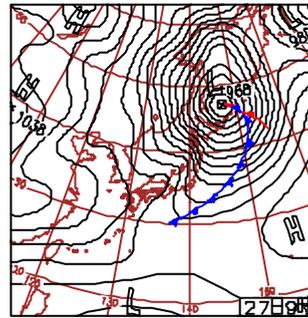
25日(木)北日本 強い冬型

カムチャッカ半島で低気圧が発達し、大陸にはこの秋一番の勢力の高気圧。北日本中心に強い冬型気圧配置。北陸から北の日本海側で雨や雪。北海道旭川市で積雪11cm。



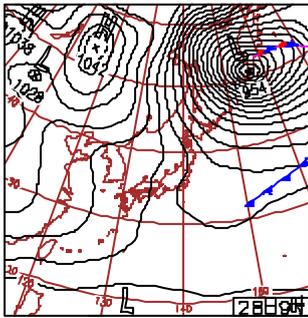
26日(金)日本海低気圧 急発達

日本海の低気圧が急発達し、12時間に気圧を20hPa深める。夜には冬型気圧配置が強まる。寒冷前線通過後、日本海側で風が強く、金沢市で最大瞬間風速35.4m/s。



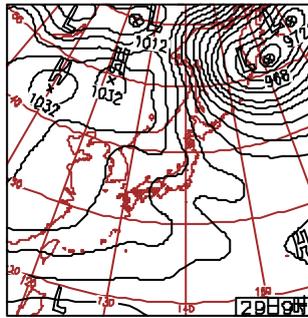
27日(土)北日本 暴風と大しけ

低気圧がオホーツク海で猛烈に発達。北海道浦河町で最大瞬間風速41.1m/s等、北日本は暴風と大しけ。北海道は雨のち雪、北陸以北の日本海側は雨のち曇り。その他は晴れ。



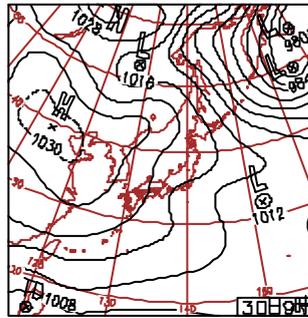
28日(日)各地で落葉進む

北日本は冬型気圧配置。北陸から北の日本海側で曇りや雨の他は晴れ。札幌市の最高気温は12月下旬並、久しぶりに平年を下回る。東京では「落ち葉のプール」が子供達に人気。



29日(月)台風第27号発生

北日本を中心に冬型の気圧配置が続く。札幌市は積雪17cmで、除雪用の「ササラ電車」が初出勤。青森県八戸市で平年より29日遅い初氷。カリリン諸島で台風第27号が発生。



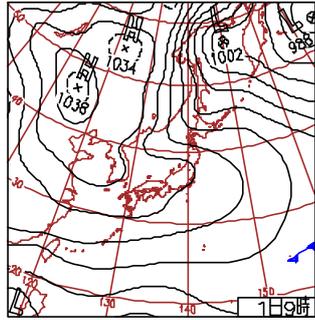
30日(火)全国的に高温の11月

冬型の気圧配置は緩むが、気圧の谷の通過で関東の山間部や北海道で雪。11月の平均気温は全国的に高く、東北日本では東京など37の観測点で11月の月平均気温記録を更新。

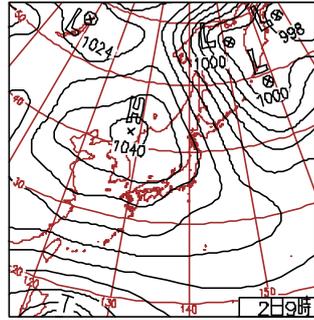
2004年 12月

- 4日～5日、低気圧が急発達。徳島県穴喰町216mm/日等、広い範囲で大雨。関東は晴れて夏日。
- 17日、北海道付近で低気圧が発達。倶知安町で歴代3位の最大瞬間風速35.3m/s。
- 31日、本州南岸の低気圧により、関東の平野部で雪。東京積雪2cm。

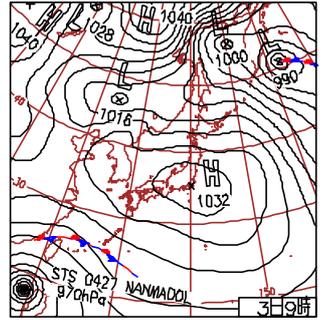
(気象庁予報部予報課)



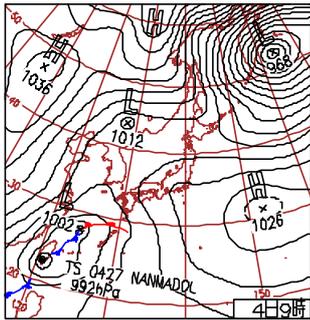
1日(水)ほぼ平年並の気温
北日本は冬型気圧配置により所々で雪。その他は大陸の高気圧に覆われ概ね晴れ。気温は一部で平年を下回った他は、ほぼ全国的に平年並か平年より高い。



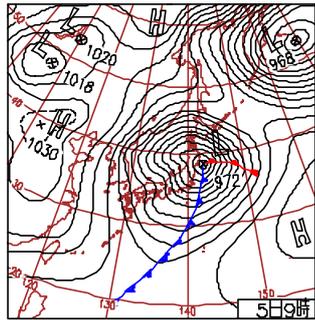
2日(木)北海道上空に強い寒気
稚内上空5000m付近に-40の寒気が入り、北海道は所々で雪。その他は移動性高気圧に覆われ概ね晴れ。最高気温は北海道で平年より低く、西日本で3～4高い。



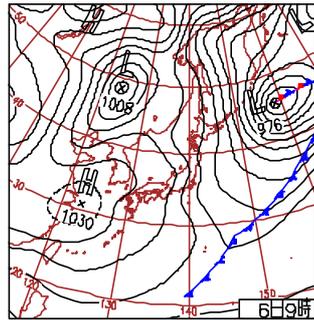
3日(金)放射冷却により各地で霜
南西諸島は前線や台風第27号により、北海道は気圧の谷の影響で、所々で雨。その他は高気圧に覆われ晴れ。放射冷却により気温が下がり、仙台では平年より27日遅い初霜。



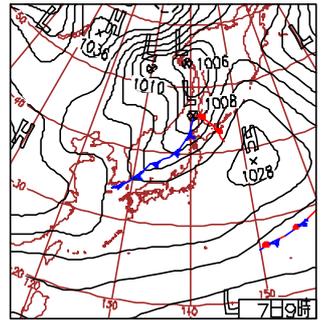
4日(土)低気圧 急速に発達
東シナ海の低気圧が発達しながら北東進。九州から雨が降り、夜には東日本も。雨量は太平洋側が多く、徳島県穴喰町で216mm/日。台風は先島諸島近海で温帯低気圧に変わる。



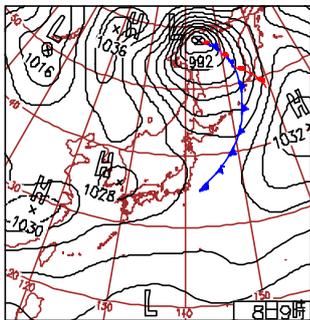
5日(日)関東 師走の夏日
低気圧は15時までに28hPa/24h発達。全国的に大荒れ。千葉市で最大瞬間風速47.8m/s。関東は晴れて、山越えの西風によるフェーン現象が加わり、埼玉県熊谷市で26.3等、夏日。



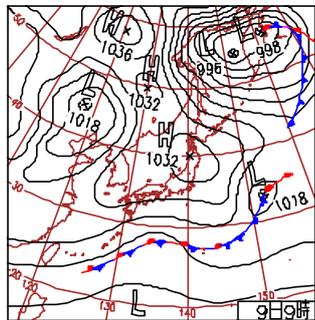
6日(月)北海道東部 震度5強
冬型気圧配置で北海道は雪。北陸・東北の所々で雨の他は概ね晴れ。北海道留辺蘂町で9時までの24時間に51cmの大雪。北海道厚岸町で震度5強。富山湾で寒ぶり漁が最盛期。



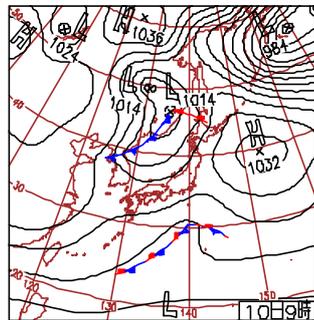
7日(火)日本海側 しぐれ
寒冷前線の通過により日本海側や北日本は雨や雪。その他は曇りや晴れ。前橋市で平年より24日遅い初霜。甲府市では、カエデが平年より15日遅い最晩の紅葉。



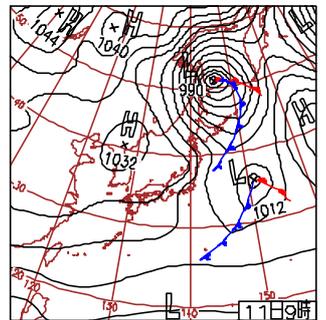
8日(水)冬型緩む
冬型気圧配置は緩むが、北日本は寒気の影響が残る雪や雨。その他は移動性高気圧に覆われ概ね晴れ。横浜では平年より46日早くタンポポが開花、最早記録。



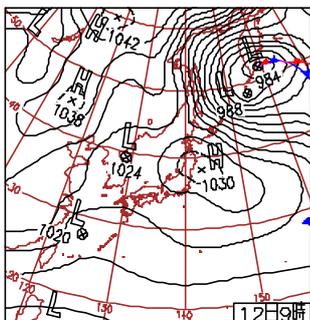
9日(木)関東 温かい朝
北海道は寒気の影響でしぐれ。太平洋側は南海上の前線の影響で曇り。その他は高気圧に覆われ晴れ。関東の最低気温は平年より高く、11月中旬並の温かい朝。



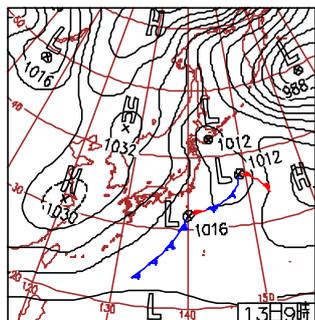
10日(金)全国的に昇温
沿海州の低気圧に向かって暖かい南風が入り、全国的に気温が上昇。最高気温は日本海側では平年より7～9高く、10月下旬～11月上旬並。台風第28号発生。



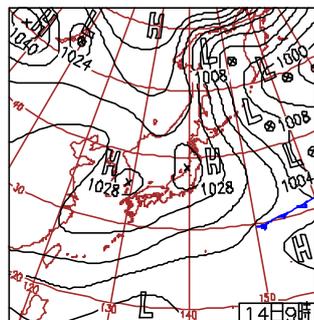
11日(土)北海道 風雪強い
オホーツク海で低気圧が発達し、北日本中心に冬型気圧配置。北海道は風雪強まり、浦河町で最大瞬間風速32.3m/s。北陸・東北の日本海側は雨や雪。その他は高気圧に覆われ晴れ。



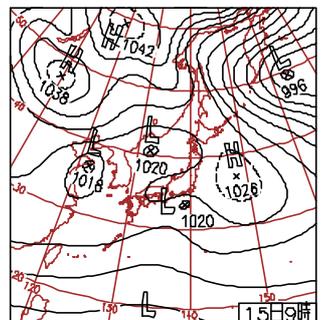
12日(日)北海道 降雪続く
朝鮮半島と東シナ海の低気圧の東進で、東北以南は概ね曇りや雨。北海道は寒気の影響が残る降雪が続く。美深町では9時までの24時間に30cmの降雪、上川町で積雪61cm。



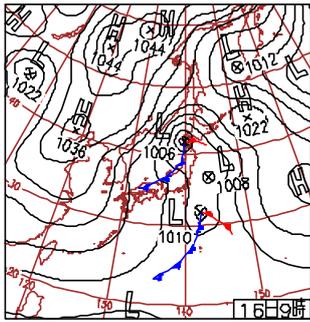
13日(月)全国的に気温高い
一時的に弱い冬型の気圧配置。北海道は雪。北陸～北日本の日本海側は所々で雨。その他は概ね晴れ。気温は北海道でほぼ平年並の他は、全国的に平年より2～4高い。



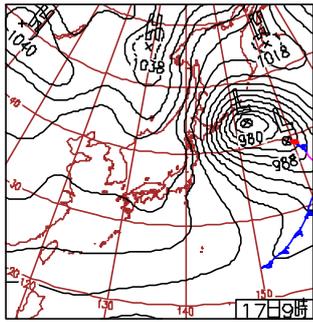
14日(火)北海道留萌 震度5強
冬型の気圧配置は緩み、移動性の高気圧に緩やかに覆われ全国的に晴れ。最高気温は北日本と関東で平年より低く、その他は高い。北海道留萌支庁で震度5強の地震。



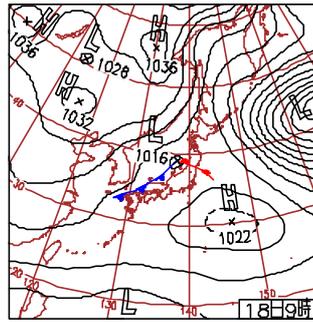
15日(水)水戸市 ウメ開花
日本付近を気圧の谷が通過。北日本は雨や雪。関東南部は雨。その他は概ね曇り。岩手県宮古市では平年より29日遅い初雪。水戸市で平年より49日早いウメの開花。



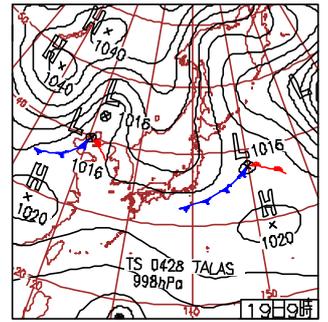
16日(木)日本海側しぐれ
日本海の低気圧が発達しながら北日本を通過。北海道は雪。本州の日本海側は雨。その他は晴れ。北海道幌加内町では積雪71cm。最高気温は太平洋側で概ね11月中旬並。



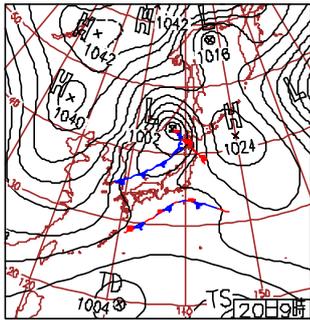
17日(金)東北各地遅い初雪
北海道東海上で低気圧が発達。北日本は風雪が強い。日本海側で一時しぐれた他は概ね晴れ。北海道倶知安町で最大瞬間風速35.3m/s。東北各地で平年より約30日遅い初雪。



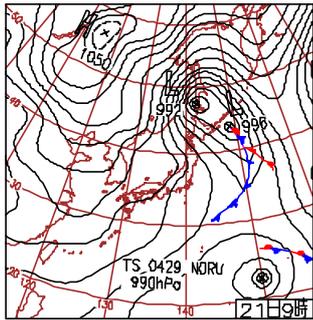
18日(土)那覇市夏日
前線を伴った低気圧の通過で、日本海側を中心に雨。北海道は雪。九州～南西諸島は最高気温が平年より5前後高く、那覇市では11月上旬並の25.3。



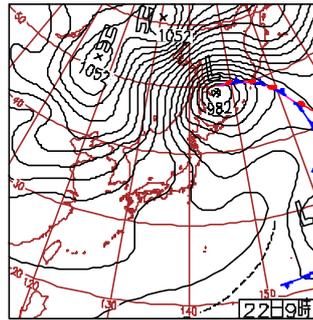
19日(日)台風第29号発生
上空の気圧の谷の動きが速く、西日本から雲が広がり、午後には関東・東北も曇り。北海道は冬型気圧配置で、日本海側で雪。マリアナ諸島近海で台風第29号発生。



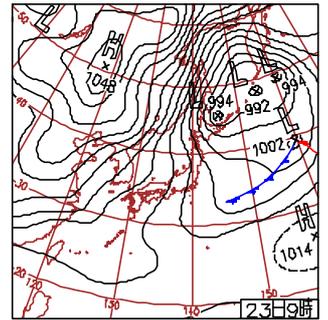
20日(月)本州は暮積雪
日本海北部の前線を伴った低気圧の北東進に伴い、北日本と日本海側で雨。その他は概ね曇り。本州は積雪が少なく、9時の積雪は青森県酸ヶ湯の44cmが最大(平年比38%)。



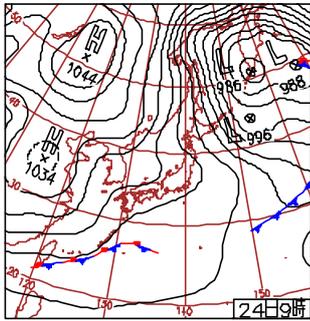
21日(火)新潟市遅い初雪
札幌の上空5000m付近に-35.3の寒気が入り、北日本を中心に冬型気圧配置が強まる。北日本は雪。北陸～山陰の所々で雨や雪の他は晴れ。新潟で平年より27日遅い初雪。



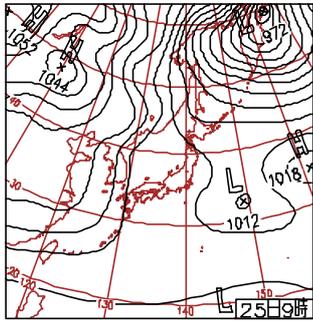
22日(水)北海道本格的な雪
冬型気圧配置が続く。北海道と東北の日本海側は雪、北陸は雨が雪。その他は概ね晴れ。北海道美深町では9時までの24時間に降雪量41cm。台風第29号は温帯低気圧に変わる。



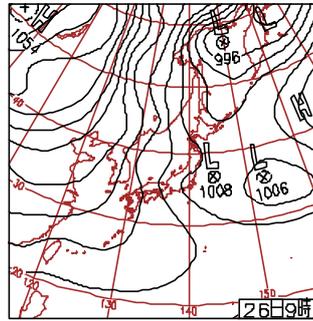
23日(木)中国地方遅い初雪
冬型気圧配置が続く。北陸以北は雪、近畿北部や山陰は雪や雨。その他は概ね晴れ。島根県西郷町では平年より28日遅い初雪。高知市で平年より39日早いつばきの開花。



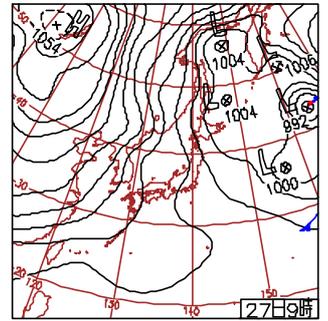
24日(金)全国的に寒い一日
冬型気圧配置が続く日本海側は雨や雪。太平洋側は概ね晴れ。南西諸島は前線の影響で曇りや雨。東日本以西の気温が久しぶりに平年並程度に下がり、全国的に寒い一日。



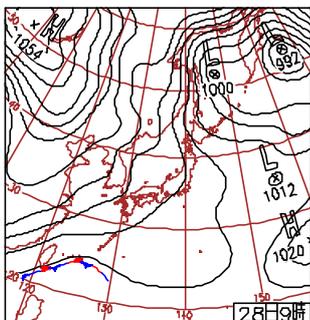
25日(土)冬型弱まる
弱い気圧の谷の影響で冬型気圧配置は弱まる。北陸から北では所々で雨や雪。中国・四国・九州では所々で雨。千葉県館山市では、春を告げるポピーの花が見頃。



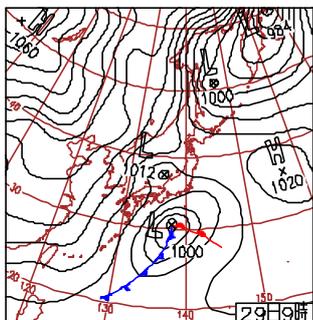
26日(日)スマトラ島沖巨大地震
気圧の谷の通過で北陸～山陰はしぐれ。北日本は雪。その他は概ね晴れ。スマトラ島西方沖でM9.0の大地震。インド洋沿岸国では大津波が発生し甚大な被害。



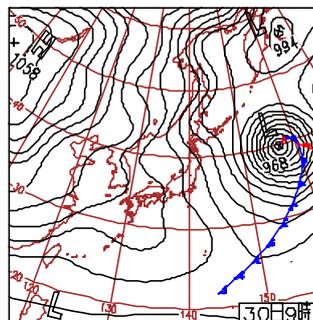
27日(月)南西諸島は曇りや雨
冬型の気圧配置。北陸から北の日本海側は雪。南西諸島は大陸高気圧の南縁で、冷たい北東風の影響で曇りや雨。最高気温は北日本と南西諸島で平年より低い。高松でウメの開花。



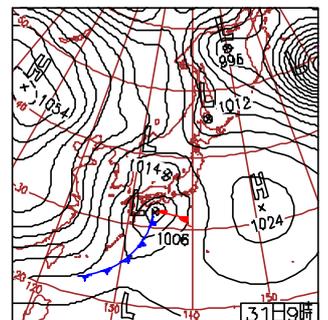
28日(火)九州遅い初氷
冬型の気圧配置。北陸以北の日本海側は雪。沖縄は前線の影響で雨。その他は概ね晴れ。九州各地で初氷。熊本市では平年より36日遅い。横浜市で平年より7日早い初雪。



29日(水)関東初雪
本州の南海上を低気圧が発達しながら北東進。西日本の太平洋側は雨のち晴れ。東日本～東北の太平洋側で雪。関東各地で初雪。水戸で積雪5cm。帰省時の高速道路に乱れ。



30日(木)関東など真冬並
低気圧が北東進し冬型気圧配置に戻る。稚内上空5000m付近には45以下の強い寒気。山陰から北の日本海側は雨や雪。太平洋側は晴れ。寒気の流入で、関東など真冬並の寒さ。

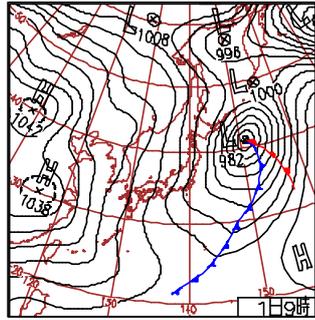


31日(金)東京大晦日の積雪
低気圧が本州南岸を発達しながら北東進。中国地方～東北地方は雪。積雪は埼玉県熊谷市で13cm、東京で2cm。東京で大晦日の積雪は21年ぶり。

2005年 1月

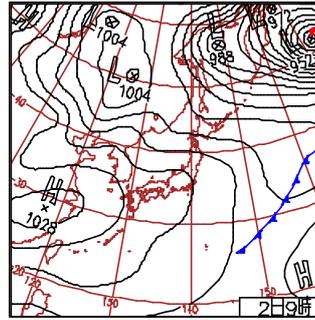
- ・ 8日～13日、強い冬型の気圧配置が続き、北日本や日本海側で大雪。
- ・ 15日～16日、低気圧の接近で東北～関東甲信で大雨や大雪。銚子市の日雨量205mm。1月の記録更新。
- ・ 30日～31日、強い寒気が入り、北日本を中心に強風・大雪。

(気象庁予報部予報課)



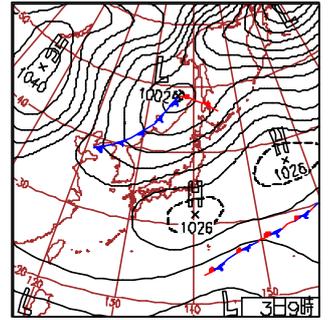
1日(土)日本海側 降雪続く

冬型の気圧配置強まり、日本海側は雪やみぞれ。太平洋側は晴れ、南西諸島は曇り。岐阜県白川村で9時までの24時間に降雪量40cm。東京は前日の積雪が残る。



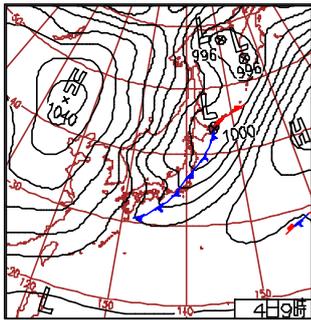
2日(日)東京 今冬初の氷点下

寒気の影響で北日本の日本海側は雪、その他は晴れ。太平洋側は放射冷却現象も加わり朝の気温が平年に比べ約4℃低く、東京は今季初の氷点下。関東以西の所々で初氷、初霜。



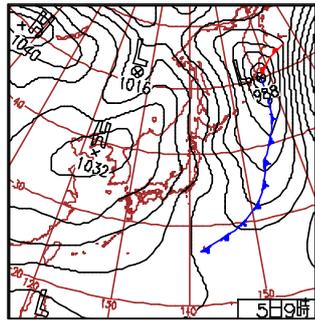
3日(月)全国的に南風

沿海州から接近する低気圧により、北日本を中心に全国的に南風。日中の気温は3月中旬～下旬並。仙台市や新潟市の最高気温は約半月ぶりに10℃を超える。



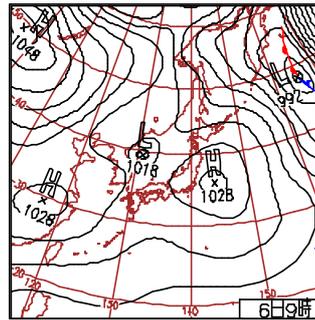
4日(火)関東 4月中旬並の暖かさ

北日本～西日本を寒冷前線が通過。地形的に寒気の入りにくい関東では、前日入った暖かい空気が日中の晴天によってさらに昇温。東京の最高気温は平年より8℃以上高い18.5℃。



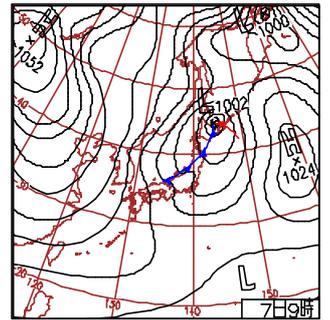
5日(水)真冬並に寒の入り

強い冬型気圧配置により日本海側は雪や雨。山陰や北陸では雷を伴う。太平洋側は晴れ。寒気に覆われ日中の気温はほぼ全国的に平年より2～4℃低い真冬並。東京は8.1℃。



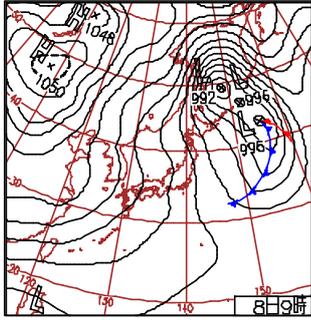
6日(木)東・西日本 弱い雨

気圧の谷の影響で、東・西日本は雨、北海道の一部で雪の他は曇り。九州では、朝の気温が高く3月並。インドネシアでスマトラ沖地震被災国支援緊急首脳会議を開催。



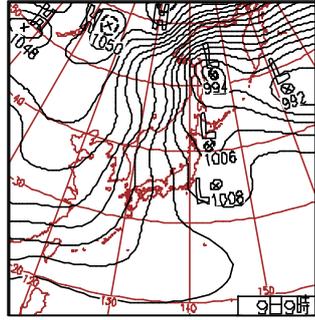
7日(金)石垣島 桜が開花

寒冷前線が北日本を通過し、北日本は雪や雨。その他は太平洋側を中心に晴れ。関東の最高気温は平年より高く、横浜市は4月上旬並の15.2℃。石垣島でヒカンザクラの開花。



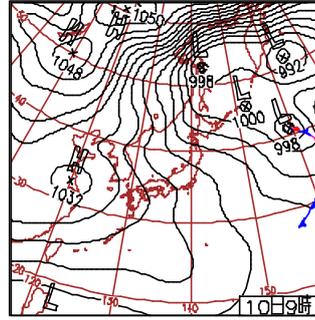
8日(土)全国的に気温が下がる

西高東低の冬型気圧配置。山陰以北の日本海側で雪。全国的に気温が下がり、最高気温は前日より3～6℃低い。札幌は-3.3℃の真冬日。尾鷲で平年より19日遅い初雪。



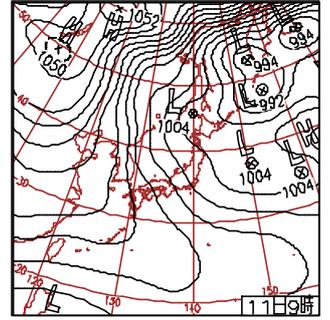
9日(日)日本付近は強い冬型

秋田市の上空約5400mに-38℃以下の寒気が入り、強い冬型の気圧配置。日本海や黄海には一面に筋状雲が広がる。9時までの24時間降雪量は青森市53cm、新潟県魚沼市45cm。



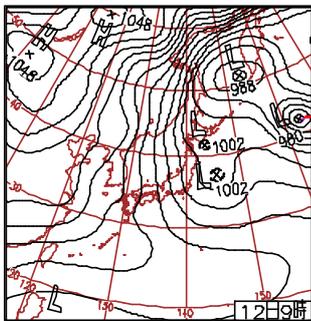
10日(月)鹿児島 初雪

冬型気圧配置続き、北陸から北の日本海側は降雪続く。9時までの24時間降雪量は、新潟県十日町市58cm等、新潟県中越で50cm超。鹿児島市でほぼ平年並の初雪。



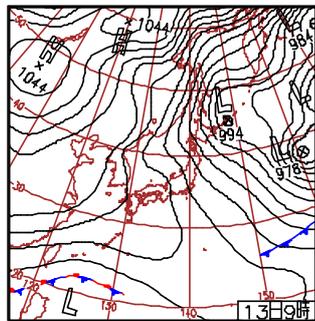
11日(火)北日本 寒気流入続く

新潟県輪島市の上空約5400mに-37.7℃の寒気が入り、強い冬型の気圧配置。北陸～東北、北海道で雪。福島県只見町で9時までの24時間に降雪量67cmの大雪。北海道陸別町では最低気温-29.1℃。



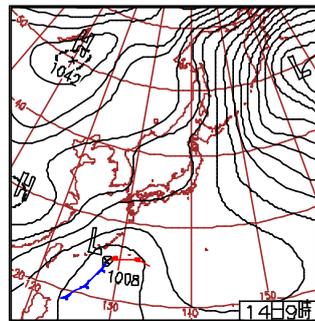
12日(水)日本海側 大雪続く

北日本の上空に-42℃以下の寒気があり、冬型気圧配置が強まる。北陸～北海道の日本海側で大雪が続き、9時までの24時間降雪量は、新潟県十日町52cm、山形県大蔵村50cm。



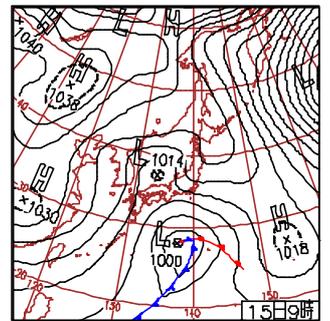
13日(木)強い寒気 東に抜ける

上空の寒気は北海道の東海上に抜ける。冬型気圧配置は西から緩み、日本海側の降雪も弱まる。札幌は最高気温が2.0℃で、5日間続いた真冬日から解放。



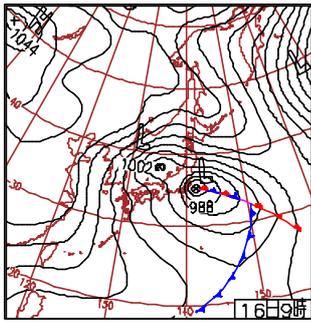
14日(金)冬型気圧配置弱まる

冬型気圧配置は緩み、日本海側でも晴れや曇り。沖縄の南で低気圧が発生し、発達しながら北東進。午後は関東から西は曇りで、九州南部で雨が降り出す。

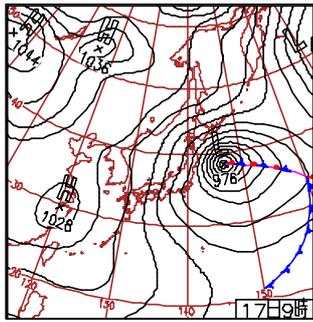


15日(土)台風第1号発生

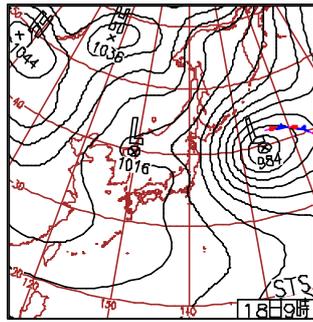
本州の南岸を低気圧が北東に進む。関東北部と東北太平洋側で雪、関東南部～九州北部は雨、その他は概ね曇り。熊本県で震度4の地震。台風第1号がカロリン諸島で発生。



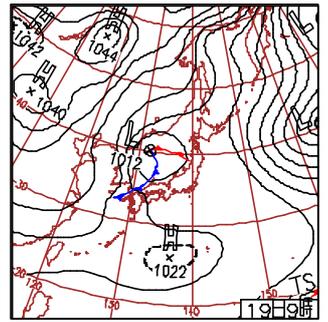
16日(日)銚子市 記録的豪雨
低気圧の接近で関東南部は大雨。関東北部～東北南部は雪。栃木県栗山村で9時までの24時間降雪量51cm。千葉県銚子市の日雨量205mm、1月の日雨量記録を107年ぶりに更新。



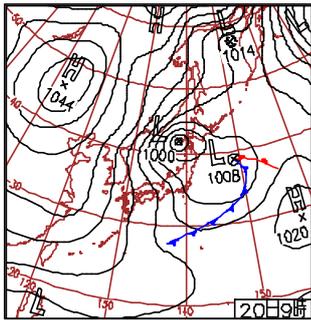
17日(月)太平洋側で大しけ続く
三陸沖の発達した低気圧により、北日本や日本海側は雪や雨。北日本の太平洋側では大しけの状態が続く。関東以西の太平洋側は概ね晴れ。



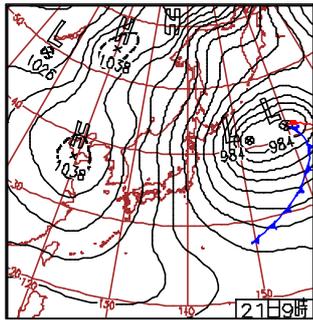
18日(火)釧路支庁で震度5強
発達した低気圧は日本のはるか東海上に進む。北海道の一部で強風が続く。他はほぼ全国的に穏やかな天気。新潟市の最高気温は3月中旬並の8.6。北海道釧路支庁で震度5強。



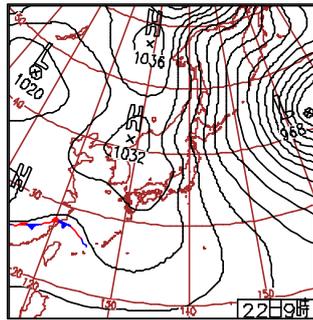
19日(水)三宅島で津波を観測
前線を伴った低気圧が日本海をゆっくり東進。日本海側が雨の他は晴れや曇り。関東東方沖でM6.8の地震。三宅島で30cmの津波を観測。北海道枝幸町に流水漂着。



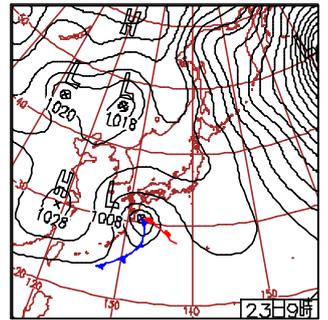
20日(木)南大東島 ウグイス初鳴
低気圧や寒気の影響で、日本海側は雪や雨。太平洋側は曇りや晴れ。南大東島の昨年より22日早いウグイスの初鳴は最早の記録。



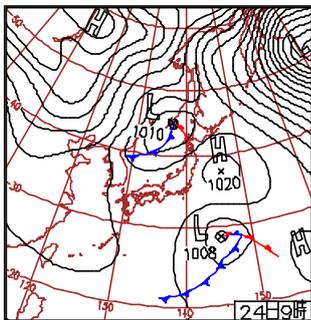
21日(金)流水接岸
冬型の気圧配置が強まる。中国地方から北の日本海側では雪、その他は晴れ。群馬県水上町で9時までの24時間に67cmの降雪。北海道の猿払村～北見町の海岸に流水接岸。



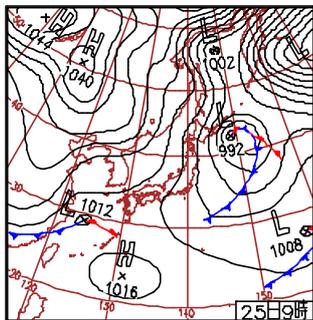
22日(土)函館 10日ぶりの真冬日
冬型の気圧配置は西日本から弱まり、日本海側の降雪は峠を越す。北海道は寒気が抜けず、函館市では10日ぶりの真冬日。九州には、長江河口域から次の気圧の谷が接近。



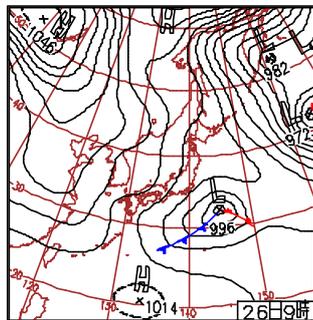
23日(日)鹿児島県で激しい雨
低気圧が九州南岸を東進。九州・四国・中国で午前中を中心に雨。鹿児島県内之浦町では95mm/3hの激しい雨。関東は北東気流で、最高気温は平年より5前後低い。



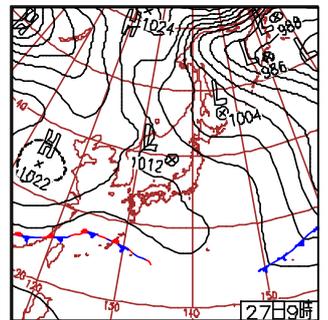
24日(月)北海道に低気圧接近
高気圧は日本の東海上に進み、代わって日本海北部の低気圧が北海道に接近。全国的に曇りの所が多く、北海道は所々で雪、九州北部は雨。米国の中・西部～北東部で大雪。



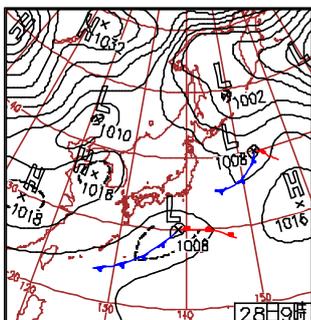
25日(火)高松 ヒバリ初鳴
北日本は冬型の気圧配置で、日本海側は雪。東シナ海で低気圧が発生し日本の南海上に進む。西日本は午後から雨。その他は晴れや曇り。高松市でヒバリの初鳴。



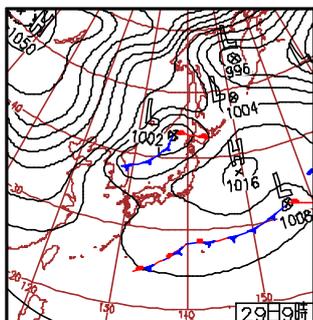
26日(水)北海道下川町 -32.1
寒気の流入と本州南岸の低気圧の影響で、関東～北海道は雪や雨。その他は曇りや晴れ。北海道下川町の最低気温は全国で今季2度目の-30以下。福岡市でウメが開花。



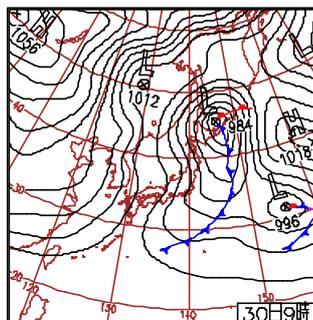
27日(木)沖縄 4月中旬並
日本海の低気圧により、東北の日本海側を中心に雨や雪。華南からのぶる前線の接近で九州～近畿は雨。前線の南側にあたる沖縄の最高気温は平年より4～5高い4月中旬並。



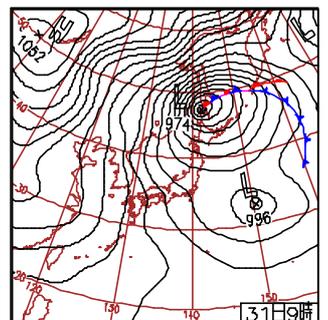
28日(金)暖かく穏やかな天気
北海道は寒気により雪。南西諸島は前線や寒気の影響で雨。その他は高気圧に覆われ穏やかな晴れ。最高気温は西日本で平年より4～5高い13月中旬並。前橋市でウメの開花。



29日(土)全国的に3月～4月上旬並
高気圧が本州の東に抜け、日本海を低気圧が東進。北海道は雨や雪、高気圧後面の東海・関東は所々雨、その他は概ね晴れ。南風が入り全国的に3月上旬～4月上旬の暖かさ。



30日(日)低気圧発達 冬型強まる
北海道を通過した低気圧がオホーツク海で発達。札幌市の上空約5000mには今冬一番の-43以下の寒気が入り、冬型の気圧配置が強まる。宮城県石巻市で最大瞬間風速31.5m/s。

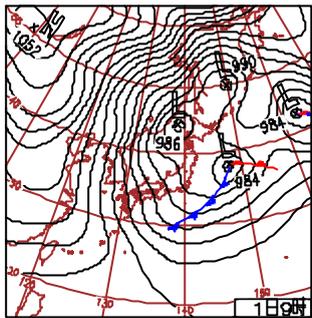


31日(月)日本付近に強い寒波
強い冬型の気圧配置で日本海側は雪。九州南部は雨やみぞれ、沖縄は曇り。太平洋側は概ね晴れ。函館市の最深積雪58cm、1月として2位の記録。甲府市でツバキが開花。

2005年 2月

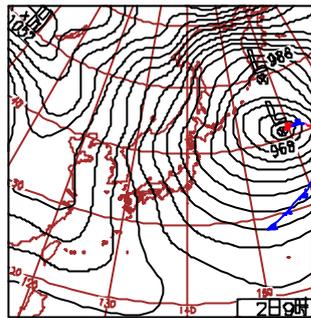
- ・1日～5日、強い冬型の気圧配置。
- ・16日、本州南岸の低気圧により、仙台市は日降雪量22cmの大雪。
- ・23日、日本海低気圧、春一番。
- ・25日～26日、冬型の気圧配置で、長野県小谷村55cm/24hの降雪。

(気象庁予報部予報課)



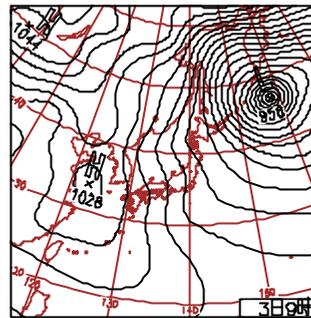
1日(火)種子島 6年ぶりの雪

上空約5000mに-40以下の寒気が入り、日本列島は寒波に見舞われる。西日本の太平洋側も風雪が強まり、高知市は降雪量6cm/日で18年ぶりの大雪。種子島は6年ぶりの雪。



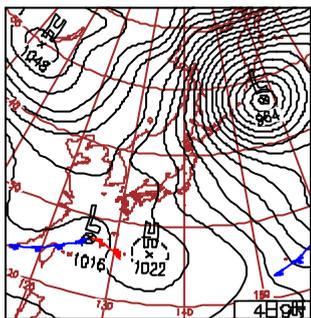
2日(水)寒波持続

寒気が引き続き流入。日本海側で大雪。太平洋側は北海道で曇りの他は晴れ。9時までの24時間降雪量は、山陰～北陸と中部地方の多い所で30～50cm。岐阜県高山市で56cm。



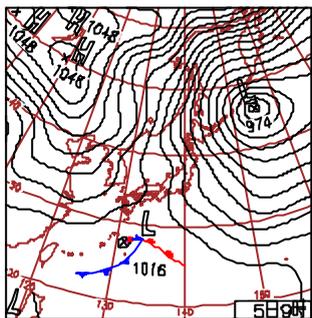
3日(木)西から冬型が緩む

上空の寒気は弱まり、冬型気圧配置は西から緩む。最高気温は全国的に平年より低いが、九州・南西諸島では晴れて前日より3～4度暖かい。南大東島でヒカンザクラが開花。



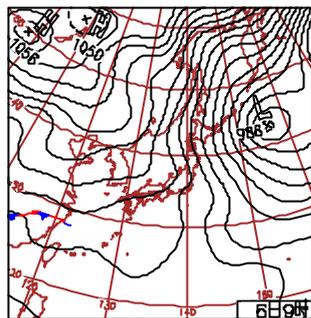
4日(金)北日本中心に強い冬型

北日本中心に強い冬型気圧配置となり、北海道では一時風雪強まる。北陸から北の日本海側は雨や雪。その他は晴れや曇り。低気圧の発生で、南西諸島・九州は所々雨。



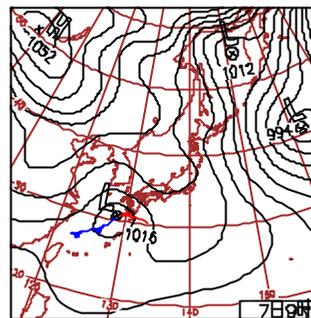
5日(土)北海道紋別市 流水接岸

冬型の気圧配置が続く。北陸から北の日本海側は雪。四国～東北の太平洋側は晴れ。その他は曇り。北海道紋別市で平年並の流水接岸。京都市、山口県下関市でウメ開花。



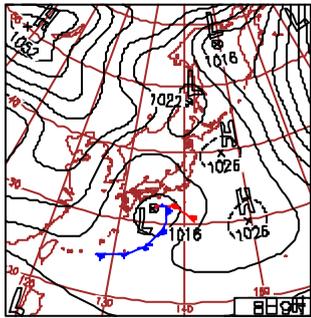
6日(日)北海道・沖縄は3月並

太平洋側は概ね晴れるが、九州は午後から曇り。北海道と沖縄の最高気温は平年より3～4度高く3月並の暖かさ。石垣島は25.1度の夏日。



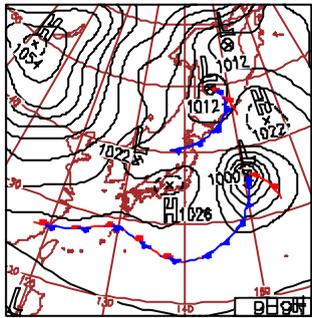
7日(月)札幌雪祭り開幕

東シナ海で低気圧が発生し、九州の南を東進。西日本は雨、東日本は晴れのち曇り。気温は北海道と沖縄で平年より高い。札幌は最高気温1.9度、積雪98cmの中、雪祭り開幕。



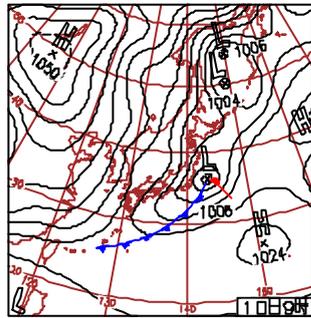
8日(火)南岸低気圧 東進

日本の南岸を低気圧が東進し、四国～関東は雨。関東北部～東北部は雪。その他は概ね曇り。鹿児島県名瀬市でヒカンザクラ満開。栃木・埼玉県で震度4。



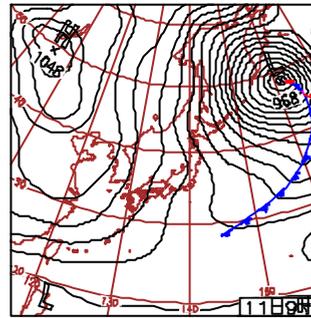
9日(水)那覇市 初めての夏日

寒冷前線が北日本を通過。本州は高気圧に覆われる。北陸～北日本は雨や雪、南西諸島や九州は所々で雨。その他は晴れや曇り。那覇市の最高気温は25.3度、今年初の夏日。



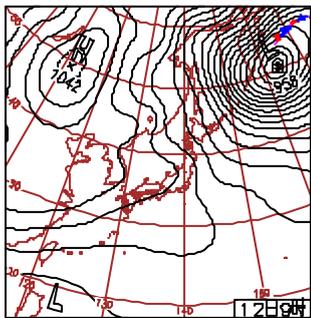
10日(木)房総半島 5月並の気温

低気圧と前線の影響で、北陸から北では雪。山陰～近畿北部と関東南部で雨、その他は曇り。朝の気温は全国的に高く、3月下旬～4月上旬並。千葉県館山市は5月上旬並。



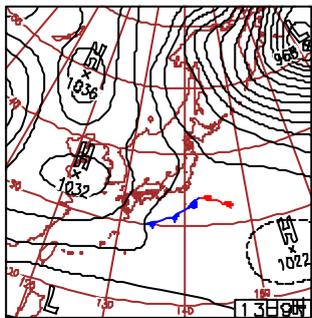
11日(金)熊本市 ウグイス初鳴

冬型の気圧配置が強まり、山陰以北の日本海側は雪や雨。最高気温は全国的に平年より低く、関東は前日より6度前後低い。熊本市で平年より17日早いウグイスの初鳴き。



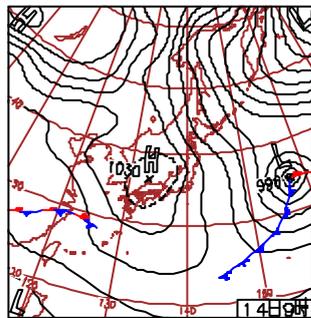
12日(土)列島の気温差45.5

冬型の気圧配置が続く、日本海側は雪。気圧の谷が西日本に接近し、九州から曇り、午後には東日本も曇り。最低気温は北海道弟子屈町-27.0度、沖縄県石垣市18.5度。



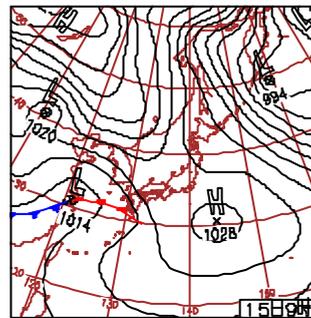
13日(日)合併で府県予報区変更

冬型気圧配置は北日本主体。北陸以北の日本海側は雨や雪。その他は本州南岸の前線の影響で曇り。市町村合併で、長野県山口村が岐阜県中津川市に編入。越県合併は46年ぶり。



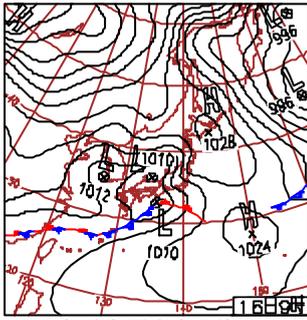
14日(月)根室市 流水初日

北日本は冬型気圧配置で、西日本は高気圧に覆われる。北陸から北の日本海側は雪、その他は晴れや曇り。流水は知床半島を南下し、根室市でも見られ、初日となる。



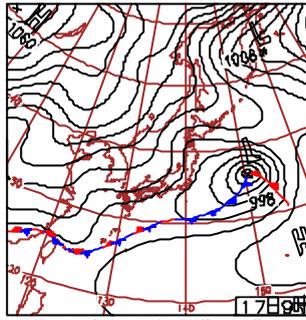
15日(火)九州南部 局地的大雨

低気圧の影響で南西諸島～近畿は雨。北日本は寒気の影響で雪や雨。その他は曇りや晴れ。鹿児島県南種子島町で日雨量264mm、2月の記録更新。名古屋市でヒバリ初鳴き。



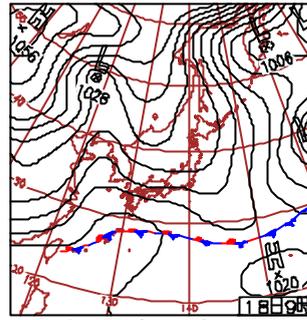
16日(水)京都議定書発効

低気圧が日本海と本州南岸を東進。関東南部から西は雨、関東北部～東北は雪。仙台市は日降雪量22cmの大雪。茨城県で震度5弱。地球温暖化防止に関する京都議定書発効。



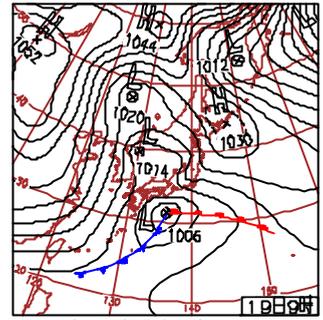
17日(木)中部国際空港開港

日本付近は、大陸の高気圧が北に偏って張り出す。日本海側は所々で雨。沖縄や九州南部は前線の影響で雨。その他は概ね曇り。愛知県に中部国際空港が開港。



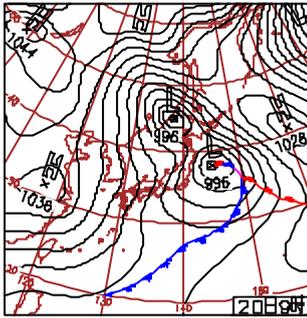
18日(金)西日本から崩れる

高気圧が日本海に張り出す。九州の南に低気圧が発生し、発達しながら東北東進。西日本から雨となり、夜には関東まで広がる。関東では雪や雨。その他は曇りや晴れ。



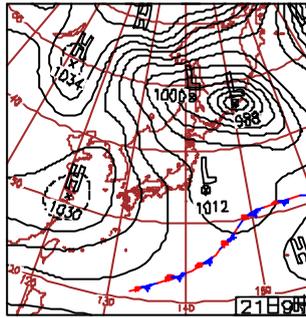
19日(土)関東北部積雪

日本海と本州南岸を低気圧が発達しながら北東進。東北から西は雨、関東北部や甲信では雪。関東北部平野部では積雪、前橋市2cm。鹿児島市で平年より早いツバメ初見。



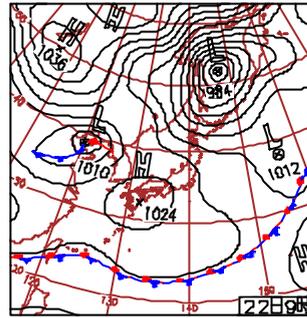
20日(日)北日本降雪続く

低気圧や気圧の谷の影響で、北日本と北陸～山陰は雪。関東～東南部・南西諸島は雨、東海以西の太平洋側は曇りのち晴れ。北海道釧路市の日降雪量18cm。



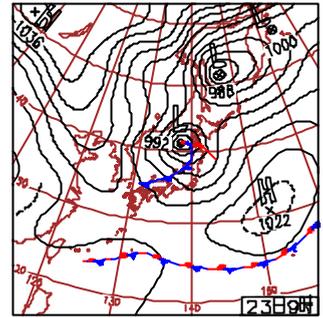
21日(月)冬型気圧配置に戻る

日本付近は冬型気圧配置になる。日本海側は所々で雪、その他は概ね晴れ。北日本中心に寒気が入り、日中の気温は関東を除いてほぼ全国的に真冬並。



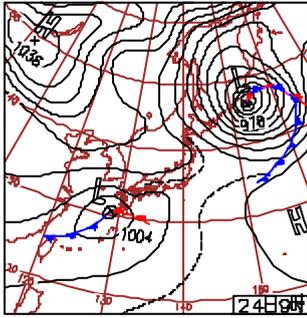
22日(火)青森市積雪139cm

寒気が流入し北日本は雪。東・西日本は高気圧に覆われ晴れ。南西諸島は前線の影響で曇りや雨。青森市の9時の積雪は平年より56cm多い。



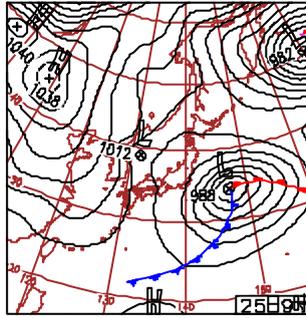
23日(水)春一番と黄砂

低気圧が日本海を東北東進。低気圧に向かう南よりの強い風で、関東・北陸・近畿で「春一番」。関東は4月上旬～中旬並の暖かさ。横浜市と東海以西の各地で今年初の黄砂。



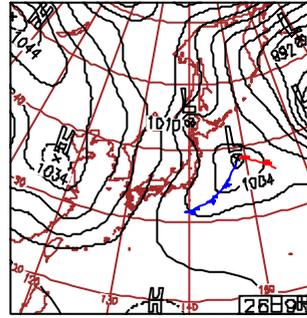
24日(木)九州南部で激しい雨

東シナ海で低気圧が発生し、九州の南海上を東進。九州と南西諸島で雨が降り出し、夜には東日本に移る。北日本は雪。鹿児島県上屋久町で44mm/hの激しい雨。



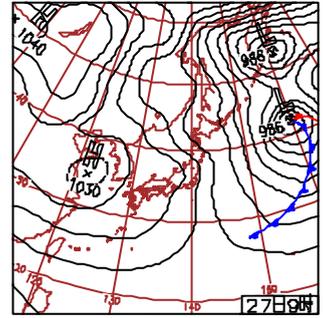
25日(金)南岸低気圧 関東も雪

低気圧が発達しながら本州南岸を東進。「南岸低気圧」により、関東甲信・北陸・東北は雪。水戸市では日降雪量14cm。日中の気温は、関東から北は平年より約5℃低め。



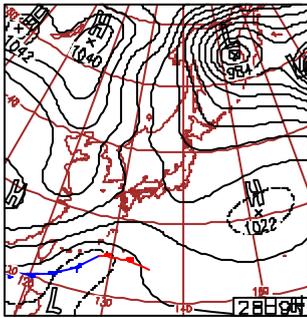
26日(土)H2A打ち上げ成功

冬型の気圧配置が強まり日本海側は雪。南西諸島は湿った北東風により雨。長野県小谷村で9時までの24時間に55cmの降雪。MTSAT搭載のH2Aロケット打ち上げ成功。



27日(日)北海道で-33.6

日本列島は寒気にすっぽり覆われ、全国的に冷え込む。日平均気温は全国的に平年より3-5℃低め。北海道歌登町では最低気温-33.6℃、今冬の全国最低。



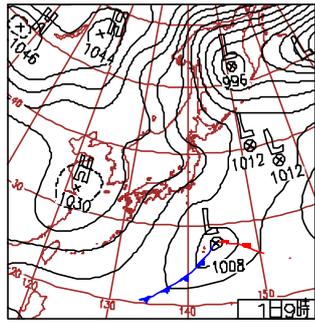
28日(月)北日本冬型続く

北日本は冬型の気圧配置続く。沖縄の南の前線上に低気圧が発生し、東進。大陸の高気圧は西日本に張り出す。北陸から北は雨や雪。南西諸島は曇りや雨。その他は概ね晴れ。

2005年 3月

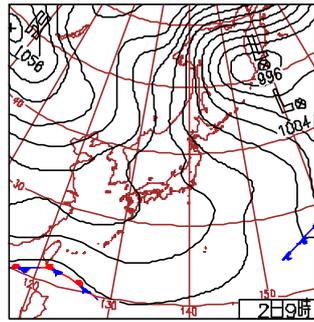
- ・ 4日、発達中の低気圧の影響により、東日本の太平洋側で大雪。日降雪量は福島32cm、宇都宮12cm、東京2cm。
- ・ 13日、強い寒気の影響で山陰や近畿の日本海側で大雪。24時間の降雪量は鳥取で56cm、米子36cm、豊岡32cm。
- ・ 20日、福岡県西方沖でM7.0の地震。福岡、佐賀で震度6弱。
- ・ 29日、スマトラ島付近でM8.5の地震。

(気象庁予報部予報課)



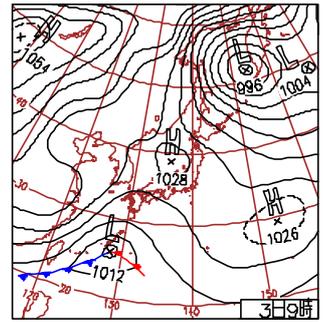
1日(火)関東以西 概ね晴れ

北日本の冬型気圧配置やや強まる。日本海には新たに寒気入り、山陰から北の日本海側は時々雨や雪。東シナ海の高気圧西日本から覆い、関東から西は概ね晴れる。



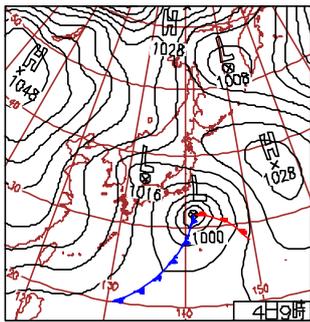
2日(水)北日本日本海側 降雪

北日本では冬型の気圧配置が続く雪。東日本から西は高気圧に覆われ概ね晴れ。南西諸島では曇りや雨。九州～関東までのソメイヨシノの開花予想(第1回目)を発表。



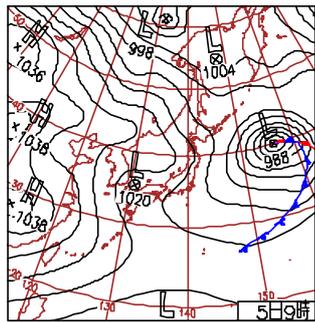
3日(木)青森市 今冬最深積雪

北日本は冬型の気圧配置で日本海側を中心に雪。沖縄付近からは低気圧が発達しながら北東進。雨が南西諸島・九州から降り出し、夜は東日本に移る。青森市では最深積雪178cm。



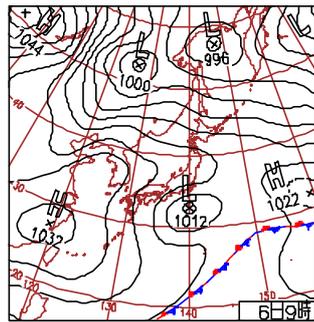
4日(金)東京都心も積雪

発達中の低気圧が関東の南海上を通過。東日本及び東北の太平洋側で雪、関東の平野部でも積雪。都心は2cm、3月としては1998年以来7年振りに1cm以上の積雪。



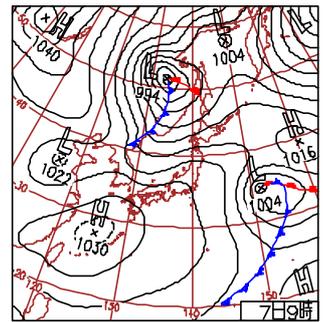
5日(土)真冬並の寒さ

寒気を伴った気圧の谷が日本列島に接近。北海道と東海地方を除いて全国的に雪や雨。最高気温は全国的に低く、鹿児島市と那覇市は平年より以上低い真冬並の寒さ。



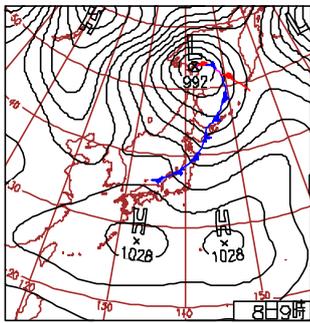
6日(日)屋久島で積雪

西日本の上空5000m付近に-36以下の寒気が入り、大気の状態が不安定。九州北部を中心に積雪、長崎県対馬市5cm、福岡市4cm、屋久島でも1986年の0cm以来の積雪1cm。



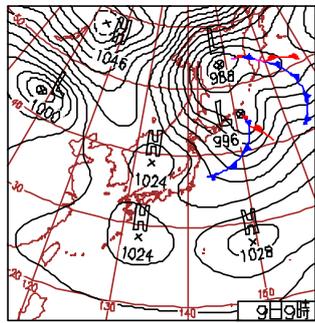
7日(月)北海道 4月並の気温

高気圧に覆われ、北日本の日本海側で曇りや雪の他は概ね晴れ。朝の気温は平年に比べ、北日本で5前後高く、その他は5前後低い。函館市の最高気温は4月上旬並の8.8。



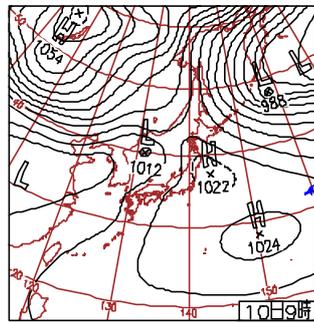
8日(火)近畿～関東 気温上昇

北日本は寒冷前線の影響で雪や雨となったが、東・西日本は高気圧に覆われ晴れ。全国的に日中の気温も上がり、3月下旬～4月上旬並。静岡の最高気温は4月下旬並の20.7。



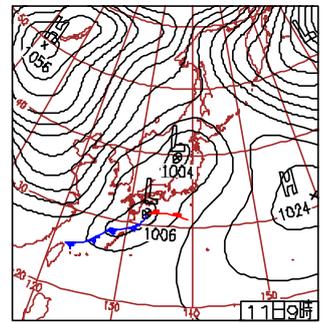
9日(水)北海道 真冬日

北海道は東海上の低気圧の影響で風が強く雪。札幌市では最高気温が平年より4.7低い、-2.4の真冬日。その他は高気圧に覆われて概ね晴れ。



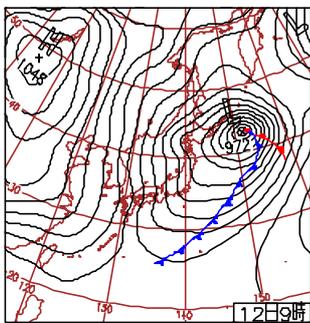
10日(木)山陰・北陸でフェーン

日本海を低気圧東進、太平洋の高気圧が東・西日本を覆う。西日本で雨の所がある他は晴れ又は曇り。山陰・北陸はフェーンで気温は平年より高く、北陸は5月中旬並の暖かさ。



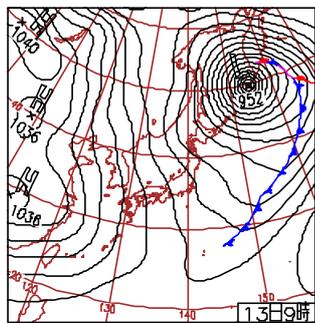
11日(金)日本海と南岸に低気圧

日本海を低気圧が東進。本州南岸に停滞する前線にも低気圧が発生し発達しながら北東進。全国的に曇りで北海道は雪、東北と関東～西日本は雨。



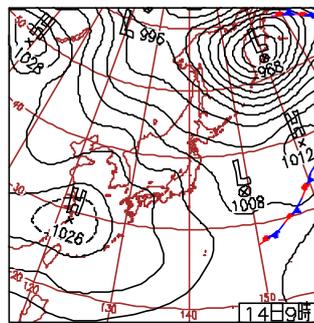
12日(土)冬型の気圧配置

冬型の気圧配置となり、北海道で雪、中国～東北地方の日本海側では雪や雨。南西諸島は雨、その他は概ね曇り。神戸市でスイセンが開花。



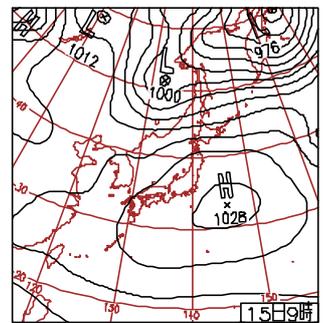
13日(日)真冬並の寒気

日本の上空5000m付近には-36以下の真冬並みの寒気が入る。日本海側や山沿いで降雪が強まる。21時までの24時間に鳥取市で56cmの降雪。



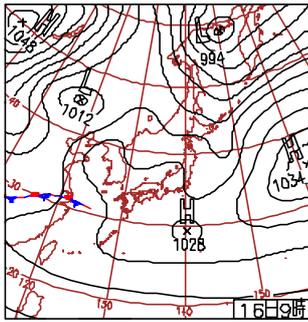
14日(月)新潟 大雪続く

冬型の気圧配置は西日本から緩むが、北陸では降雪が続く。新潟県魚沼市では16時までの24時間に52cmの降雪。気温は全国的に低く、九州・南西諸島で真冬並。

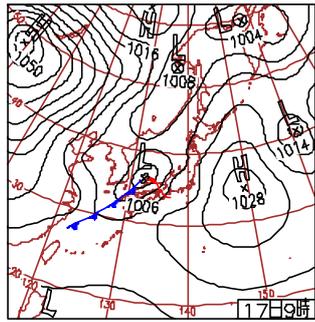


15日(火)台風第2号発生

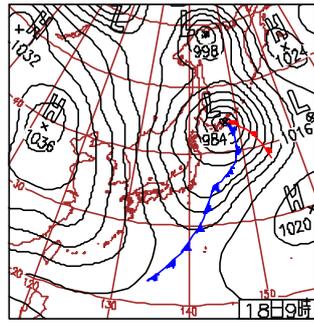
気圧の谷が東進し、西日本では雨、東日本は曇り、北日本で晴れ。フィリピンの東の海上で1月15日以来の台風第2号発生。宇和島市で平年より7日遅いモンシロチョウの初見。



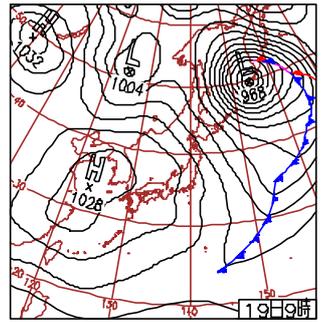
16日(水)全国的に寒さやらく
 高気圧に覆われてほぼ全国的に晴れ。全般に気温が高く、最低気温は3月中旬～下旬並、最高気温は4月上旬並。札幌の最低気温が今年初めてプラスとなり、1.8。



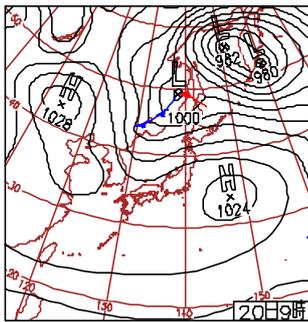
17日(木)東日本・西日本 雨
 日本海を低気圧が発達しながら東進。東・西日本は雨、北日本は曇り。西日本で朝の気温が高く、九州では5月上旬並のところも。



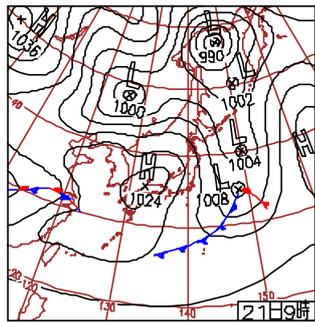
18日(金)九州・四国で黄砂
 北海道を低気圧が通過し、日本付近は冬型の気圧配置。日本海側を中心に雨や雪。関東は平年より5 前後高い4月中旬並の最高気温。静岡県浜松市でスミレが開花。



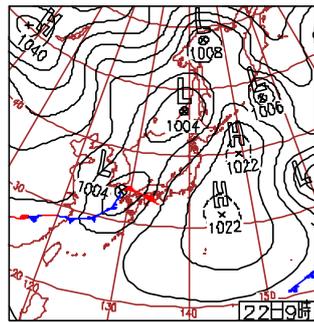
19日(土)移動性高気圧 東進
 東・西日本及び南西諸島は、移動性高気圧覆われ晴れ。北日本は低気圧の影響で山沿いを中心に雪。九州各地でモンシロチョウの初見。



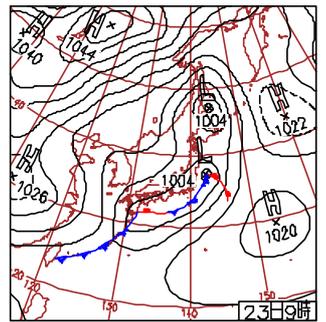
20日(日)福岡・佐賀県で震度6弱
 関東の東海上に高気圧。日本海を気圧の谷が東進。全国的に曇りで、西日本の太平洋側で所々雨。福岡県西方沖でM7.0の地震。福岡市・佐賀県みやき町で震度6弱。



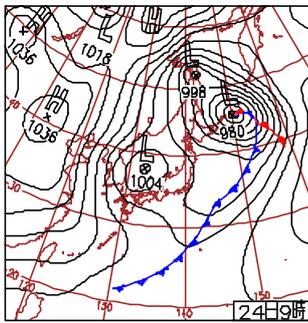
21日(月)全国的に晴天
 移動性高気圧に広く覆われ、全国的に晴れ。空気乾燥し東京都千代田区の最小湿度は9%で3月としての記録1位タイ。



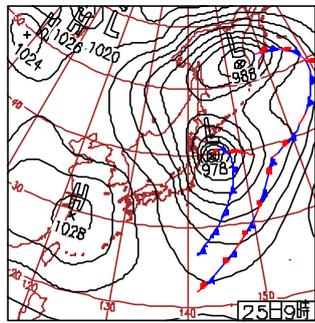
22日(火)本州を低気圧東進
 前線を伴った低気圧が本州を東進。東・西日本は雨。福岡・佐賀県の被災地にも雨。南西諸島や北日本は曇り。和歌山県串本町でモモが開花。



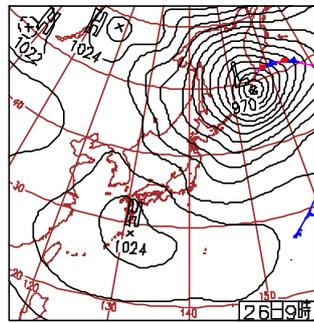
23日(水)西表島 非常に激しい雨
 本州南岸に前線が伸び、西日本から東日本にかけて雨。南西諸島を寒冷前線が通過、午前中を中心に雨。八重山諸島西表島では1時間に76mmの非常に激しい雨。



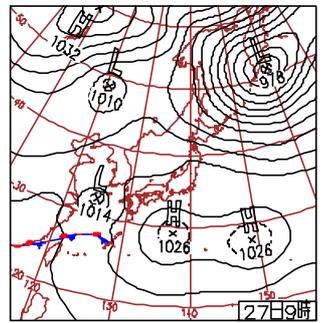
24日(木)熊本市でヒョウ
 日本海を低気圧が発達しながら東進。九州から雨が降りだし、午後は近畿から東海、夜には東日本に移る。北日本は概ね晴れ。熊本市ではヒョウを観測。



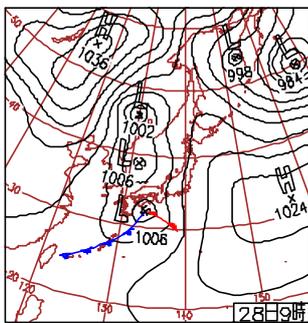
25日(金)真冬の天気分布
 三陸沖で低気圧発達。山陰から北の日本海側で雨や雪、その他は晴れ。15時までの24時間降雪、福島県松枝岐47cm、広島県高野町35cm。最大瞬間風速は三宅島で36.8m/s。



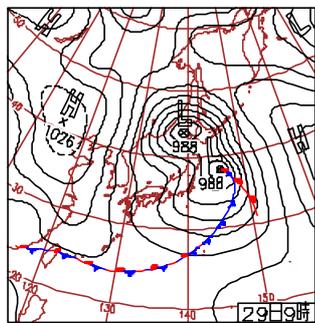
26日(土)北日本の日本海側 雪
 千島近海で低気圧発達。日本の南海上に移動性高気圧。北日本の日本海側は雪、その他は晴れか曇り。日本の上空にはマイナス24 以下の寒気が残り気温は平年並かやや低め。



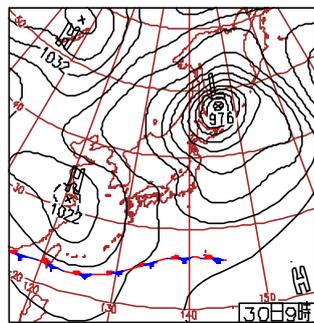
27日(日)東シナ海で低気圧発生
 前線の影響で西日本や南西諸島は雨、北陸から北の日本海側で雨や雪。東日本は、南海上から高気圧に覆われて晴れ。熊本市で平年より36日遅いヒバリの初鳴。



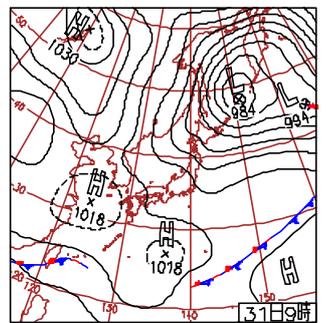
28日(月)宇和島・宮崎で桜開花
 西から深い気圧の谷に入り、北海道で晴れた他は雨または曇り。宮崎市・愛媛県宇和島市で全国に先駆けてソメイヨシノ開花。共に平年より3日遅い。



29日(火)スマトラ島付近 地震
 日本海と三陸沖の低気圧の影響で北日本は雪や雨、関東南部で曇りの他は概ね晴れ。南西諸島は曇りや雨。スマトラ島付近でM8.5の地震。インド洋諸島で津波。



30日(水)北日本 寒気入る
 北日本は、オホーツク海の低気圧の発達で寒気が入り、風雪強まる。南西諸島は前線の影響で曇り。その他は高気圧に覆われ概ね晴れ。室蘭市では最大瞬間風速25.0m/s。

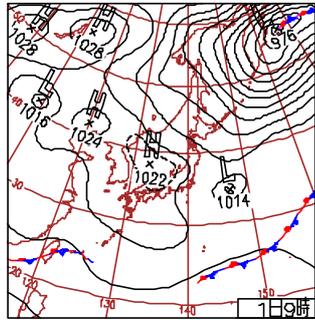


31日(木)桜開花 関東へ到達
 千島近海の低気圧の影響で北日本は日本海側を中心に曇りや雪。西・東日本は黄海の高気圧に覆われ、晴れまたは曇り。東京都千代田区で平年より3日遅くソメイヨシノ開花。

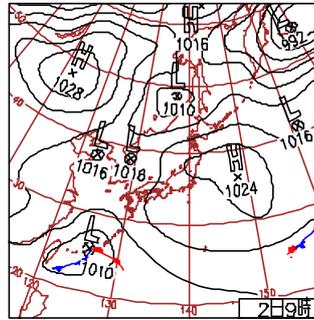
2005年 4月

- 7日、秋田県大館市97mm、鹿児島県宮之城町96mmの日降水量。
- 8日、栃木県日光市37.7m/s、仙台市35.9m/sの最大瞬間風速。
- 20日、低気圧と前線の影響で強風と大雨。最大瞬間風速、鳥取市33.9m/s、福井県敦賀市32.3m/s。日降水量、山口県山口市129mm、静岡県東伊豆町100mm。

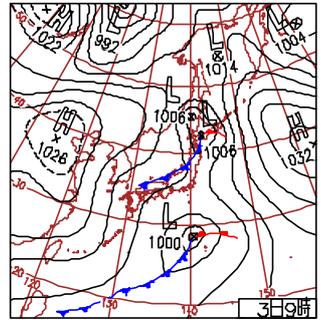
(気象庁予報部予報課)



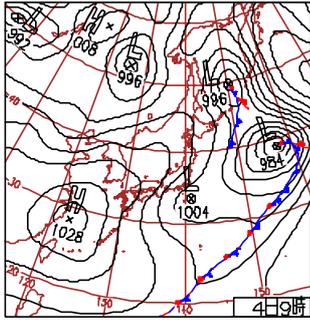
1日(金)西日本・日本海側で黄砂
日本海の高気圧に広く覆われ、全国的に晴れや曇り。熊本市や愛媛県宇和島市など西日本で黄砂。新潟市でシバが発芽。



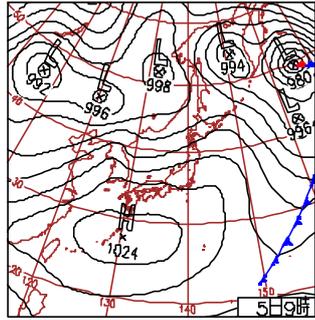
2日(土)西日本 天気崩れる
南西諸島付近に低気圧。西日本は曇りや雨で、四国の太平洋側は雷雨の所も。日本の東海上の高気圧に覆われた、東・北日本は晴れのち曇りとなる。青森県八戸市でウメが開花。



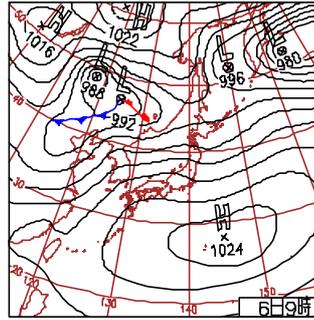
3日(日)西日本 大気不安定
北海道の低気圧からのびる寒冷前線本州を南下。朝鮮半島上空に寒気、西日本は大気の状態が不安定。中国・九州北部で雨や雷雨。広島でひょう。九州でサーファーに落雷。



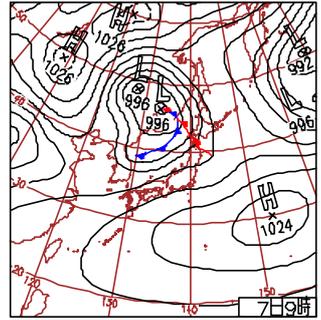
4日(月)全国的に低温
本州南岸を進んだ低気圧の影響で、関東甲信は曇りや雨。その他は概ね晴れ。西日本の上空約1500m付近には、-7以下の寒気が流れ込み、気温は2月下旬~3月下旬並。



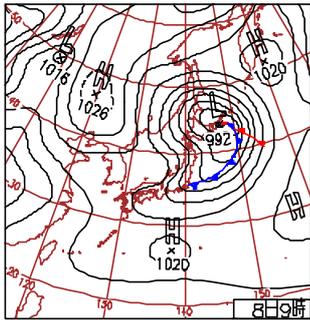
5日(火)九州で夏日
日本の南の高気圧に覆われる。北日本は曇るがその他は晴れ。西日本は20を超え。宮崎市は6月上旬並の26.1、沖縄以外で初の夏日。岐阜市・福井市でモンシロチョウ初見。



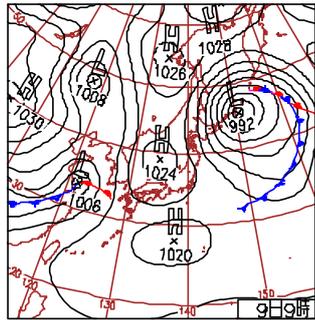
6日(水)山梨県大月市で真夏日
日本の南海上の移動性高気圧に覆われ、全国的に晴れや曇り。気温上昇し4月下旬~7月中旬並。東日本は山越え気流による昇温も伴い山梨県大月市で30.2の真夏日。



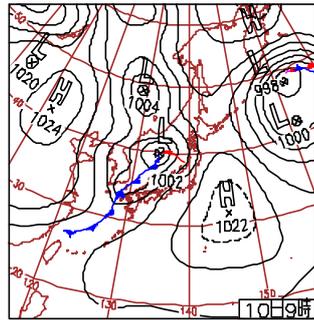
7日(木)本州は気圧の谷
北日本は前線の影響で雨。東・西日本は気圧の谷の通過で雨後晴れ。気圧の傾きが大きく静岡県網代で最大瞬間風速33.7m/s。福井・金沢でソメイヨシノ開花。



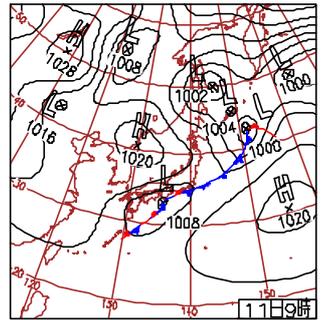
8日(金)引き続き高い気温
日本の東の発達した低気圧の影響で北日本中心に強風、北海道では雪の所も。高気圧に覆われ東日本や西日本は概ね晴れ。高知県中村市30.5、東京24.7。



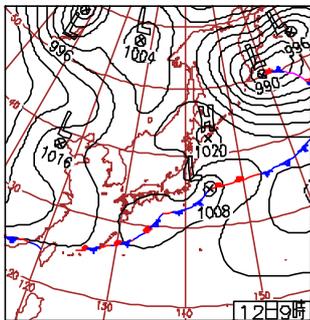
9日(土)金環・皆既日食
日本の南と日本海の高気圧に覆われ、東・西日本は晴れ。北海道は所々で雨や雪。九州で昇温、大分県日田市で7月上旬並の29.7。中南米で金環食、南太平洋で皆既日食。



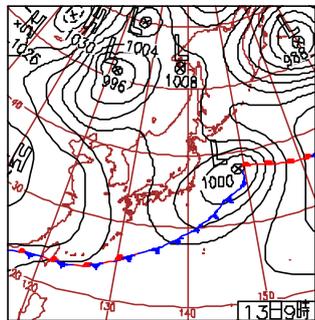
10日(日)北海道・九州天気崩れる
日本海の低気圧と前線の影響で北海道は雪や雨、九州は雨。一方、南の高気圧に覆われた東日本は晴れたが、強風下でのお花見日曜日。福岡市で震度4。



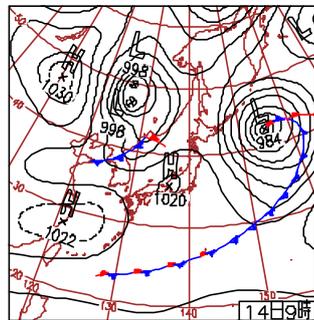
11日(月)千葉・茨城で震度5強
南岸低気圧や前線の影響で、北日本の一部で晴れその他は全国的に曇りや雨。桜前線は北上し福島市でソメイヨシノ開花。7時22分ころ、千葉県北東部を震源に震度5強の地震。



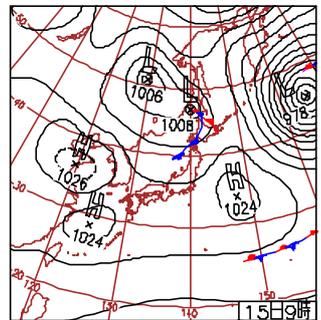
12日(火)関東 真冬並の気温
北海道は高気圧に覆われて晴れ。東北から西日本は低気圧の影響で曇りや雨。関東には、冷たい北東風が流れ込み気温は平年より8~10低く2月下旬~真冬並。



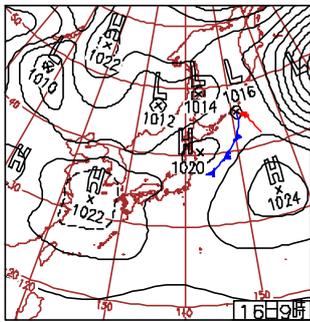
13日(水)関東 連日真冬並の気温
気圧の谷が通過した北日本や東日本は曇りや雨。西日本は概ね晴れ。北東風が続き、関東の気温は、3月下旬~真冬並。長崎市と福江市で黄砂。



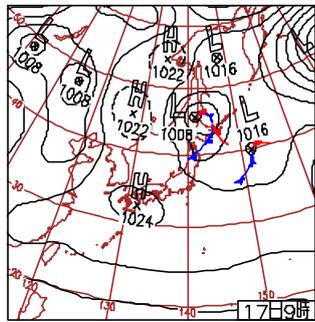
14日(木)全国的に穏やかに晴れ
東シナ海と本州の高気圧に覆われ、北海道や南西諸島の一部を除いて全国的に穏やかに晴れ。阿蘇山で少量の火山灰を観測。西日本で黄砂。静岡県で新茶の初摘み。



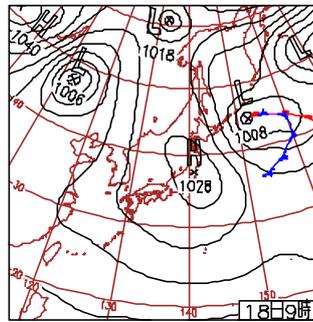
15日(金)西日本の黄砂続く
北海道は前線の影響で所々雨。その他は概ね晴れ。西日本は引き続き黄砂。ソメイヨシノ開花は東北北部まで北上。



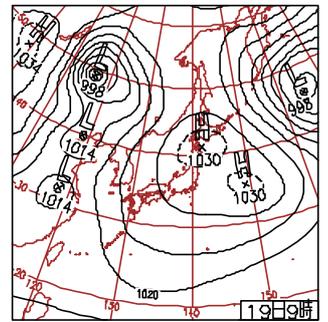
16日(土)東日本で大気不安定
 移動性高気圧に覆われ全国的に晴れたが、東日本は上空の寒気の影響で午後所々で雨や雷雨。東北南部はソメイヨシノ満開。



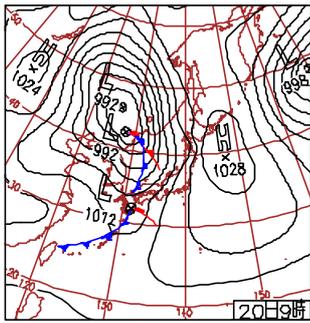
17日(日)北海道の日本海側雪
 北日本上空には、-36以下の寒気が入り雨や雪。札幌市で最大瞬間風速26.1m/s。東・西日本は、高気圧に覆われ全般に晴れ、気温は平年より2~6高く5月上~下旬並。



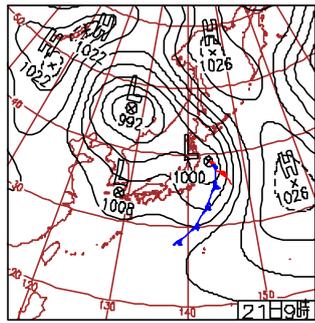
18日(月)移動性高気圧 東北通過
 北海道と沖縄を除きほぼ全国的に晴れ。午後、関東甲信の一部で雷雨。南風の入った西日本は5月並の気温。関東は東風が入りほぼ平年並の気温。岩手県宮古市でソメイヨシノ開花。



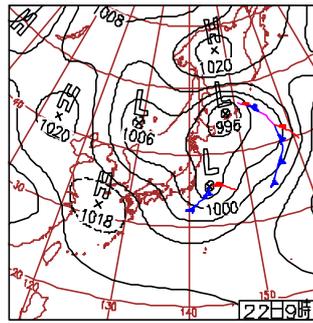
19日(火)九州で真夏日
 北海道と日本の東の高気圧に広く覆われる。西~北日本はほぼ晴れ、南西諸島は高気圧の西縁で曇りや雨。大分県日田市で30.4の真夏日。高知市でハルゼミの初鳴き。



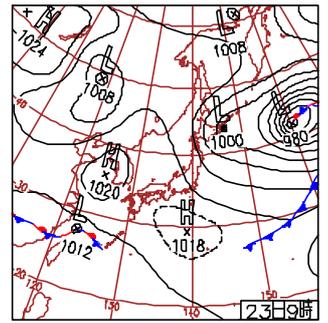
20日(水)ほぼ全国的に雨
 前線を伴った低気圧が南岸を東進。西日本の雨は午後次第に止む。中国東北部の低気圧や前線の影響で鳥取市では最大瞬間風速33.9m/s。九州などで黄砂。秋田市でツバキ開花。



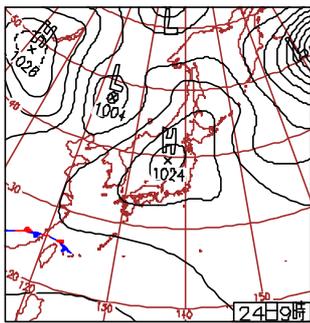
21日(木)西日本~東北まで黄砂
 発達中の低気圧が三陸沖に進み、北日本・山陰は曇りや雨、北海道の一部で雪。その他の東・西日本は概ね晴れ。今年初の黄砂に関する全般気象情報発表。北海道函館市でひょう。



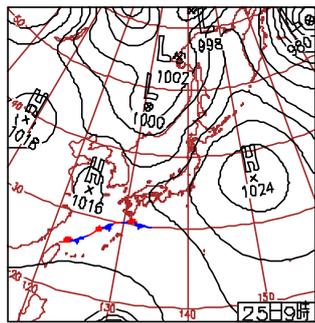
22日(金)秋田でひょう
 北・東日本は低気圧や上空の寒気の影響で雨や雷、ひょう。北海道は雪の所も。その他は、全般に晴れ。三宅島で最大瞬間風速31.2m/s。新潟県相川町でソメイヨシノ満開。



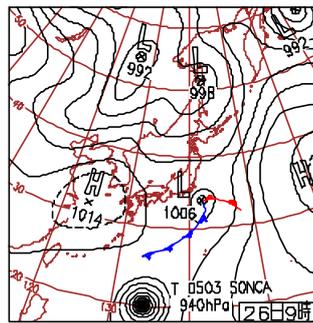
23日(土)台風第3号発生
 北日本は低気圧や寒気の影響で雪や雨。西日本は気圧の谷が影響し曇り一部で雨。その他は全般に晴れ。フリビンの東で台風第3号が発生。長野県北部で震度4。



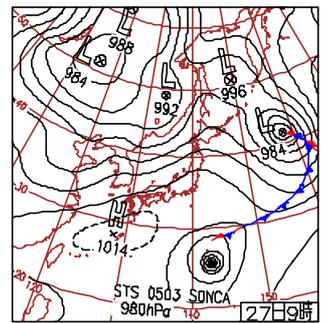
24日(日)本州上に移動性高気圧
 移動性高気圧に覆われて全国的に穏やかな晴れ。気温は全般にやや低く、最低気温は4月上旬~中旬並、最高気温も4月中旬~下旬並。



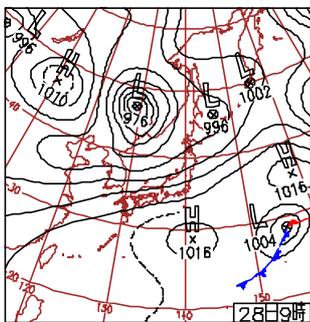
25日(月)高気圧東へ
 高気圧は日本の東に抜けたが、東日本は全般に晴れ。関東の沿岸部は弱い気圧の谷で、曇りや雨。西日本も別の気圧の谷の影響で所々で雨。北海道倶知安町でウグイス初鳴き。



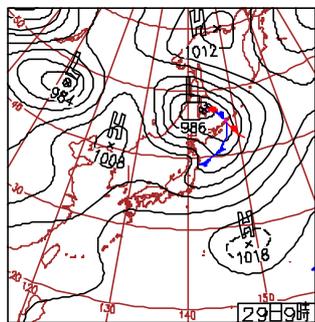
26日(火)近畿~関東で雷雨
 発達中の低気圧が関東沖を東進、関東南部は朝の内まで雨。北海道、西日本は晴れ、南西諸島は曇りや雨。近畿~関東は午後、上空を寒気が通過し雷雨。福井市、奈良市でヒョウ。



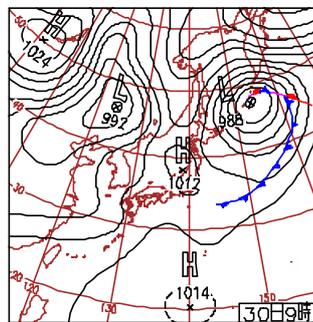
27日(水)小笠原諸島強風域に
 台風第3号は小笠原諸島に接近、南東海上を通過。北海道は気圧の谷の接近で晴れのち曇りや雨。その他は東シナ海の高気圧に広く覆われて晴れ。



28日(木)4月の極値更新
 日本付近は南高北低の気圧配置となり、東・西日本では晴れて南よりの強い風と高温を記録。鳥取県米子市の33.7は、国内の4月の最高気温第一位を更新。



29日(金)真夏日続く
 北日本を低気圧と寒冷前線が通過。北陸から北日本は所々雨。東・西日本は高気圧に覆われて晴れて気温が上昇。前日に引き続き各地で真夏日。静岡市で33.3。

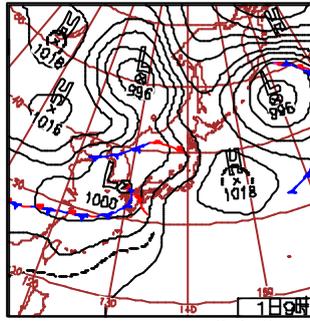


30日(土)真夏日解消
 日本海から北陸付近に進んだ高気圧に覆われ、本州は概ね晴れ。気温は全般に平年より高めだが、前日に比べ関東で5以上、静岡市は8下がった。

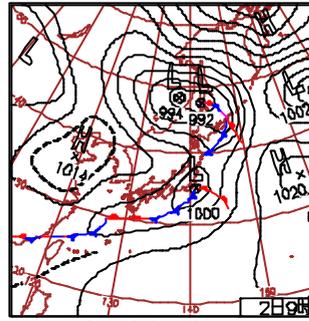
2005年 5月

- ・1日、前線の影響で鹿児島県佐多町で91.5mm/1hの猛烈な雨。
- ・18日～19日、各地で強風。北海道広尾町41.6m/sの最大瞬間風速。
- ・23日、関東で雷雨。宇都宮市46.5mm/1h、東京都千代田区37mm/1h。
- ・30日～31日、低気圧と前線の影響で三宅島295mmの日降水量。

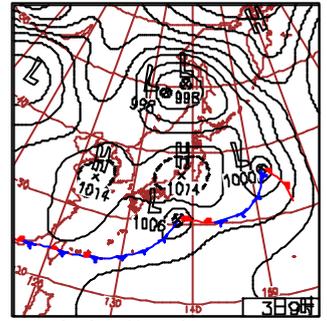
(気象庁予報部予報課)



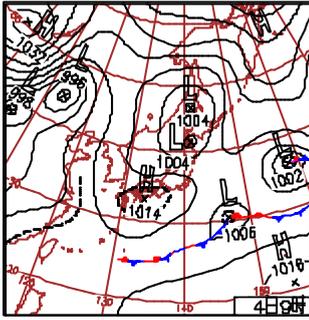
1日(日)ソメイヨシノ 北海道へ
対馬海峡付近に低気圧。南西諸島は晴れ、西日本中心に北陸から西は雨の所が多く、その他は曇りや晴れ。鹿児島県佐多町91.5mm/1h。北海道函館市でソメイヨシノ開花。



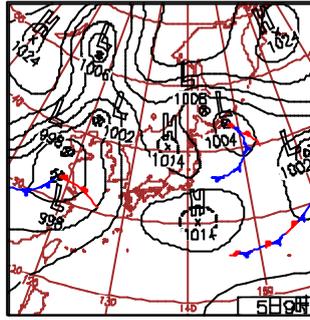
2日(月)沖縄地方 梅雨入り
北日本は前線の通過で曇りや霧後晴れ。東西日本は低気圧や前線の影響で全般に曇り九州から沖縄は所々雨。沖縄で平年より6日早い梅雨入りを発表。青森市でソメイヨシノ満開。



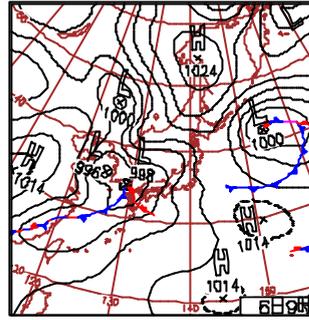
3日(火)全国的に晴れ
南西諸島は前線の影響で曇り一部で雷雨。その他は高気圧に覆われ晴れ。気温は、東日本は平年並、西日本は下旬～6月下旬並。岐阜県高山市や長野県飯田市でヤマツツジ開花。



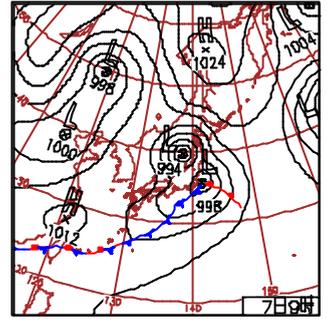
4日(水)関東北陸東北 気温上昇
北海道は低気圧の影響で所々雨。その他は高気圧に覆われて穏やかな晴れ。気温上がり東北や関東、北陸など7月上旬～中旬並。北海道帯広市でエゾヤマザクラ開花。



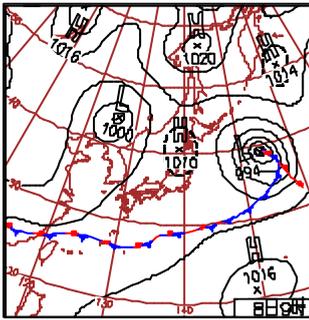
5日(木)本州はさわやかな晴天
湿度も低くさわやかなこどもの日。北海道は寒気を持った低気圧の影響で曇りや雨。九州は温暖前線の影響で曇って午後は次第に雨となった。鹿児島県指宿市65mm/1h。



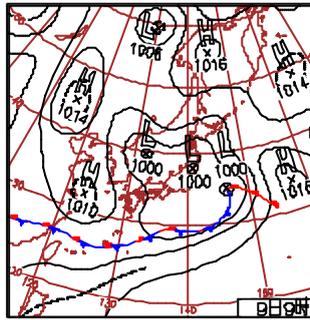
6日(金)西日本の所々で強い雨
対馬海峡付近に発達中の低気圧があり、西日本は所々で強い雨、和歌山県串本町湖岬で43.5mm/1h。東日本は概ね曇りや雨、北日本は晴れや曇り。青森県八戸市でタンポが開花。



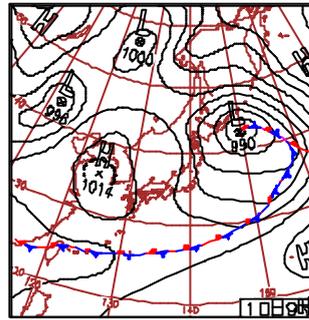
7日(土)北海道 雪
低気圧が日本海を北東進。また、前線を伴った低気圧が本州南岸を通過。九州や四国は晴れや曇り、これより東は曇りや雨で北海道では雪。北海道中札内村上札内で最深積雪12cm。



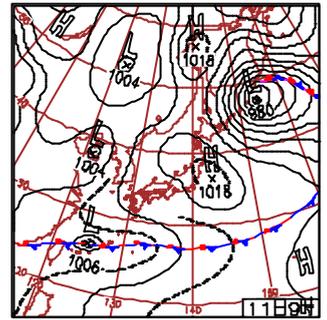
8日(日)全国的に4月並の気温
東北北部の高気圧に覆われる。全国的に曇りの所が多く、南西諸島は梅雨前線の影響で一部で雨。沖縄県国頭村奥で48mm/1h。気温は全国的に4月上旬～下旬並。



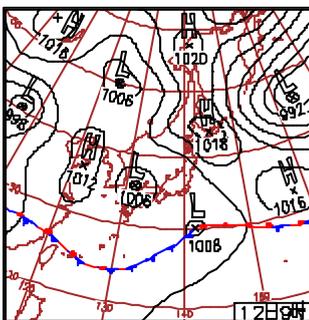
9日(月)奄美地方 梅雨入り
日本海の高気圧が北日本を通り、黄海の高気圧が西日本を覆う。北日本は曇りで雨や雪の所も、東・西日本は晴れまたは曇り。奄美地方の平年より1日早い梅雨入りを発表。



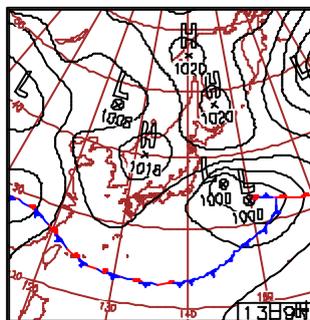
10日(火)札幌ソメイヨシノ開花
黄海の高気圧が東・西日本を覆う。発達中の低気圧が北海道東海上にあり、北海道東部で降雪。東・西日本は概ね晴れ。南西諸島では前線の影響で雨。



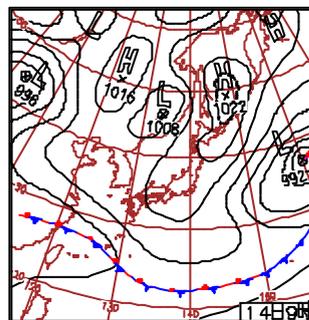
11日(水)北日本低温傾向続く
関東の東の高気圧が日本付近を覆う。全国的に概ね曇り。午後は、関東、東北を除き晴れ。関東は終日曇りで3月下旬～4月中旬の、北日本は4月中旬の寒さ。



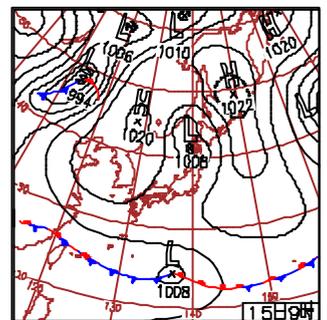
12日(木)本州で雷雨西から黄砂
本州上空5000m付近に-21の寒気が流れ込み大気の状態が不安定。広い範囲で雨や雷雨。南西諸島は前線の影響で曇りや雨。北海道と九州は曇りや晴れ。西日本の10地点で黄砂。



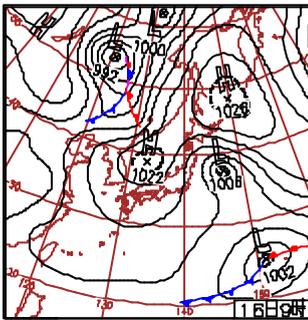
13日(金)北日本・関東低温続く
北日本、関東甲信は上空の寒気の影響で曇りや雨。気温は低温状態が続く3月下旬～4月中旬並。その他は晴れや曇り。北海道旭川市でタンポが開花。



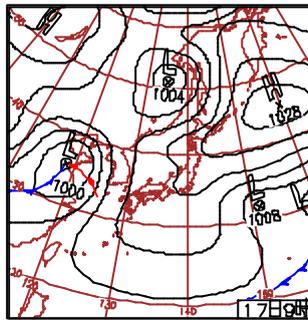
14日(土)関東以北低温続く
オホーツク海高気圧が本州付近を覆う。北～西日本は晴れや曇り。南西諸島は前線の影響で曇りや雨。北日本～関東甲信は引き続き気温が低く、東北や関東では3月下旬並の所も。



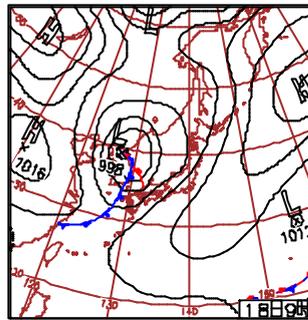
15日(日)関東の北東風は一休み
上層に寒気を持った低気圧の影響で東日本は曇りや雨。東京などでは午後一時的に雷雨、東京都八王子市ではピンポン玉大や直径20～30mm、東京大手町では5mm大のひょう。



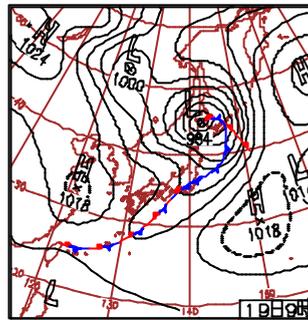
16日(月)ほぼ全国的に五月晴れ
日本海を中心とする高気圧に覆われ全国的に概ね晴れたが、東北地方は三陸沖へ抜けた低気圧の影響で曇りや雨。札幌市でソメイヨシノ満開。



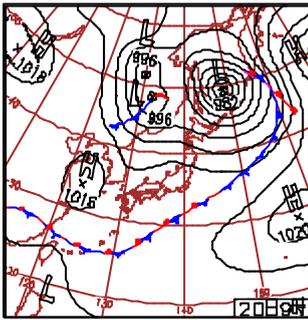
17日(火)概ね穏やかな天気
北海道は低気圧の影響で曇りや雨。その他は概ね晴れ。東日本は引き続き低温傾向で4月下旬並み。北海道旭川市で平年より8日遅くエゾヤマザクラ満開。



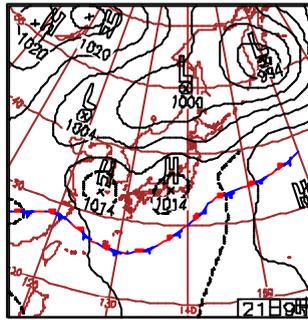
18日(水)全国的に風強1
日本海を低気圧が発達しながら東進。寒冷前線が本州を南下。全国的に雨の所が多く、沿岸部中心に風強い。兵庫県洲本市で最大瞬間風速、南の風29.5m/s。



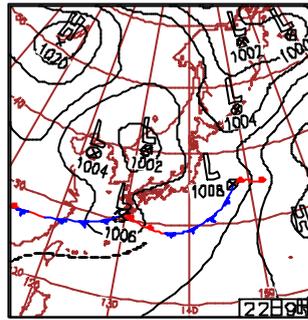
19日(木)北海道大荒れ
発達した低気圧が北海道を北東進。高気圧が西日本を覆う。北海道は所々雨、その他は概ね晴れ。北日本は風強く、北海道広尾町で最大瞬間風速41.6m/s。関東から西で真夏日。



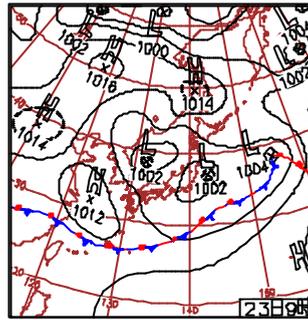
20日(金)全国的に穏やか
北海道の強風も収まる。関東や中部地方などは気圧の谷の影響で曇が多いが、その他は晴れ。北海道南部の室蘭市や倶知安町でソメイヨシノ満開。



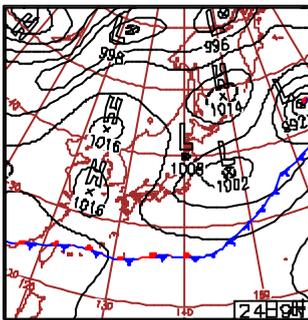
21日(土)道東でサクラ開花
梅雨入りしている南西諸島も含め、全国的に晴れや曇り、昨日に続き穏やか。ソメイヨシノの代替種目として唯一北海道根室市で観測しているチシマザクラが開花。



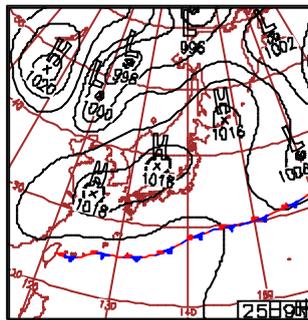
22日(日)本州を気圧の谷通過
全国的に低気圧や前線の影響で曇りや雨、南西諸島の一部で雷雨。気温は西日本で低く4月中・下旬並、北日本は暖かく6月中旬～7月上旬並、北海道釧路市でエゾヤマザクラ開花。



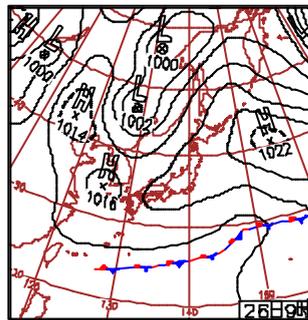
23日(月)午後大気の状態不安定
北日本以外は概ね晴れたが、上空に寒気を持った低気圧の影響で午後は雨や雷雨。栃木県で日雨量70mm前後、他はおよそ30～40mmの雨。



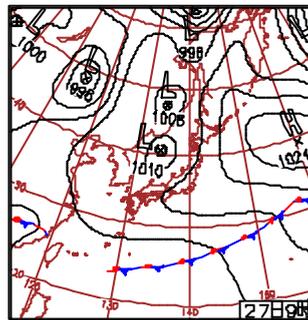
24日(火)本州大気の状態不安定
東シナ海に高気圧。東北部に低気圧。上空に寒気が残し、東北や関東・北陸・山陰・沖縄など所々で雨や雷雨。その他は曇り一部で晴れ。沖縄県石垣市登野城で71mm/1hの雨。



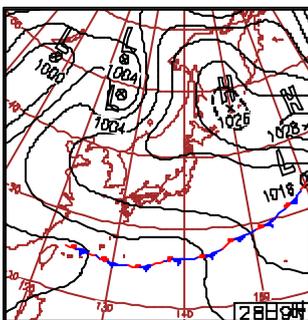
25日(水)不安定解消
23日から続いていた午後の雨や雷雨もなく全国的にほとんど晴れ。最高気温20～25。湿度も低くさわやかな天気。関東東部は晴れたが東よりの風で気温低め。



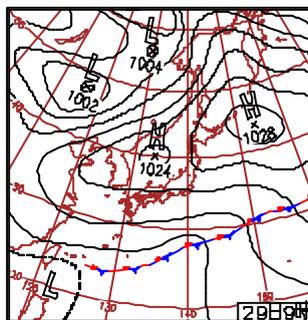
26日(木)海上は霧の季節
北海道の東の高気圧に覆われ、全国的に晴れや曇り。衛星では、オホーツク海、日本海北部、三陸沖～関東沖に広がる霧を観測。千葉県銚子市、北海道根室市などでも霧を観測。



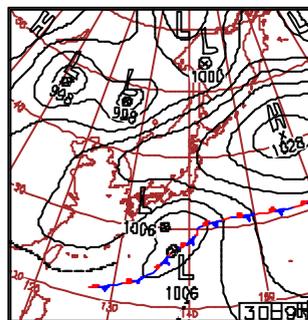
27日(金)東北、関東甲信ひょう
上空の寒気の影響で、北日本から関東甲信にかけては雨や雷雨。その他は晴れや曇り。福島県会津若松市30mm、長野県軽井沢町10mm、山形市5mm大のひょう。



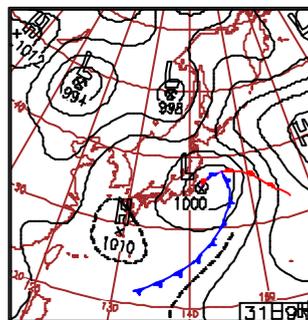
28日(土)北日本太平洋側 霧雨
北日本の太平洋側は冷たい北東風の影響で霧や霧雨。南西諸島は梅雨前線の影響で一部雷雨。その他は晴れや曇り。最北端の北海道稚内市でエゾヤマザクラ満開。



29日(日)道東サクラ最後の満開
千島近海と日本海の高気圧に覆われる。九州や北海道で晴れその他は曇り、西日本の所々で雷雨。鹿児島県枕崎市47mm/1hの雨。北海道根室市のチシマザクラ今年最後の満開に。



30日(月)関東南部大雨
南海上の動きの遅い低気圧により東日本の太平洋側中心にほぼ一日中雨。夜に低気圧接近、関東で雨風強まる。関東南部は多い所日雨量100mmを超え、東京都三宅村では295mm。

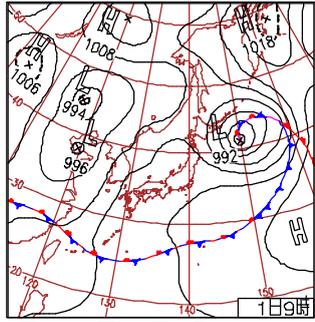


31日(火)東京都大島町1時間68mm
低気圧が関東沖を北東進し、東日本や東北の太平洋側で雨。その他は晴れや曇り。東京都大島町で67.5mm/1hの非常に激しい雨。中国、四国、九州北部で真夏日。

2005年 6月

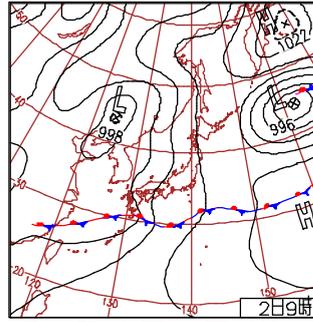
・12日～19日、諸島では連日の豪雨。
1時間降水量は鹿児島県中ノ島79mm、
那覇市75.5mm、伊豆諸島三宅島59mm
など。
・23日～24日、前線の影響で沖縄県で
大雨。与那国町で97.5mm/1h、竹富町
波照間238mm/日の猛烈な雨。
・27日～30日、前線の影響で北陸～山
陰地方で大雨。新潟県上越市川谷
330mm/hなど。

(気象庁予報部予報課)



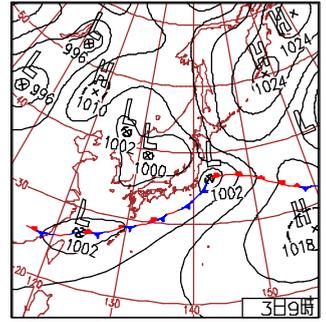
1日(水)台風第4号 発生

北海道は低気圧の影響で霧雨後曇り。
南西諸島は一部で雷雨。その他は晴
れや曇り。本州は気温上昇し大阪市、
奈良市などで真夏日。31日夜、カ
ロリン諸島で台風第4号が発生。



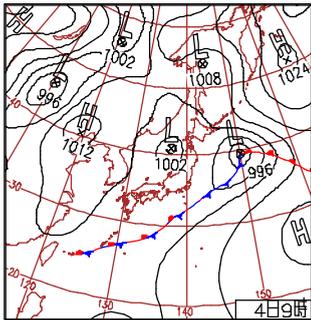
2日(木)関東以西、梅雨のはしり

西・東日本の南海上にのびる前線
の影響で、西日本～関東の太平洋沿岸
では雨。その他は概ね曇り。1日夜～
2日明け方にかけて、東京湾を震源とす
る地震が連続5回発生。



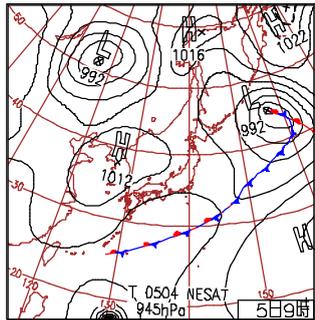
3日(金)熊本県で震度5弱

梅雨前線の影響で南西諸島は雨や雷
雨。オホーツク海の高気圧に北から
覆われ北日本は所々雨。その他は曇
りや晴れ。熊本県上天草市で震度5
弱の地震。



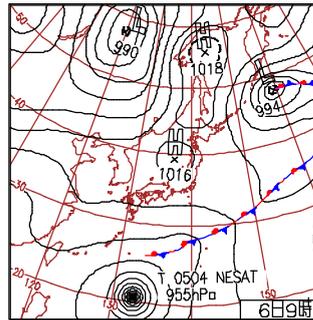
4日(土)本州は所々で雷雨

日本海から日本付近にかけて上空に
寒気を持った気圧の谷があり、大気
の状態が不安定。午後は東北～中国
にかけて本州各地で発雷。山形市や
滋賀県彦根市ではひょうも。



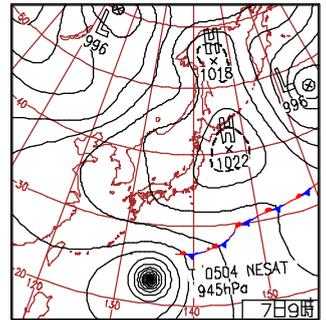
5日(日)中部～関東 雷雨

全国的に概ね晴れや曇り。午後、上
空に寒気を伴った気圧の谷が通過し、
中部～関東にかけての所々で連日の
雷雨。ヤマツツジ、旭川、帯広、留
萌で開花。



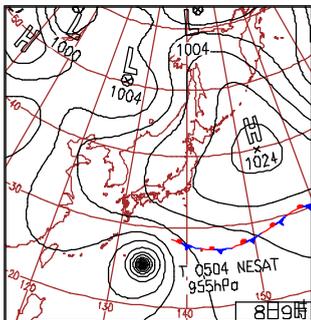
6日(月)西日本 真夏日

日本付近は高気圧に広く覆われ全国
的に晴れ。気温も上昇し九州北部、
近畿など西日本を中心に真夏日。大
分県日田市と佐賀市で31.5。福岡
市でシオカラトンボ初見。



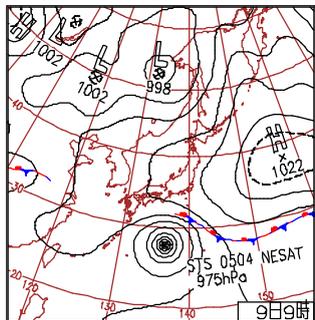
7日(火)強い台風北上

日本付近は日本の東の高気圧に覆わ
れるが、西から中・上層雲がかり
ほぼ全国的に曇り。強い台風第4号が
南大東島の南東海上に北に進む。



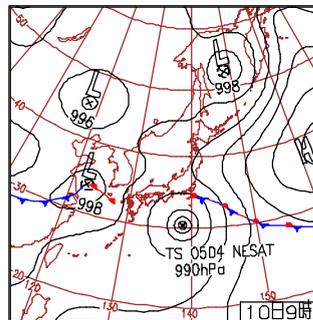
8日(水)全国的に曇り

前日に引き続き日本付近は日本の東
の高気圧に覆われるが、北海道の一
部で晴れの他ほぼ全国的に曇り。台
風第4号が南大東島の東の海上を次
第に東に向きを変えながら北北東進。



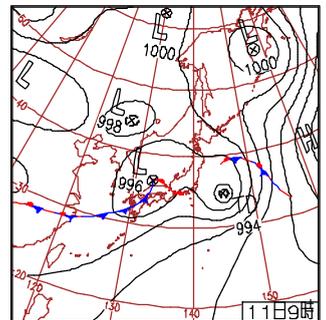
9日(木)台風は北東進続ける

全国的に晴れだが、北日本と東日本
の太平洋岸では曇り。台風第4号の名
前はネサット。カンボジア語で漁師。
最盛期は過ぎたが八丈島の南海上に
向かう。



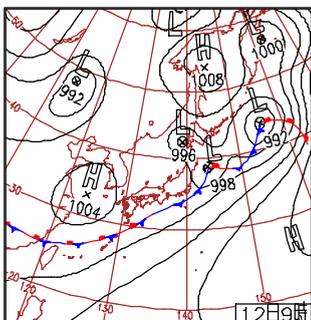
10日(金)関東甲信他 梅雨入り

台風と前線の影響で関東、東北は雨、
その他は概ね曇り。関東甲信、九州
北部の梅雨入りを発表。関東甲信が
九州南部より早く梅雨入りしたのは
1964年以来、41年振り。



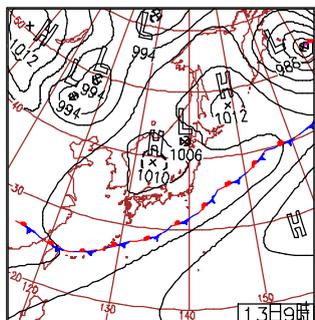
11日(土)西日本と東海 梅雨入り

台風第4号から変わった熱帯低気圧及
び西日本の低気圧や前線によりほぼ
全国的に曇りや雨。前日に続き、九
州南部、四国、中国、近畿、東海の
梅雨入りを発表。



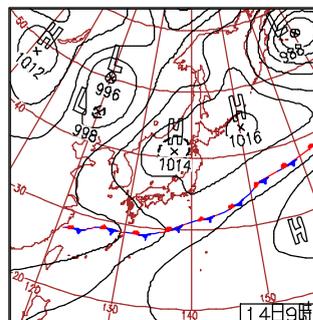
12日(日)西・東日本真夏並の気温

北日本は低気圧の影響で曇りや雨。
伊豆諸島や南西諸島は梅雨前線に近
く雨や雷雨。その他は曇りや晴れ。
西～東日本は真夏並の気温。千葉県
館山市でシオカラトンボ初見。



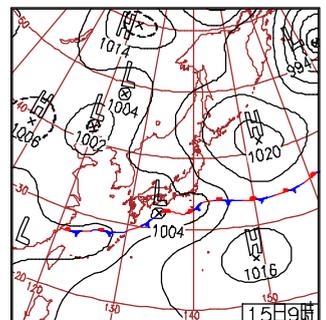
13日(月)西・東日本に少雨情報

日本海の高気圧に覆われる。北海道
は曇りて所々雨。東北から西は晴れ
または曇り。九州中心に気温高く熊
本市で34.6。東日本の太平洋側か
ら西日本に「少雨に関する情報」。



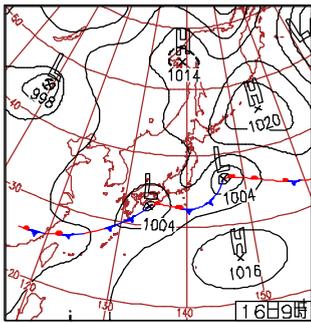
14日(火)東日本で気温低め

梅雨前線は南の海上に停滞。各地概
ね晴れたが、夜、東日本は曇り。た
だし、関東の沿岸部は北東風が吹き
朝から下層雲がかかる。梅雨前線近
くの鹿児島県名瀬市で64.5mm/1h。



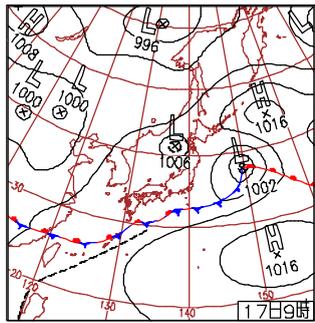
15日(水)東北南部 梅雨入り

東海、関東は梅雨前線上の低気圧の
影響で終日雨。西日本は晴れ。北海
道は晴れ、東北は曇りや雨。沖縄県
読谷村で24時まで132mm/3hの豪雨。
東北南部の梅雨入りを発表。



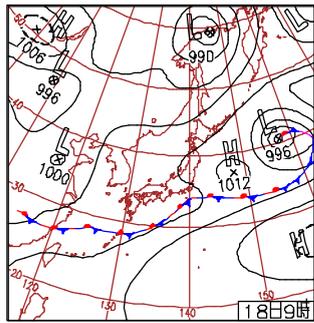
16日(木)北陸に少雨情報

低気圧や梅雨前線の影響で南西諸島や近畿、東海、関東甲信は雨。その他は曇りや晴れ。沖縄県本部町で60mm/1hの非常に激しい雨。福井、金沢、富山には「少雨に関する情報」。



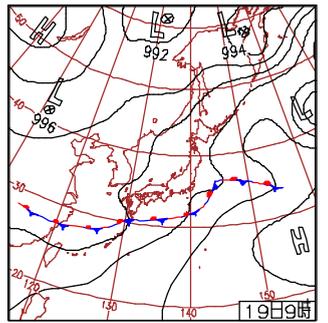
17日(金)那覇の雨量 極値更新

北日本は晴れや曇り、その他は沖縄を除き概ね曇り。沖縄は梅雨前線の影響で連日豪雨。那覇市75.5mm/1h。那覇市の1~17日の雨量732mm、6月の雨量第1位、113年振り更新。



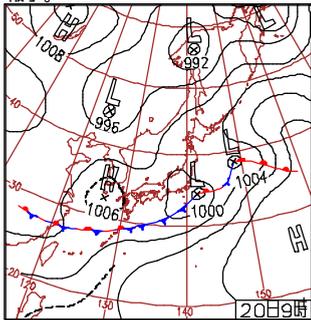
18日(土)三宅島非常に激しい雨

日本の東の高気圧に覆われ、ほぼ全国的に曇りまたは晴れ。梅雨前線は引き続き活動が活発。南西諸島や伊豆諸島で激しい雨。伊豆諸島三宅島で59.0mm/1h。



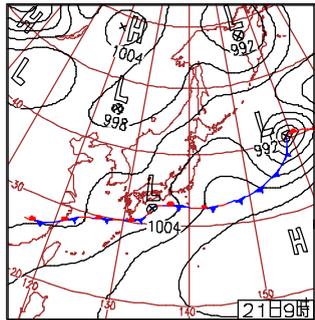
19日(日)南岸に梅雨前線停滞

北日本は晴れや曇り。西・東日本の南岸は曇りや雨、南西諸島では激しい雨。午後北陸や関東甲信の山沿いで雷雲が発生。鹿児島県十島村で79mm/1h。



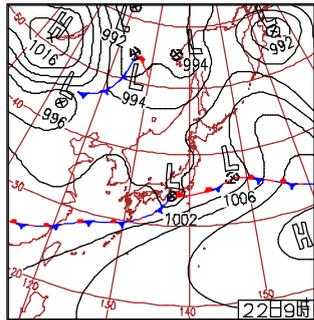
20日(月)新潟県中越で震度5弱

ほぼ全国的に晴れや曇り。南西諸島北部、伊豆諸島は梅雨前線により雨。午後から上空に寒気が入り、大気の状態が不安定。東南部~東日本の広い範囲で雷雨。



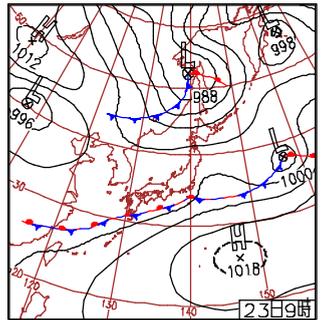
21日(火)全国的に真夏並の気温

梅雨前線の影響で九州南部、四国、伊豆諸島は雨。その他は曇りや晴れ。鹿児島県十島村で46mm/1hの激しい雨。気温は上昇し全国的に真夏並み。兵庫県豊岡市で35.5。



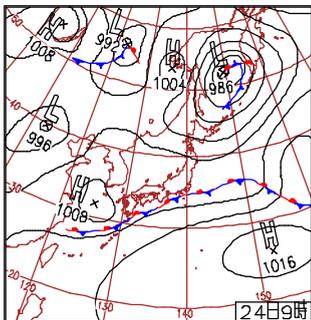
22日(水)梅雨前線やや北上

東日本南岸では雨の曇り。北日本は曇りや晴れだが、午後は上空に寒気が入り雨や雷雨の所も。和歌山県古座川町43 mm/1h、北海道足寄町柏倉42.5 mm/1hの激しい雨。



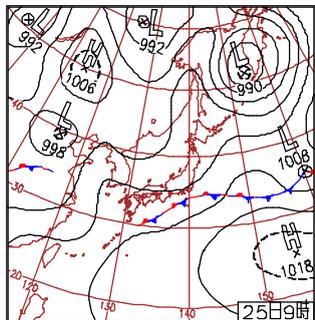
23日(木)北海道 気温上昇

梅雨前線が本州南岸に停滞。東北から西は曇り太平洋側で雨。沖縄県と那国町で97.5 mm/1h。北海道は西よりの風で気温上昇。帯広市で33.7。小樽市の31.8 は6月の1位。



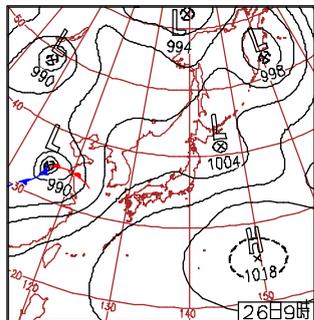
24日(金)関東等も気温上昇

本州付近での梅雨前線の活動は弱まり、沖縄を除いて晴れや曇り。沖縄は雨、竹富町波照間では日雨量238 mm。気温は東京31.0、前橋市34.4、大分県玖珠町で35.9。



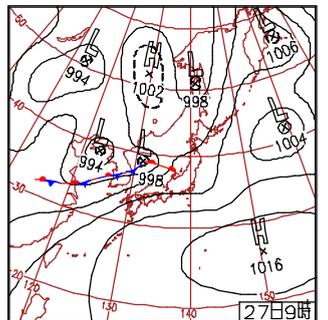
25日(土)各地で真夏日 極値更新

北海道は気圧の谷の影響で曇りや雨。南西諸島は雨や曇り。西・東日本は概ね晴れて、各地で真夏日。兵庫県豊岡市では、37.2の最高気温、6月として1位の記録。



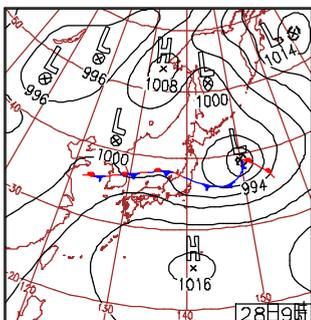
26日(日)南海上の梅雨前線消滅

高気圧に覆われるが、上空の気圧の谷の影響でほぼ全国的に曇りに北日本や西日本では雨の所も。北日本を除いて真夏日の所が多い。東京で平年より31日早くアブラゼミの初鳴。



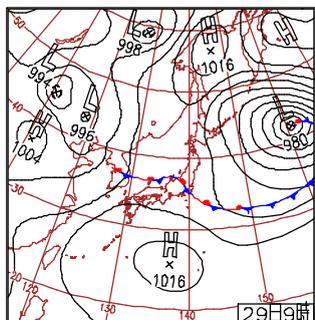
27日(月)梅雨入りと梅雨明け

日本海から梅雨前線が北陸にのび、北陸、東北は雨、他は曇りや晴れ。新潟県新発田市で日雨量206mm。北陸・東北北部で梅雨入り、沖縄・奄美で梅雨明けを発表。



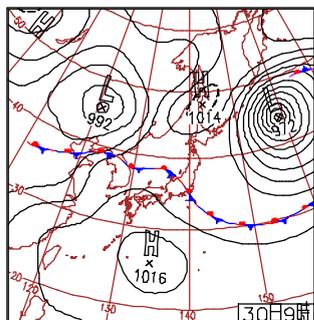
28日(火)「ひまわり6号」運用開始

北陸に停滞する梅雨前線の活動活発。北陸中心に大雨。新潟県上越市川谷で日雨量330mm。関東以西気温上昇、6月の記録を更新。運輸多目的衛星「ひまわり6号」正午から運用開始。



29日(水)北陸、山陰で大雨

梅雨前線が北陸から関東付近に停滞。前線の南側の山陰に湿った空気が流入。日雨量、福井県美浜町で100mm、兵庫県香美町香住で131.5mm。福岡市と新潟県上越市でアブラゼミ初鳴。



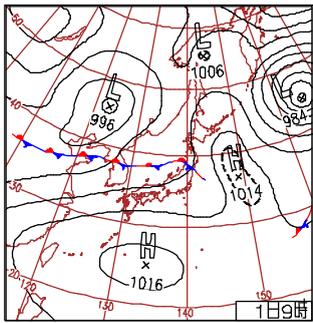
30日(木)梅雨前線、列島を二分

梅雨前線が停滞している北陸から関東の所々で強い雨。北日本ではオホーツク海高気圧に、西日本は太平洋高気圧にそれぞれ覆われ概ね晴れや曇り。富山県立山町で日雨量190mm。

2005年 7月

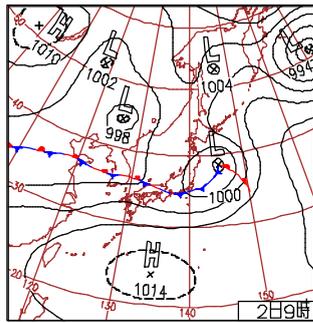
- ・ 2日～14日、梅雨前線により西日本で連日豪雨。山口県柳井市348.5mm/24h、熊本県南小国323mm/24h、熊本県芦北町99.5mm/1h。
- ・ 17日～19日、台風第5号により沖縄県と那国島54.8m/sの瞬間風速。
- ・ 30日、東日本で雷雨。群馬県富士見村で95.5mm/1h。

(気象庁予報部予報課)



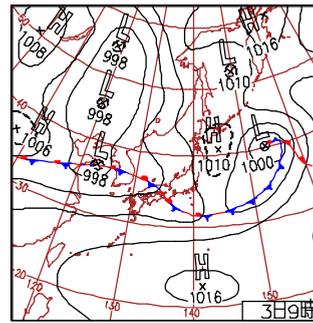
1日(金)梅雨前線活発化

北海道と南西諸島は晴れや曇り。その他は梅雨前線の活動が活発で雨や雷雨。日降水量は富山県立山町で167mm、島根県益田市で128mm。



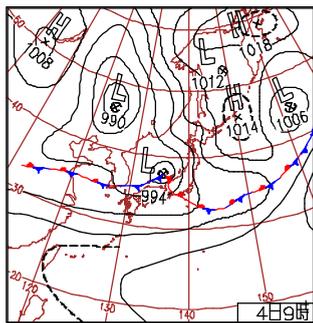
2日(日)中国・四国で大雨

西日本で梅雨前線の活動が活発化。日降水量は徳島県美馬市竜王山で181mm、島根県金城町で155mm。その他は晴れや曇り。宇都宮市でヒグラシの初鳴。



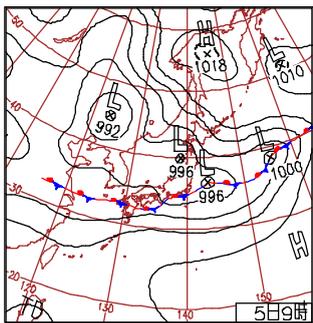
3日(月)山口・愛媛県で大雨

北日本は高気圧に覆われてほぼ晴れ。その他は梅雨前線の影響で曇りや雨。西日本で梅雨前線の活動が活発。愛媛県内子町で73mm/1h、山口県柳井市で348.5mm/24hの大雨。



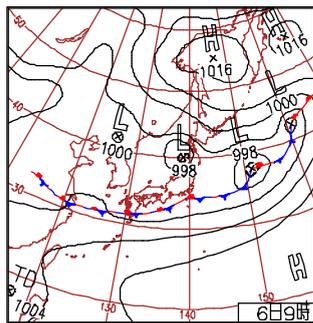
4日(月)ダム貯水率や回復

東日本、西日本は概ね雨。30mm/1h以上の雨が、朝は東海、夜は四国、九州で。福岡県柳川市では55mm/1h。四国、中国地方のダム取水制限は一時解除や制限緩和に。



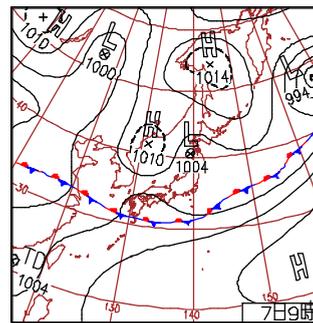
5日(火)北と南で大雨警報

ほぼ全国的に曇りや雨。熊本県内では、所々で非常に激しい雨。湯前町湯前横谷で67mm/1h。低気圧の影響で青森、函館でも大雨警報を発表。



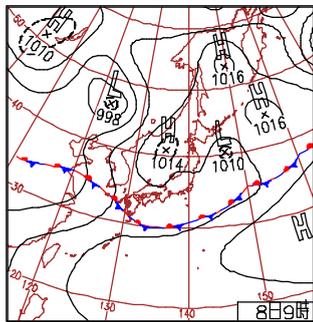
6日(水)九州で猛烈な雨

西日本から北日本にかけては大気不安定で雨や雷雨。梅雨前線は九州で活発化し熊本県芦北町で99.5mm/1h、鹿児島県さつま町で78mm/1hの非常に激しい雨。



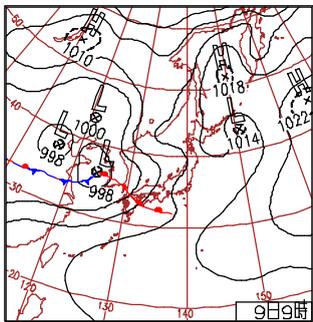
7日(木)神奈川県で落雷2人死亡

上空に寒気が入り、各地で雨や雷雨。東北地方から西日本にかけて所々で30mm/1h以上の雨。兵庫県西脇市で51.5mm/1h。西日本では平年よりやや早くヒグラシやアブラゼミの初鳴。



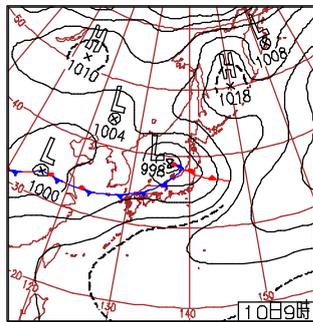
8日(金)九州南部で激しい雨

日本海の高気圧に覆われ、東北から近畿は晴れまたは曇り。梅雨前線は九州南部に停滞して活発。鹿児島県錦江町で73mm/1h、宮崎県都市で64.5mm/1hの非常に激しい雨。



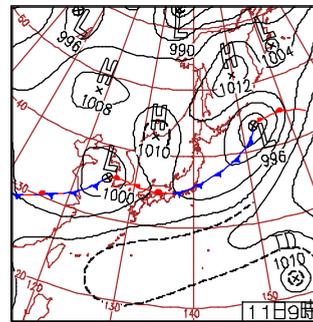
9日(土)梅雨前線が西から北上

九州で朝50mm/1hを超える非常に激しい雨。雨域は次第に東に拡大し、夕方には関東も雨。静岡市清水区で78.5mm/1h、長崎県新五島町で66mm/1h、横浜市で53mm/1h。



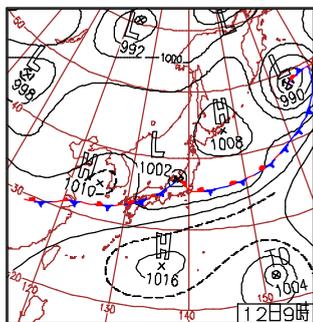
10日(日)熊本県で猛烈な雨

梅雨前線の影響で西日本の一部で大い雨、熊本県南小国町98mm/1hの猛烈な雨を観測。東北は雨、南西諸島は晴れ、その他は概ね曇り。東京で12日ぶりの真夏日。



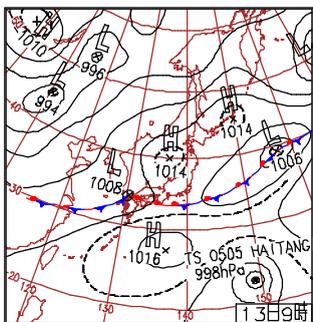
11日(月)東北太平洋側 低温

本州付近は低気圧や前線の影響で曇りや雨。東北の太平洋側は最高気温が平年より5 前後低い低温。西日本～東日本は真夏日。宮崎県延岡市で35.0。



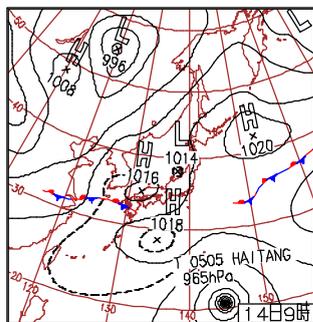
12日(火)関東の低温続く

前線の影響で、北陸で激しい雨、石川県かほく市で37mm/1h。関東は日中、北東気流で5月上旬～下旬並みの気温、水戸市の最高気温20.0。東海では真夏日。



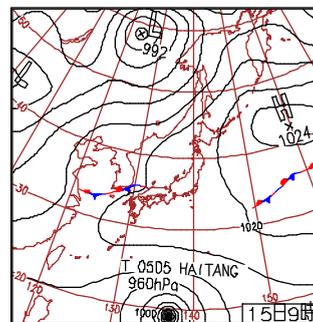
13日(水)台風第5号発生

梅雨前線は九州で活発。宮崎県えびの市で54 mm/1h、福岡県久留米市で41mm/1hなどの激しい雨。関東の最高気温は平年より5～7 低い所も。南鳥島の南西海上で台風第5号発生。



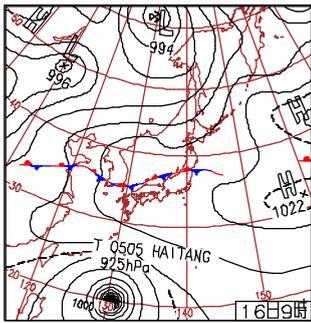
14日(木)梅雨前線東日本で弱い

東日本は曇りで気温低し。特に関東は前日に続き北東風が入り、東京の最高気温25.6 で6月下旬並。梅雨前線で滋賀県大津市63.5mm/1h。名古屋などでアブラゼミ初鳴。

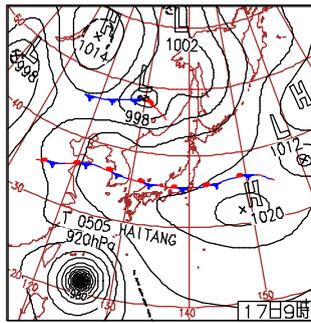


15日(金)各地で真夏日

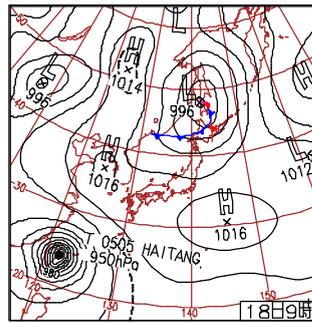
全国的に概ね晴れ。北日本の一部を除いて各地で真夏日。夜、関東北部で不安定、栃木県鹿沼市86.5mm/1h。太平洋沿岸で濃霧のため海難事故3件発生。九州南部の梅雨明けを発表。



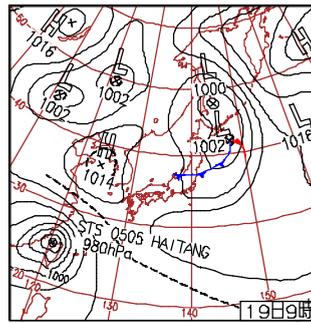
16日(土)四国の梅雨明けを発表
前線の停滞と大気不安定で曇りや雨で雷雨となったが晴れた所も。各地は連日真夏日で北海道紋別市でも。台風第5号は日本の南海上を西進し先島諸島は強風域に。



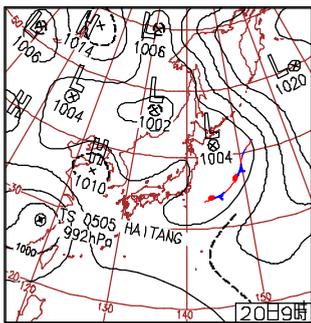
17日(日)先島諸島台風の暴風域
本州付近は大気不安定な状態が続き所々雷雨。長野県軽井沢町で6mmのひょう。その他は曇りや晴れ。各地は連続して真夏日。九州北部の梅雨明けを発表。



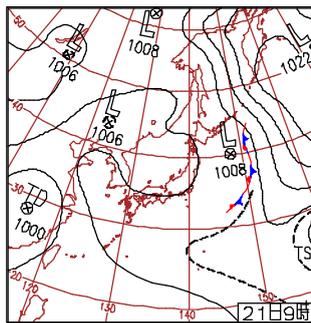
18日(月)中国～関東で梅雨明け
北日本を寒冷前線が通過。本州付近は梅雨前線が消え高気圧に覆われる。先島諸島台風第5号の影響で大荒れ。与那国島で最大瞬間風速54.8m/s。中国から関東甲信の梅雨明けを発表。



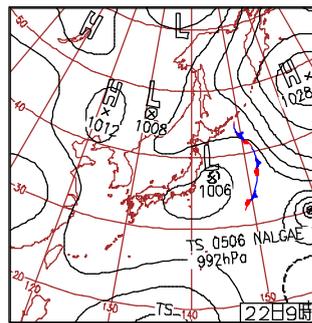
19日(火)東京最小湿度26%
の1位タイ記録。太平洋高気圧の勢力は黄海まで広がる。全国的に晴れや曇り、西日本を中心に最高気温が30以上。台風第5号は台湾を横断し台湾海峡に。



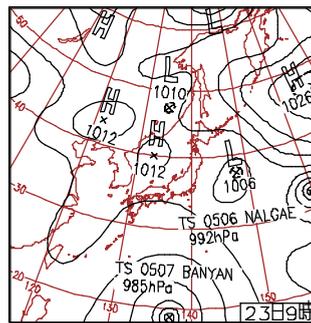
20日(水)台風第6号発生
北海道上空に寒気を持った低気圧が停滞し、北日本は曇りや雨で気温は6月中旬並み。西日本は晴れて真夏日。東日本は曇りだがさわやか。ウェーク島近海で台風第6号が発生。



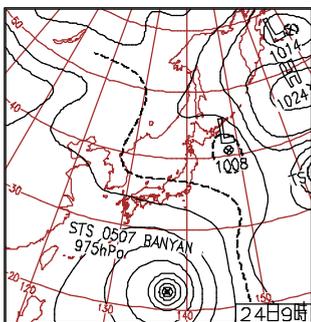
21日(木)各地で厳しい暑さ
西日本～東日本にかけては概ね晴れ。気温も各地で上昇し九州南部、中国、四国、近畿、東海、関東甲信にかけては真夏並みの暑さ。北日本は気圧の谷の影響で曇りや雨。



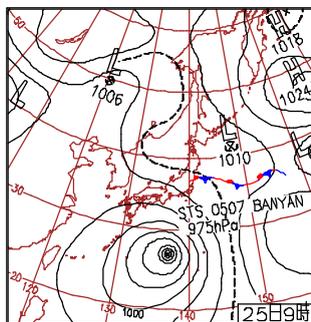
22日(金)台風第7号発生
東北地方太平洋側では、曇りや霧や霧で気温は5月上旬～6月上旬並。東海以西は晴れて真夏日。銚子沖では濃霧のため海難事故が発生。フィリピンの東で台風第7号が発生。



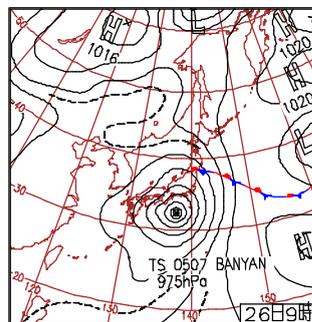
23日(土)東京で震度5強
三陸沖の低気圧の影響で関東から北の太平洋側は曇りで気温低く、関東は5月下旬並、東北は6月上旬～下旬並。一方西日本は晴れて真夏並。北陸の梅雨明けを発表。



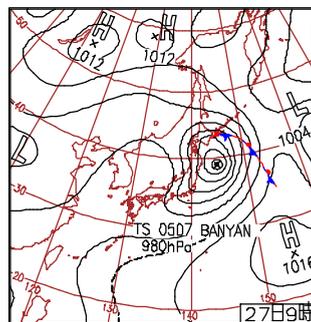
24日(日)東冷西暑
天気図には前線が描かれていないが、日本付近に気温差があり、最高気温が東日本で30以下、西日本は30以上。台風第7号は日本の南海上を北上中。横浜でミンミンゼミ初鳴。



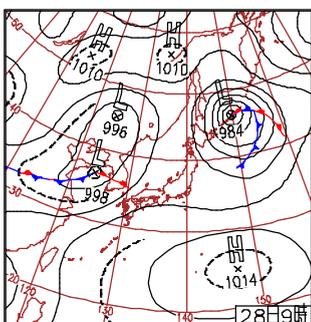
25日(月)大型の台風第7号北上中
日中は北日本～東日本は曇りや晴れ。西日本は晴れて真夏日。夜に紀伊半島～関東の太平洋沿岸で台風の外側の雲がかかり、所々で断続的にやや強い雨。



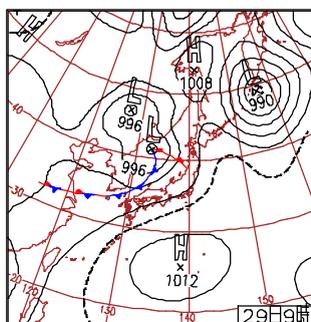
26日(火)台風第7号房総半島上陸
各地で台風の影響を受けたが九州と中国や四国で晴れ。静岡県伊豆市天城山で453.5mm/24hの豪雨。八丈島で最大瞬間風速33.0m/s。スペースシャトル打ち上げ成功。



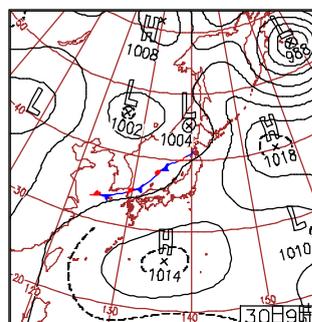
27日(水)台風一過
台風第7号が三陸沖を北上。北日本は風雨共にやや強い。関東から西は台風一過の晴天。西よりの風で関東中心に気温上昇。山梨県身延町で37.3、千葉県市原市で36.9。



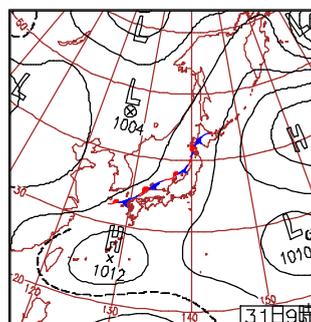
28日(木)台風第7号温低に
ゆるやかに高気圧に覆われて全国的に晴れ。北海道を除き気温上昇、真夏並の所多い。岐阜県多治見市で37.0。北海道の東海上を北上した台風第7号は千島近海で温低に。



29日(金)低気圧と前線 接近
このため北海道と西日本は雨。関東東北や九州南部は晴れ。最高気温は札幌市22.7で7月上旬並み、宮崎市35.8、鹿児島市35.6、富山市35.4、名古屋市35.2は真夏並み。



30日(土)鹿児島県で豪雨
鹿児島県では西の海上から対流雲が流入、鹿児島市権現ケ尾130mm/3h、鹿屋市鹿屋では148mm/3hの豪雨。夕方から北陸、関東甲信、東西南部で雷雨。群馬県富士見村95.5mm/1h。

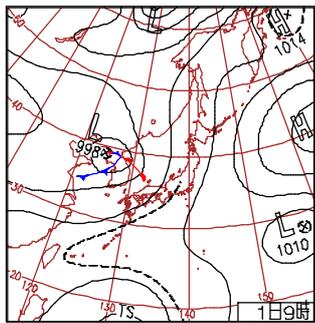


31日(日)千葉県で落雷 4名負傷
ほぼ全国的に前線の影響や大気不安定な状態が続き曇りや雨、所々で雷雨。広い範囲で30mm/1hの激しい雨。長崎県島原市では72.5mm/1hの非常に激しい雨。

2005年 8月

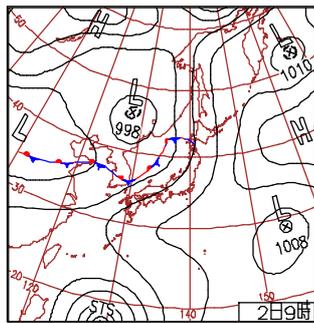
- 12日、停滞前線の影響で埼玉県寄居町102.5mm/1h。
- 25日、台風第11号により東京都大島町で最大瞬間風速57.0m/s。
- 25日～26日、台風第11号による総雨量、神奈川県箱根町565mm。
- 31日、台風第13号の接近で沖縄県石垣島で最大瞬間風速59.1m/s。

(気象庁予報部予報課)



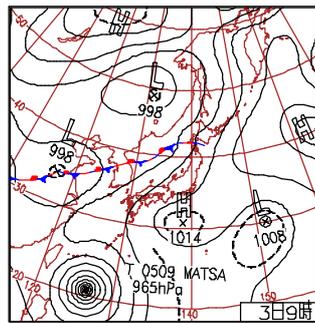
1日(月)旭川で真夏日

高気圧が日本の南海上に張り出し、ほぼ全国的に晴れるが、暖かく湿った空気が入り所々で雷雨。内陸中心に気温上がり長野県飯山市で35.2、北海道旭川市で31.1。



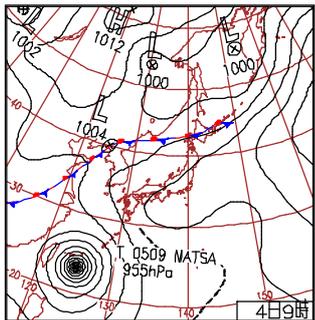
2日(火)北陸で昇温

日本海の前線に暖かく湿った空気が流れ込み、大気的不安定な状態が続く。全国的に晴れや曇りで西日本中心に所々雷雨。長崎県対馬市85.5mm/1h。富山市36.8。



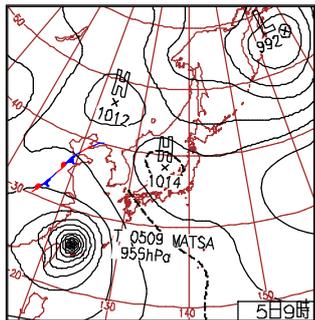
3日(水)台風第9号 先島諸島へ

北日本で雨や曇りの他はほぼ全国的に晴れ。北海道は前線の影響で大雨洪水警報。北海道積丹町で38.5mm/1h。台風第9号は発達しながら先島諸島に接近。



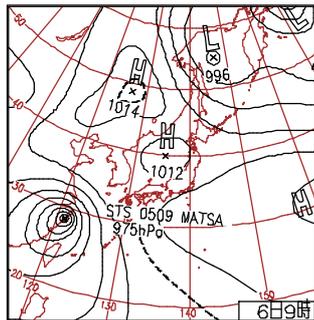
4日(木)東北地方 梅雨明け

全国的に概ね晴れや曇り。北海道を除き各地で真夏日。梅雨の明けた秋田市33.8、青森県八戸市33.9。午後、東日本の山沿いで雷雨。強い台風第9号は石垣島を通過。



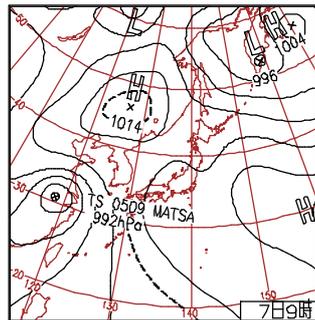
5日(金)全国的に高温

全国的に晴れや曇りで気温も上昇。大阪府豊中市で38.4、群馬県館林市で37.6。先島諸島は台風第9号の接近通過に伴い石垣島で最大瞬間風速50.6m/s、西表島で204.5mm/24h。



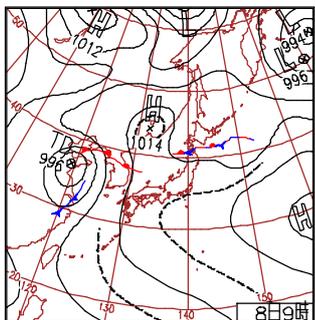
6日(土)東・西日本大気不安定

北日本は晴れ。東・西日本は大気の状態が不安定、晴れや曇り所々で雷雨。石川県がほく市で56.5mm/1h、岐阜県関市で54.5mm/1h。各地で気温も上昇、群馬県館林市では37.1。



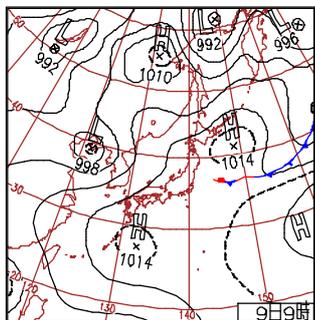
7日(日)台風第9号熱低に

高気圧に覆われて全国的に晴れ又は曇り。内陸中心に気温上昇、群馬県館林市で37.1。気温上昇に伴い大気の状態が不安定、所々で雷雲発達。台風第9号は大陸東岸で夜、熱低に。



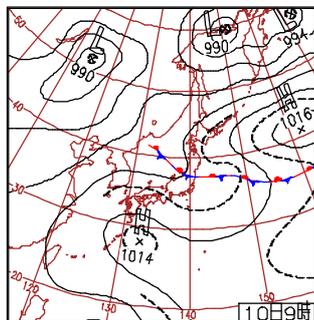
8日(月)東北部以西 真夏日

東北や中国地方の一部で雨の他は概ね晴れ。関東甲信や北陸は午後、大気の状態が不安定で所により雷雨。新潟県新潟市77.5mm/1h、山口県阿東町74mm/1hの非常に激しい雨。



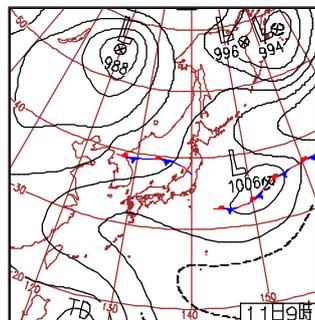
9日(火)夕方、西日本で雷雨

全国的に概ね晴れや曇り。夕方、西日本と関東北部で雷雨。兵庫県宍粟市で67.5mm/1hの非常に激しい雨。和歌山市で平年より37日早くヤマハギ開花。



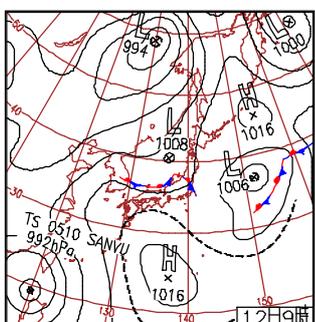
10日(水)本州付近 前線停滞

北陸から東北南部に前線が停滞、所々で雨や雷雨。その他は晴れや曇り。新潟県三条市72mm/1h、石川県門前町66.5mm/1h。四国は北西風フェーンで高知県四万十市で39.7。



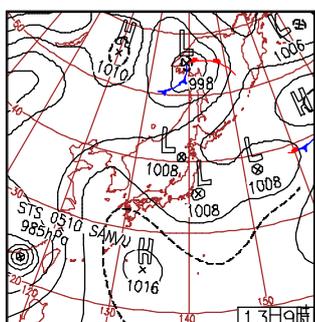
11日(木)暖湿な空気流入

活発な対流雲が北陸で発生。石川県宝達志水町で66mm/1h。西日本中心に今日も気温上昇。高知県四万十市で37.9。長野県白馬大雪渓で大規模土砂崩落事故。



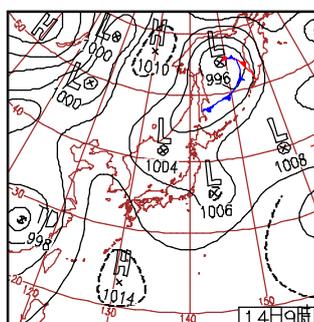
12日(金)東日本不安定

関東から北陸に前線停滞。日本海から暖かく湿った空気流入。北陸から関東で非常に激しい雨。埼玉県寄居町で102.5mm/1h。西日本は晴れて気温上昇。高知県四万十市で38.9。



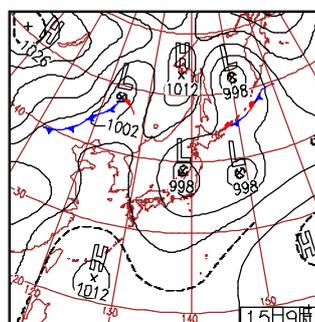
13日(土)北・東日本 気圧の谷

大気の状態が不安定で北陸の所々で大雨。福井県美浜町で62.5mm/1h。西日本で引き続き気温高いが、北海道の一部でも30を超え、宗谷支庁歌登町で32.6。



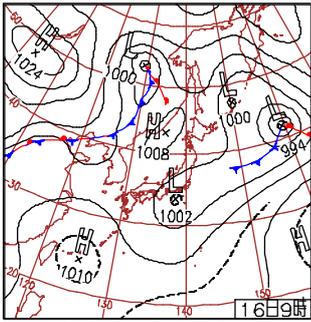
14日(日)台風第10号熱低に

東日本から北日本では夕方～夜にかけて非常に激しい雨。西日本、南西諸島は晴れや曇り。茨城県太子町で64.5mm/1h。台風第10号は華中で熱帯低気圧に。

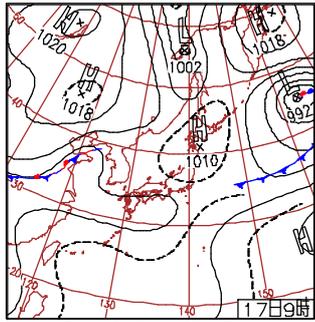


15日(月)寒気伴う気圧の谷通過

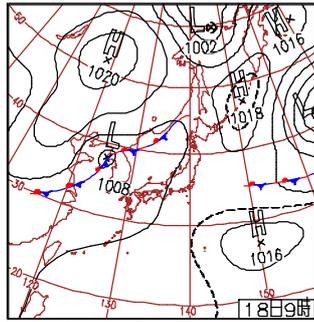
寒気の通過で大気の状態が不安定、本州付近は所々で雨や雷雨。北海道や九州は晴れや曇り。鳥取県大山町で89.5mm/1h、東京都練馬区で57.5mm/1h。高知県須崎市で38.5。



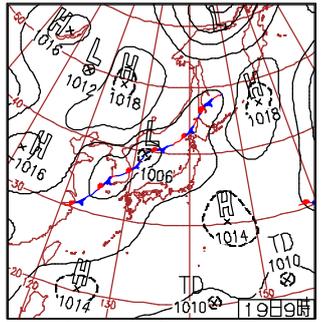
16日(火)宮城県南部震度6弱
全国的に晴れ又は曇り、東日本は大気の状態不安定で所々で雨や雷雨。宮城県沖でM7.2の地震、宮城県南部で震度6弱。宮城県沿岸に津波注意報。石巻市で0.1mの津波を観測。



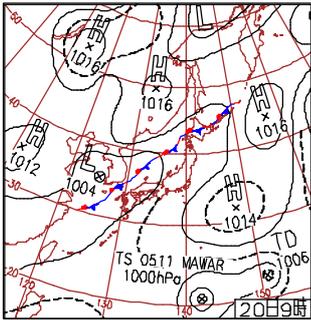
17日(水)不安定ほぼ解消
北日本に中心をもつ高気圧に覆われるが、四国沖には気圧の谷。上空寒気は東に抜け、東日本中心の大気不安定な状態もほぼ解消。全国的に概ね晴れ又は曇り、一部で雨や雷雨。



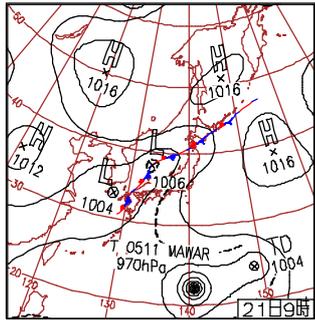
18日(木)西日本で雷雨
ほぼ全国的に晴れ又は曇りだが暖く湿った空気が流れ込んだ東日本、西日本では所々で雷雨。岐阜県郡上市44.5 mm/1h、福岡県北九州市小倉南区で40.5mm/1h。



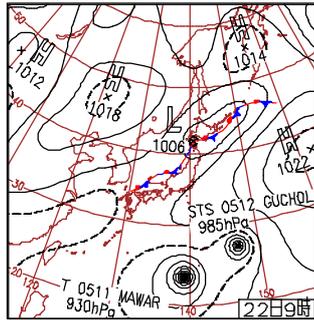
19日(金)午後、全国的に雷雨
日本海の前線に向かって暖く湿った空気が流れ込み、本州各地で30mm/1h以上の激しい雨。福島県梁川町63.5mm/1h。九州では上空の寒気も影響、大分県宇佐市53mm/1h。



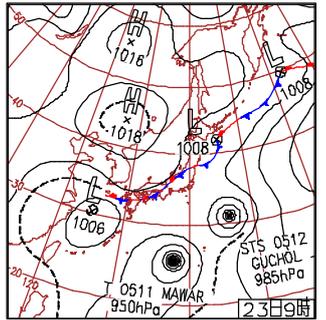
20日(土)台風第11号発生
日本付近は前日に続き南から暖く湿った空気が流れ込み、所々で雷雨。新潟県魚沼市入込瀬で82mm/1hの非常に激しい雨。硫黄島の南南東で午前3時台風第11号発生。



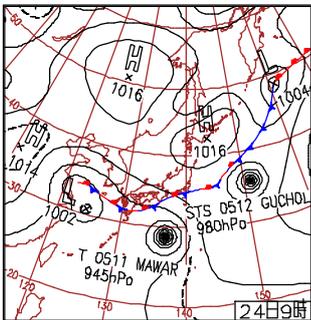
21日(日)新潟県 震度5強
前線の影響で北海道、九州南部を除く西日本、北陸・東海の一部で雨。台風第11号は急速に発達して眼を形成。南鳥島の西海上で台風第12号発生。新潟県中越地方で震度5強。



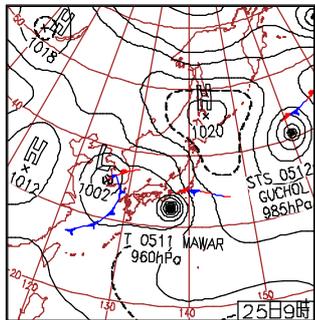
22日(月)日本海側 前線の影響
日本海沿岸に前線が停滞、北海道付近の低気圧の影響も加わり、北日本や日本海側で雨や雷雨。福岡県前原市で44.5 mm/1h、北海道松山支庁乙部町で43.5mm/1hの激しい雨。



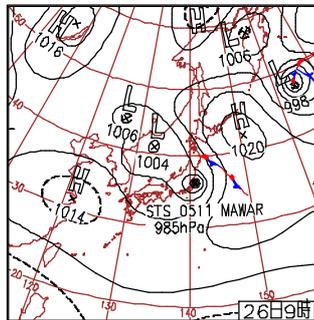
23日(火)台風第11号北上中
前線が北海道から東日本、西日本にのび、前線近傍では各地とも雨。全国的に9月上中旬並みの気温だが、前線南側の関東南部は気温が高く、千葉県原市で34.3。



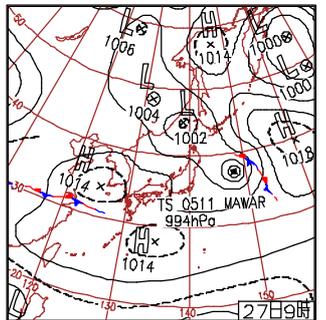
24日(水)宮崎県で大雨
北海道から東北は概ね晴れ。その他も晴れや曇りだが、一部太平洋沿岸で雨。宮崎県には東海上から対流雲が次々と流入し、宮崎市71.5mm/1h、南郷村130mm/3hの非常に激しい雨。



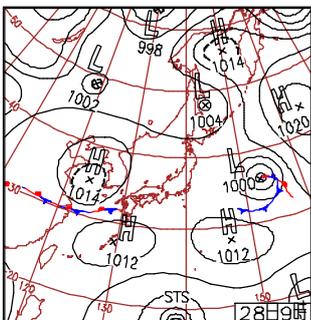
25日(木)台風 本州南岸に接近
台風第11号の北上に伴い近畿～東北にかけては雨。九州も気圧の谷の影響で雨。その他は晴れや曇り。神奈川県箱根町で日雨量528.5mm。東京都大島町で最大瞬間風速57.0m/s。



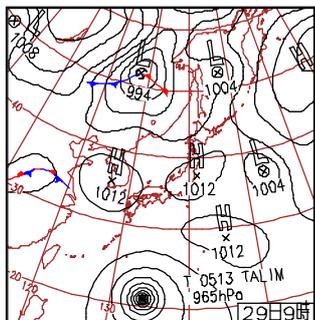
26日(金)台風第11号千葉県上陸
台風第11号は、2時すぎ三浦半島を通過、4時半頃に千葉県付近に上陸。25日0時から26日12時までの雨量は神奈川県箱根町で568 mm、千葉県大宮町で341mm。



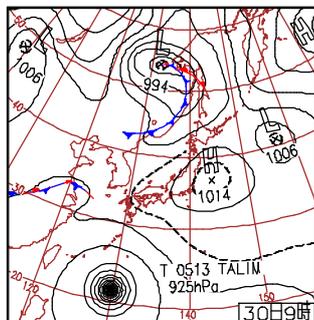
27日(土)台風第13号発生
日本付近は黄海の高気圧に緩やかに覆われ、日本北部を低気圧が東進。全国的に晴れ又は曇り。午後は大気の状態が不安定、関東から北で所々雨。マリアナ諸島で台風第13号発生。



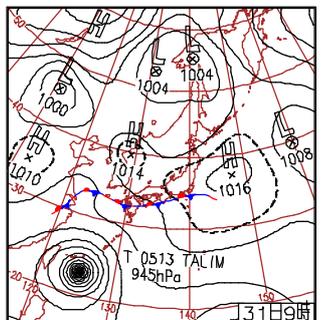
28日(日)東日本で30 以下
ほぼ全国的に晴または曇り、午後、西日本の一部で雷雨。各地9月上中旬並みの最高気温。台風第11号は日本の東海上で温帯低気圧に。



29日(月)台風第14号発生
東日本や西日本は移動性高気圧に覆われ概ね晴れ。北日本は気圧の谷の影響で一部で雨や曇り。マリアナ諸島で台風第14号発生。



30日(火)先島諸島に台風接近
気圧の谷が接近し、全国的に晴れから曇りとなり所々で一部雷雨。非常に強い台風第13号が勢力を維持したまま先島諸島に接近風雨強まる。富山市、甲府市でススキが開花。

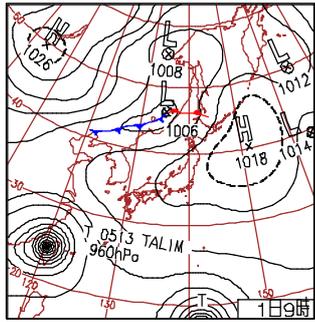


31日(水)先島諸島 暴風域に
台風第13号は先島諸島の南海上を通過。沖縄県石垣市登野城で最大瞬間風速59.1m/s。沖縄県石垣市川平で258.5mm/24h。東・西日本は前線の影響で所々で雨の他は晴れや曇り。

2005年 9月

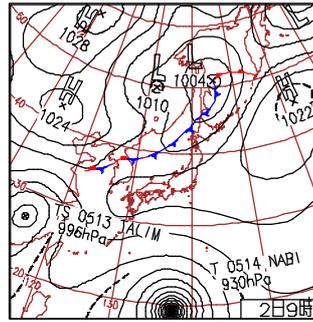
- ・ 4日、湿った南風が流れ込み関東で大雨。東京都杉並区では自治体の雨量計で112mm/1hを記録。
- ・ 4日～6日、台風14号接近。3日間の総雨量が宮崎県南郷村1321mm。最大瞬間風速 種子島59.2m/s。
- ・ 25日、台風17号の接近により八丈島で最大瞬間風速 52.7m/s。

(気象庁予報部予報課)



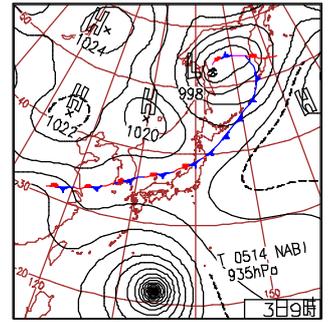
1日(木)防災の日

高気圧に広く覆われ、全国的に晴れまたは曇り。大型で非常に強い台風第14号はるか南の海上を北西進。防災の日、全国各地で防災訓練。首都圏は震度6強の直下型地震を想定。



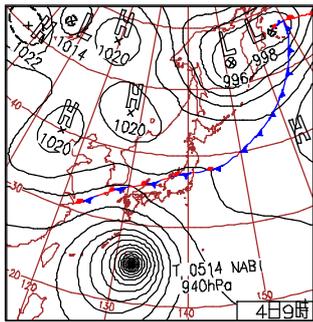
2日(金)東・西日本 晴れ

高気圧に覆われ気温も30 を超えた所が多い。北日本はオホーツク海の低気圧から伸びる寒冷前線の影響で曇り所々で雨。台風第14号は眼が明瞭だが大きい。



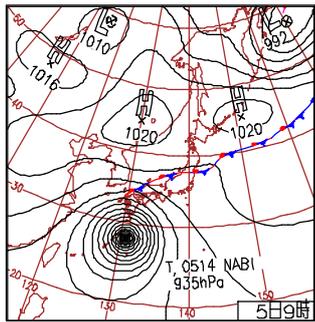
3日(土)前線近傍で激しい雨

北海道と東北北部を除いて全国的に真夏日。東北～山陰沖の日本海に前線があり、東北～中国地方の各地で激しい雨。鳥取県鳥取市鹿野町で68.5mm/1hの非常に激しい雨。



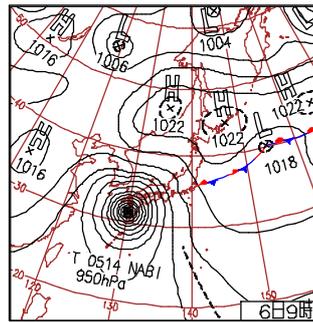
4日(日)首都圏 記録的大雨

前線の影響や大気不安定な状態が続き、日本付近は曇りで雨や雷雨。東京都杉並区などで100mm超/1h。千葉県成東町で落雷、1人死亡。沖縄県南大東島が台風14号の眼に。



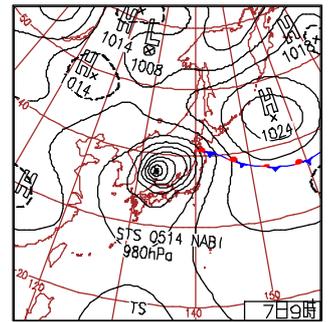
5日(月)台風第14号北上

東北～山陰に前線が停滞。大型で非常に強い台風第14号が奄美大島の東を北上。台風の東側の湿った空気の影響で、所々で激しい雨。宮崎県日之影町で558mm/日。



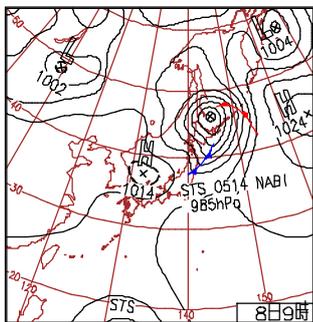
6日(火)台風第14号長崎県に上陸

大型で強い台風第14号、九州の西海上を比較的ゆっくり北上、長崎県諫早市付近に上陸。九州中心に大雨、強風。愛媛県西条市で757mm/日。鹿児島県種子島最大瞬間風速59.2m/s。



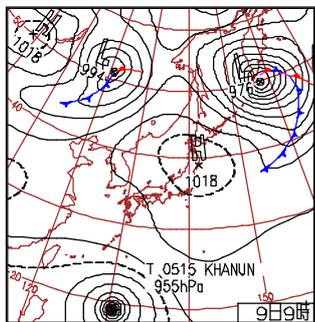
7日(水)台風第15号発生

台風第14号は日本海を北東に進み、九州から北海道の広い範囲で強風と雨。最大瞬間風速、徳島市40.8m/s、島根県隠岐の島町36.8m/s。9時にフィリピンの東で台風第15号発生。



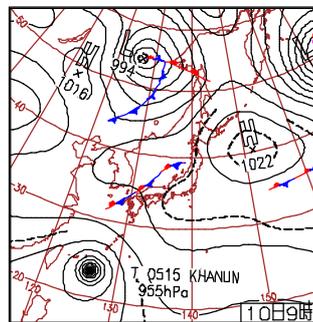
8日(木)台風第14号温低化

台風第14号は朝早くオホーツク海に抜け、午後温帯低気圧に。台風一過高気圧に覆われ晴れ。関東はフェーン現象も加わり気温が上昇、熊谷市で34.8、東京都千代田区33.1。



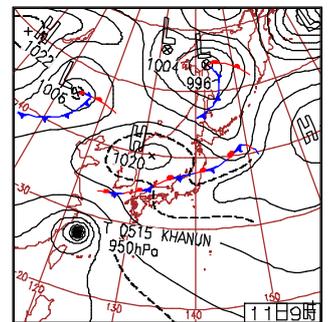
9日(金)台風 沖縄南海上を北上

高気圧に覆われたが上空の寒気の影響で四国～関東の太平洋側は曇りで一時的雨や雷雨。その他は概ね晴れや曇り。島根県隠岐の島町、三重県尾鷲市、盛岡市でススキが開花。



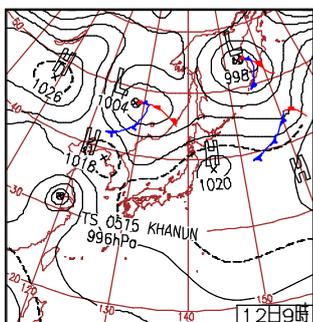
10日(土)先島諸島 暴風域に

台風第15号は先島諸島にかなり接近して通過。宮古島で最大瞬間風速47.5m/s。暖かく湿った空気と前線の影響で各地共、曇り所々で雨や雷雨。熊本県西原村で101mm/1h。



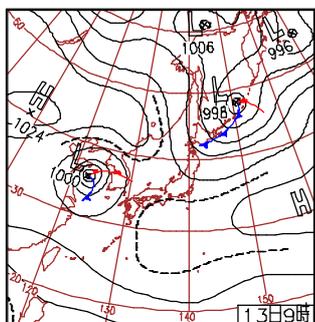
11日(日)東日本 大気状態不安定

北陸に前線停滞。東北北部～北海道は晴れ、その他は曇りや雨、東日本は所々で雷雨。静岡県藤枝市で55.5mm/1h。台風第15号大陸に上陸。



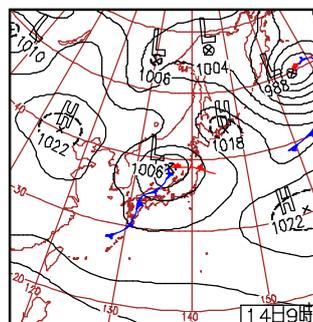
12日(月)本州付近 晴れ

前線の接近で北海道は晴れのち曇り一部で雨。その他の地方は高気圧に覆われ概ね晴れ、気温も上昇。鳥取県智頭町で34.6、岐阜県掛菱川町で34.3。徳島市でススキが開花。



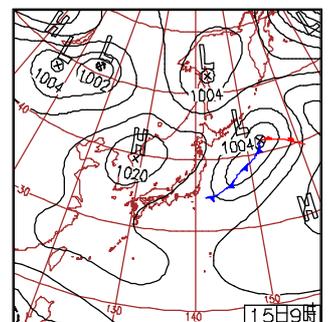
13日(火)台風第15号温低化

9時に黄海で温帯低気圧に。日本付近は南から高気圧に覆われて東北南部から東・西日本で真夏日、厳しい残暑が続く。埼玉県越谷市で36.1。岐阜市、岐阜県高山市でモズ初鳴き。



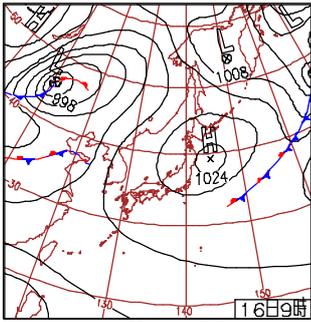
14日(水)東北 大雨

低気圧や前線の影響で北日本と東西日本の日本海側は曇りや雨。その他は晴れや曇り。青森県十和田市休屋で153mm/日。高知県須崎市、長野県飯山市、茨城県古河町で34.9。

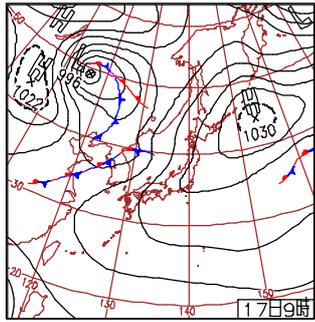


15日(木)秋の気団南下

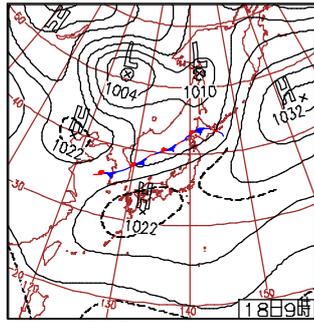
日本海側の一部で雨の他は全国的に晴れや曇り。最低気温は沖縄を除いて全国的に下がり平年並みの気温。北海道各地では10度以下。アキアカネ、奈良市と福島市で初見。



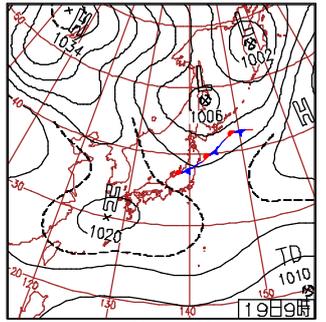
16日(金)台風第16号発生
三陸沖の移動性高気圧に覆われる。全国的に晴れまたは曇り。近畿や四国は南部を中心に天気ぐずつき所々で雨。最高気温は北海道や沖縄は平年より高いが、その他はほぼ平年並。



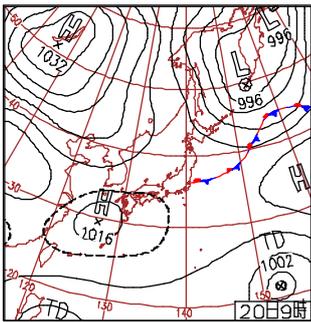
17日(土)日本海を秋雨前線東進
千島近海の高気圧が日本付近を覆う。前線の影響を受けた北海道は午後雨。近畿・四国の一部でも雨、その他は概ね晴れ。



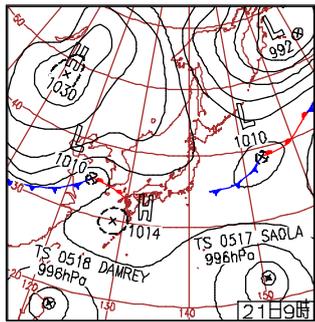
18日(日)中秋の名月
北海道や東北北部は前線の影響で雨。その他は晴れや快晴。東北南部から西日本は所々で真夏日。青森県むつ市脇野沢では60mm/1hを観測。関東～南西諸島の各地で名月。



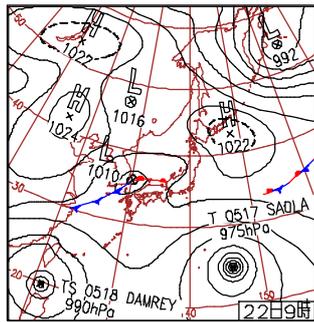
19日(月)台風第16号熱低に
東・西日本の太平洋側や南西諸島で晴れの他は、前線の影響で曇り所々で雨。静岡県浜松市、佐久間市で平年より6.7度高い133.9。台風第16号はタイで熱帯低気圧に。



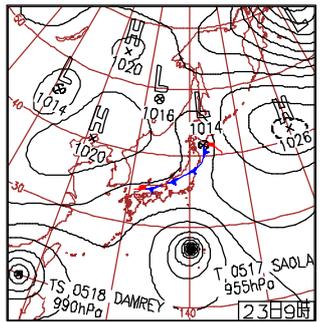
20日(火)本州付近 気圧の谷
気圧の谷の影響で本州付近は概ね曇り所々で雨。高気圧に覆われた南西諸島は晴れ、北海道や九州でも一部で晴れ。香川県綾南町で40.5mm/1h、島根県益田市で36.5mm/1h。



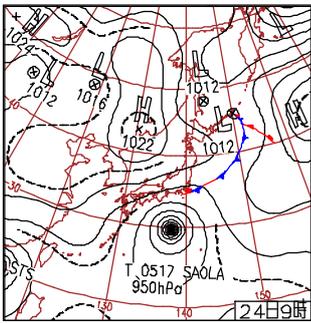
21日(水)台風第17号、18号発生
台風第17号が午前3時に南鳥島の南西で、第18号が午前9時にフィリピンの東で発生。秋雨前線の活動は日本付近では弱く、ほぼ全国的に晴または曇り。



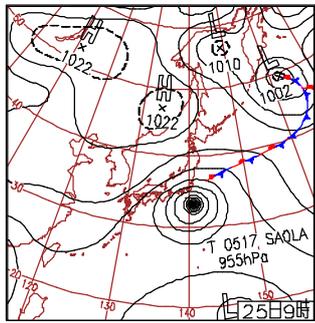
22日(木)台風第17号に眼発生
発達しながら小笠原諸島付近を西北西進。日本海を東北東進する低気圧の温暖前線が北陸から東北にのび、前線の南側には湿った空気が入った。西日本の一部で晴れた他は曇りや雨。



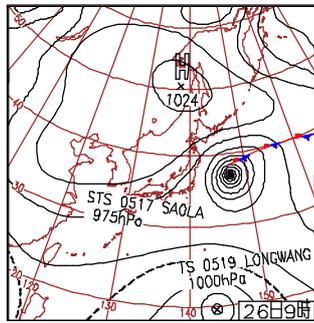
23日(金)彼岸の中日
低気圧や前線の影響で北日本は雨や曇り。東日本は晴れや曇り。西日本は山陰で曇りや雨の他は概ね晴れ。台風第17号は父島の西海上を西北西進。父島で最大瞬間風速38.0m/s。



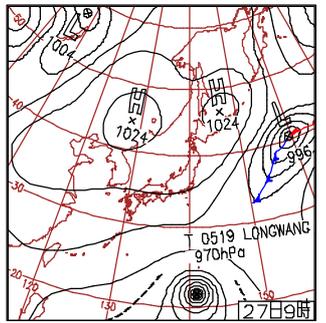
24日(土)九州、四国 秋遣し
東海、関東、東北南部は曇りや雨。その他は概ね晴れや曇り。九州、四国では真夏日。高知県四万十市で34.8。鹿児島市33.6。強い台風第17号は、伊豆諸島南部を北北東進。



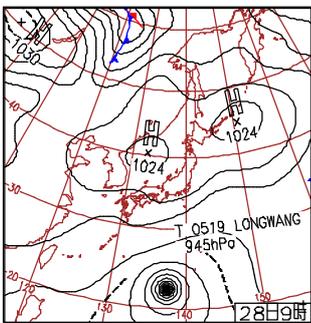
25日(日)台風第17号八丈島接近
台風第17号は関東の南海上をスピードを上げて北東進。八丈島の南約40kmを通過。夜には関東の東海上に進んだ。八丈島では56.5mm/1hの雨、最大瞬間風速52.7m/s。



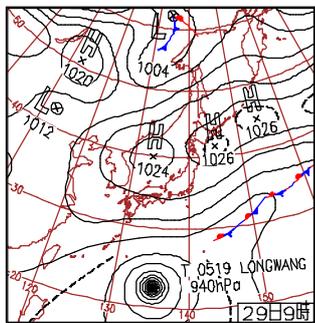
26日(月)ほぼ全国的に晴れ
アムール川下流の高気圧に覆われる。北海道で曇が多い他はほぼ晴れ。気温も全国的にほぼ平年並。マリアナ諸島で台風第19号が発生。



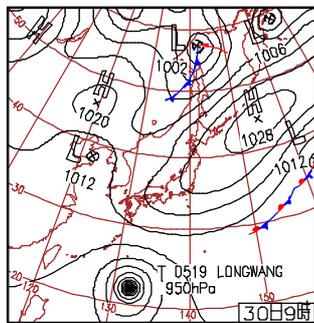
27日(火)北日本中心に晴れ続く
中国東北区や北海道の高気圧が日本付近を覆う。本州は高気圧の中心が北に偏り、関東～四国の太平洋沿岸は曇りや所々で雨。



28日(水)台風第18号熱低に
前日に続き関東～四国の太平洋沿岸では午前中弱い雨。北日本は概ね晴れ。その他も曇りや晴れ。真夏日は九州の一部と南西諸島だけ。台風第18号は、ラオスで熱帯低気圧に。



29日(木)全国的に爽やかな晴れ
九州南部の一部で雨が降った他は高気圧に覆われ全般に晴れ。高松市でススキ開花。福井市でアキアカネ初見。非常に強い台風第19号は日本の南を西進し沖縄地方に接近。

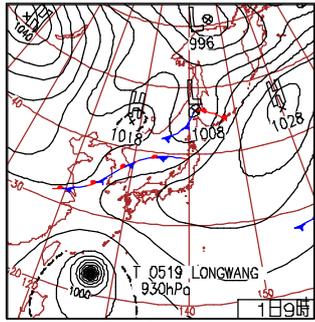


30日(金)北・東日本気温平年並み
千島の東にある高気圧に覆われ全国的に晴れや曇りだが、南西諸島の一部で雨。北、東日本では最高気温がほぼ平年並み。東京大手町の最高気温24.1はちょうど平年と同じ。

2005年 10月

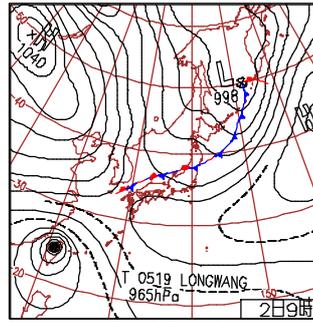
- ・1日～2日、前線の影響で東北地方大雨。山形県遊佐町244.5mm/24h。
- ・7日、湿った南風により四国で局地豪雨。高知県佐喜浜町133mm/1h。
- ・18日、台風第20号の接近により八丈島最大瞬間風速32.1m/s。
- ・22日、上空寒気により、北日本で雷雨。宮城県石巻市95mm/1h。

(気象庁予報部予報課)



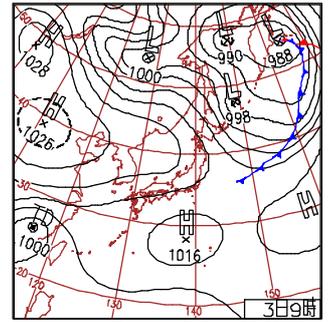
1日(土)東北で大雨

日本海の秋雨前線の影響で、北陸・東北・北海道太平洋側で雨。山形県遊佐町で233.5mm/日。その他はほぼ晴れ。西日本は真夏日。熊本市で33.7。台風第19号先島諸島接近。



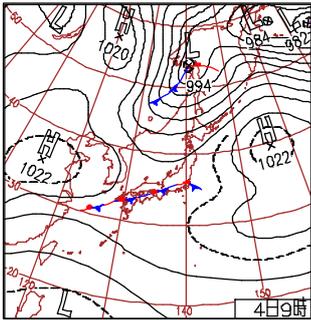
2日(日)前線 東北を南下

東北は曇りや雨だが前線の南側の関東から西では晴れて気温が上がり、東京の最高気温は31.7度としては7年ぶりの真夏日。



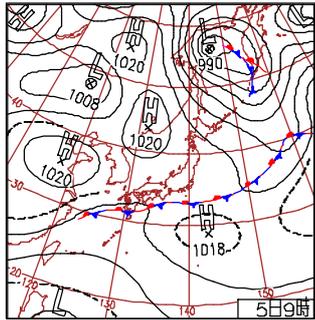
3日(月)今季初 日本海に筋状雲

全国的に概ね晴れや曇りだが、四国近畿の一部太平洋側で雨。北海道上空5500mに-20以下の寒気流入、利尻山、羊蹄山で初冠雪。台風第19号、華中で熱帯低気圧に。



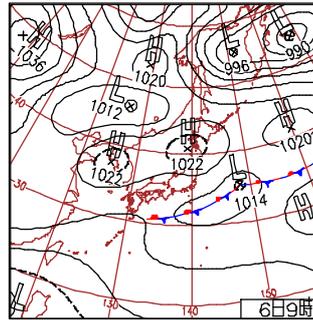
4日(火)南岸に前線停滞

北海道の一部で晴れた他は前線の影響で曇りや雨、一部で雷雨。九州、四国は真夏日が続き、高知県四万十市中村32.7。和歌山県串本町潮岬、滋賀県彦根市、佐賀市でモズ初鳴。



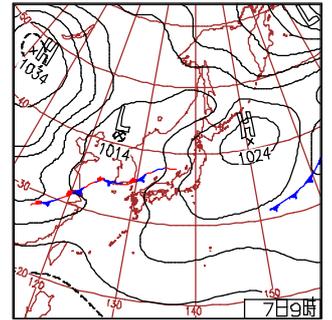
5日(水)南海上に前線

北日本は晴れ。関東から西は曇りや雨。高知県佐喜浜町で36mm/1h、熊本県芦北町で40mm/1hの激しい雨。北海道は朝、放射冷却で気温が下がり上士幌町で最低気温-0.2。



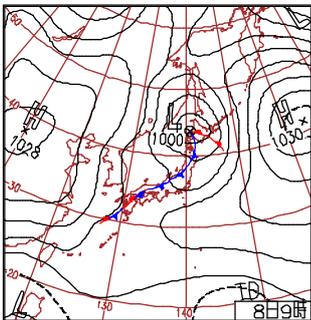
6日(木)北海道で初霜

高気圧に覆われた日本海側は晴れ。前線に近い太平洋側は曇り、沿岸部は始め雨。晴れた北海道は朝、氷点下の気温。旭川市・帯広市・倶知安町で初霜。



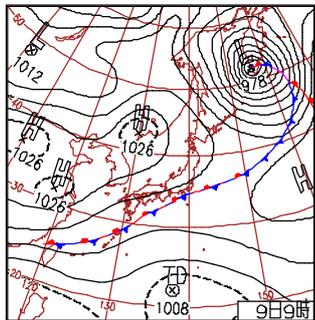
7日(金)南の前線一旦消滅

東日本は昼間は概ね晴れ。西日本は暖かく湿った空気が入り太平洋側沿岸部で対流雲発達。高知県佐喜浜町で133mm/1hの猛烈な雨。対流雲は東進。夜には関東も雨。



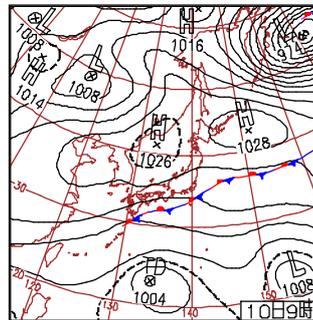
8日(土)バキスタンで大地震

渡島半島付近にある低気圧と前線の影響で全国的に雨や曇り。南西諸島は晴れや曇り。近畿では所々で激しい雨。京都府園部町で47mm/1h。バキスタンでM7.6の大地震。



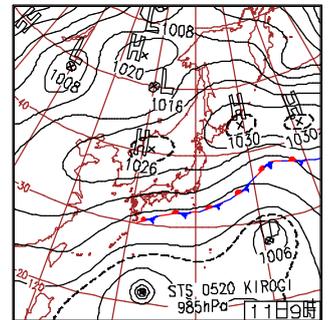
9日(日)沖縄でサシバ南下

南岸に停滞する前線の影響で、東・東南部～東・西日本の太平洋側や南西諸島は曇り、所々で雨。その他は概ね晴れ。沖縄県宮古島市、石垣市を渡り鳥の一種サシバが南下。



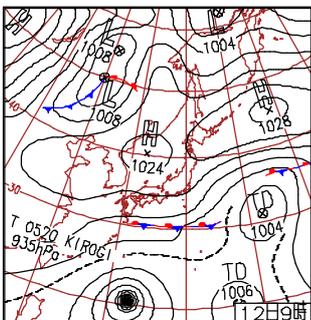
10日(月)台風第20号 発生

前線は引き続き南岸に停滞。東北～東・西日本の太平洋側を中心に雨で、日本海側では曇り。北海道と沖縄は晴れた所も。南大東島の南東で台風第20号が発生。



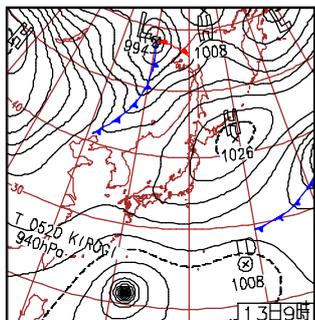
11日(火)富士山 初冠雪

高気圧に覆われた北日本は晴れ、その他は前線の影響で曇りや雨。台風第20号は南大東島の南方でゆっくり南進。富士山が平年より10日遅く初冠雪。



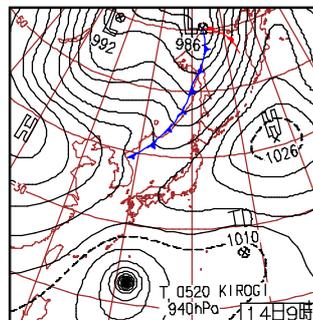
12日(水)全国的に晴れ

日本付近は日本海の高気圧に覆われ、南岸に停滞していた前線は南下。曇りや雨が続いていた関東も久しぶりに晴れ。西日本は気温上がり夏日。九州や沖縄では真夏日の所も。



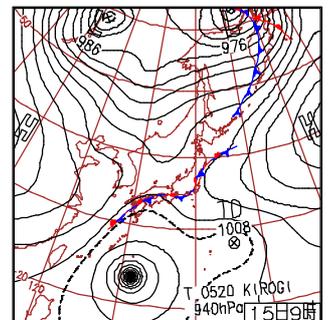
13日(木)台風第20号ほぼ停滞

日本付近は北海道の東の高気圧に覆われほぼ全国的に晴れ。一部、九州南部、近畿の太平洋沿岸で曇りや雨。朝の内、北日本で霧を観測。



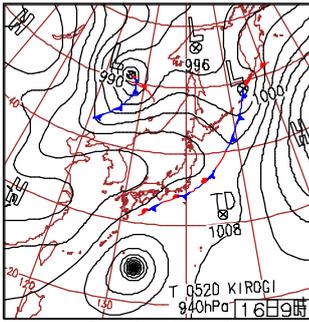
14日(金)熊本 真夏日日数更新

北日本の日本海側は前線の影響で、九州・四国・中国では大気の状態が不安定となり曇りや雨。その他は晴れ。熊本市では106日目の真夏日、記録更新。

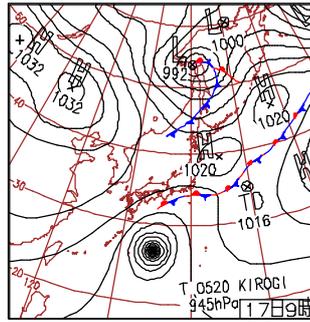


15日(土)前線 南岸に停滞

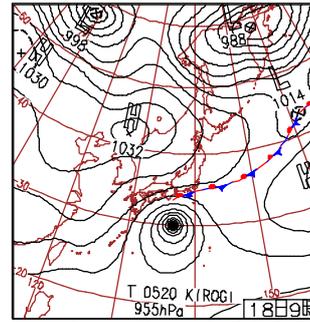
全国的に曇りや雨。静岡県伊豆市天城山で36mm/1h。九州北部では夕方から晴れ間も。台風第20号は南大東島の南海上をゆっくり北上。



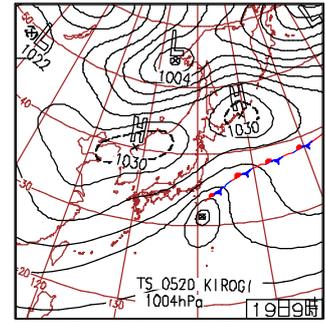
16日(日)東日本天気ぐずつく
 前線、南岸に停滞。東日本中心に雨の所多く、関東は回復遅れる。北海道や西日本は高気圧に覆われて晴れ。台風第20号は南大東島の南東を北東進。関東で震度4の地震。



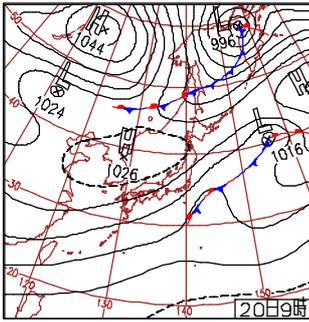
17日(月)北海道の一部で氷点下
 前線が東海上から関東の南海上に延び、関東、東海は前日に続き雨。その他は晴れ。高気圧が北日本を通過。北海道は朝、放射冷却で冷え込み、滝上町で-14。



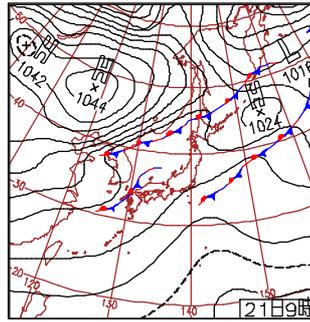
18日(火)台風第20号 加速北東進
 関東、東海は連日、前線や台風の影響で雨。その他は晴れや曇り。台風第20号は、八丈島の南西海上を速度を上げて北東進。八丈島で最大瞬間風速32.1m/s。



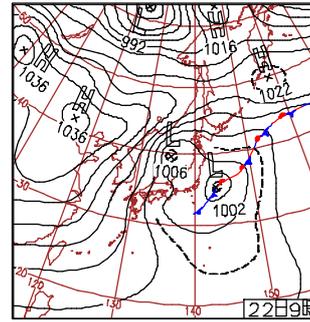
19日(水)台風第20号 熱低に
 台風の影響で伊豆諸島や関東の一部で雨。北日本の太平洋側や関東は曇り。その他は晴れ。北海道岩見沢市で初霜、旭川市、倶知安町では初氷。台風は八丈島近海で熱帯低気圧に。



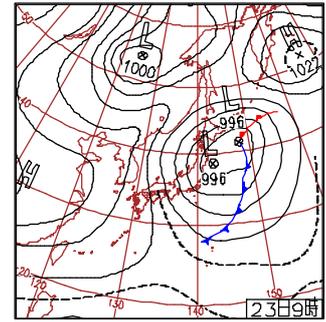
20日(木)関東も久しぶりの晴れ
 前線は南海上に離れ、日本海の高気圧に覆われて全国的に秋晴れ。北日本の太平洋側は上層の気圧の谷の影響で曇り、一部で雨。



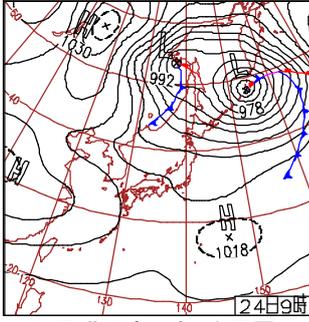
21日(金)西から天気下り坂
 北海道の東の高気圧に覆われ、全国的に晴れまたは曇り。一方、前線を伴った低気圧が日本海を東に進み、本州の日本海側から雲広がる。北海道北部では午後一部で雷雨。



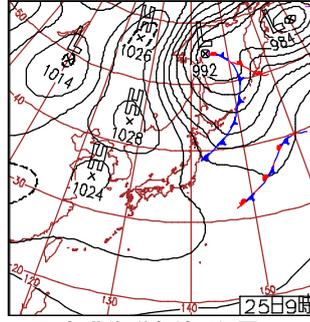
22日(土)宮城県で猛烈な雨
 九州や南西諸島で晴れている他は、曇りや雨。東北は終日雨で、宮城県石巻市雄勝は95mm/1hの猛烈な雨。午前3時頃、北海道千歳市でも61.5mm/1hの非常に激しい雨。



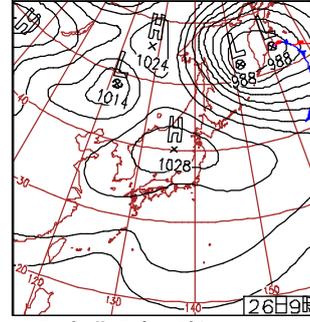
23日(日)東日本の山で初冠雪
 北日本や北陸で雨。その他は晴れや曇り。宮城県志津川町で52.5mm/1h。上空5,500mでは-24以下の寒気が入り、長野県の浅間山、栃木県の男体山、石川県の白山等で初冠雪。



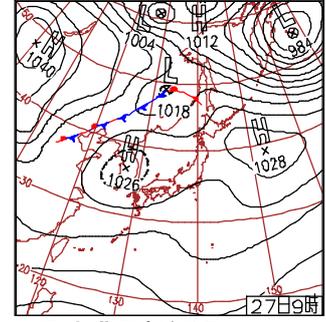
24日(月)北日本の山で初冠雪
 北日本上空5,500mにも-20以下の寒気が入ったが、弱い冬型の気圧配置で、全国的に晴れや曇り、南西諸島の一部で雨。北海道、岩手・宮城・福島県の山で初冠雪。



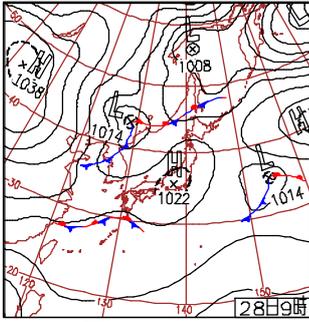
25日(火)北海道各地で初雪
 寒冷前線が抜けた北海道は冬型気圧配置で日本海側で曇りや雪。稚内上空には-34以下の寒気。稚内市、旭川市、岩見沢市、留萌市などで初雪。その他は高気圧に覆われて概ね晴れ。



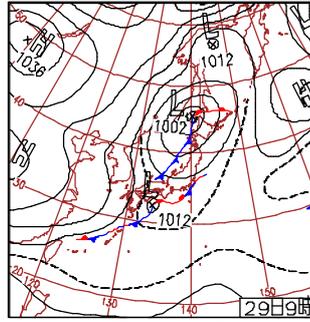
26日(水)北日本 晴れ
 日本海の高気圧に覆われた北日本は晴れ、その他は高気圧の南の縁で曇りの所多い。関東は南部中心に南東風で午後から次第に雨。



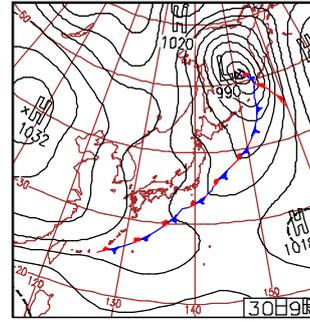
27日(木)北日本冷える
 北日本、西日本は高気圧に覆われ晴れ。一方、本州南岸を東進する気圧の谷の影響で東海は朝の内まで、関東は昼頃まで雨、午後は晴れ。北海道根室市初霜・初氷。青森市初霜。



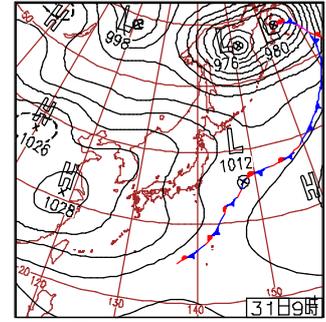
28日(金)関東北部濃霧
 北日本は概ね曇り。東日本、九州南部を除く西日本、南西諸島は晴れや曇り。九州南部では曇りや雨。朝方、関東地方北部で濃霧が発生。高速道の閉鎖、列車の遅れなどがあつた。



29日(土)台風第21号 発生
 前線を伴った低気圧が北海道と本州の南を北東へ進み、全国的に曇りや雨。沖縄県と那国町で44mm/1hの激しい雨。南シナ海で台風第21号が発生。



30日(日)弱い冬型の気圧配置
 北日本の日本海側を中心に曇りや雨。日本海西部には気圧の谷ができ、西日本の日本海側で曇り一部で雨。北東風の影響を受けた関東も曇り。その他は晴れ。

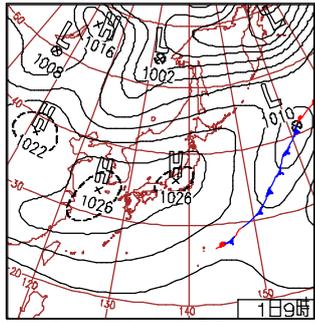


31日(月)東日本不安定
 北海道は初め弱い冬型残る。その他は高気圧に覆われる。全国的にほぼ晴れ又は曇り。東日本では寒気の影響で、関東中心に日本海側でも時々雷雨。

2005年 11月

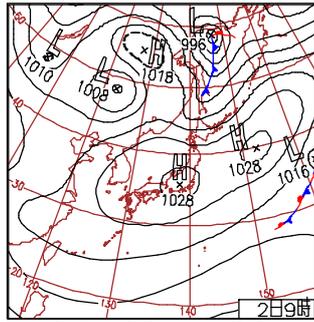
- 6日、低気圧が本州南岸を通過し、静岡県南伊豆町石廊崎で92mm/1h。
- 8日、低気圧が通過し、北日本で突風。北海道浦河町36.2m/s。
- 22日、発達した低気圧の影響で北海道で突風。37.6m/s。
- 26日、冬型気圧配置により北海道幌加内町朱鞠内42cm/24h。

(気象庁予報部予報課)



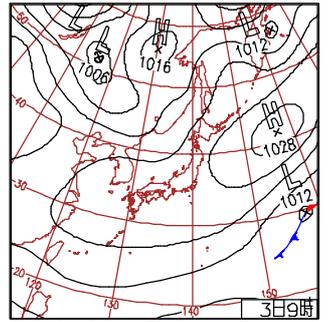
1日(火)ほぼ全国的に晴れ

移動性高気圧に覆われ、夜間晴れたための放射冷却現象により、全国的に冷え、11月下旬頃の気温のところも。最低気温は長野県開田村で-5.6、東京大手町は10.9。



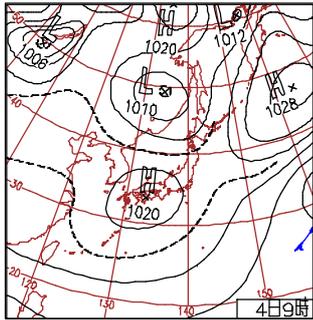
2日(水)東日本爽やかな秋晴れ

四国と本州の日本海側、北海道で雨か曇りの他は晴れ。東日本を中心に11月中旬並みの冷え込みとなり、長野県松本市で初氷と初霜を観測。台風第21号はトンキン湾で熱低化。



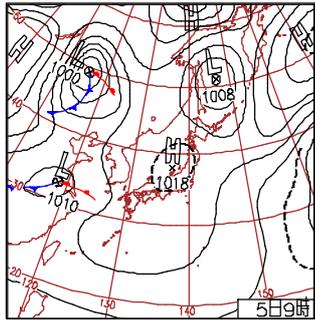
3日(木)晴れの特異日 文化の日

北日本や西日本では晴れ間もだが、上空の気圧の影響でほぼ全国的に曇り、所々で雨。北海道岩見沢市でヤマモミジが紅葉。



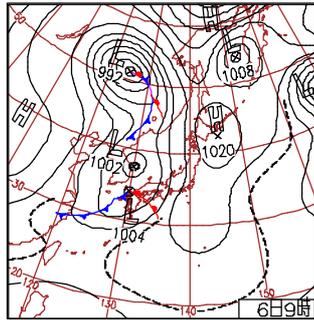
4日(金)穏やかな1日

移動性高気圧に覆われ、北陸や北日本の一部を除いて全国的に晴れや曇り。気温も北海道、西日本の一部、南西諸島を除いて10月中旬並み。北海道は連日10月上旬並みの暖かさ。



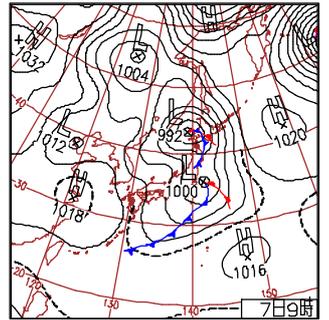
5日(土)移動性高気圧覆う

本州に中心を持つ高気圧に覆われ、前日に続き全国的にほぼ晴れ。気温も全国的に高めて10月上旬から中旬並。九州は大陸からのびる前線の影響で夕方から雨。



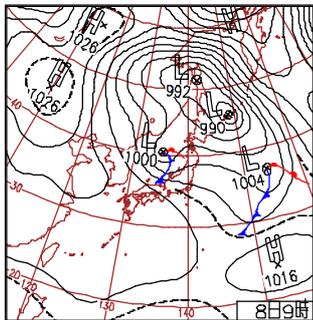
6日(日)低気圧東進

瀬戸内海を通り太平洋側へ。西日本は朝から雨で、関東など東日本も午後から雨となり、夜は北日本でも雨。静岡県南伊豆町石廊崎で92mm/1h。



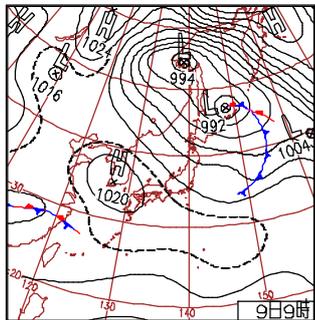
7日(月)立冬で夏日

南西諸島、西日本、北陸を除く東日本は晴れ。北陸と北日本は雨や曇り。南西諸島から近畿にかけて黄砂を観測。北海道の一部では9月下旬並みの気温。静岡市で25.9の夏日。



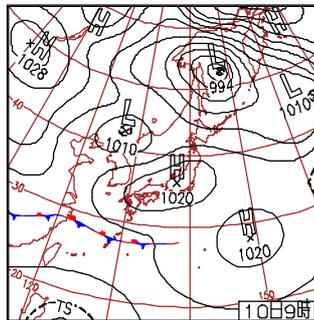
8日(火)黄砂観測地域 拡大

低気圧や前線の影響で北日本や北陸は晴れ後曇りで雨。その他は概ね晴れ。北海道浦河町で最大瞬間風速36.2m/s。黄砂は、前日の西日本から東海と沖縄県南大東島まで広がる。



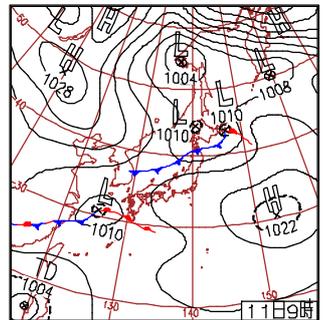
9日(水)北日本中心の冬型

北日本日本海側では雪や雨。その他は曇りや晴れ。札幌上空5,300m付近で-33の寒気が流入。北日本各地から平年より1週間以上遅れて初雪、初冠雪の便り。



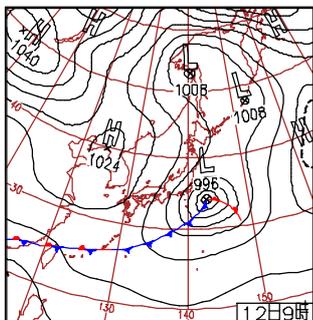
10日(木)台風第22号発生

移動性高気圧に覆われてほぼ全国的に晴れ。太平洋側は高気圧の南縁で上層の雲広がる。甲府市で初霜観測。09時フィリピンの東で台風第22号が発生、21時に熱帯低気圧に。



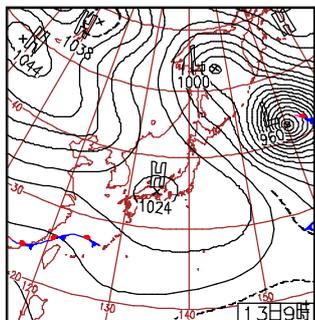
11日(金)低気圧接近

南岸の前線の雲が次第に北上し関東以西は5日ぶりに曇り。東シナ海の低気圧や前線が近づき、西日本は雨。北日本も別の前線の影響で所々で雨。



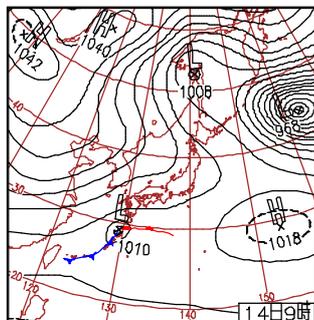
12日(土)東京で木枯らし1号

低気圧が東海上で発達。日本付近は冬型の気圧配置となり、午後、東京では北北西の風22.0m/sの最大瞬間風速を観測し、木枯らし1号となった。東京都三宅村で66mm/1hの雨。



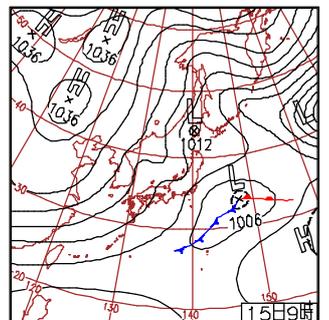
13日(日)初霜・初氷 関東へ

北陸や北日本は冬型で曇りや雨、北海道は雪の所も。南西諸島は前線が停滞し所々雨。その他は概ね晴れ。沖縄県国頭村で52.5mm/1h。宇都宮市、熊谷市で初霜。水戸市で初氷。



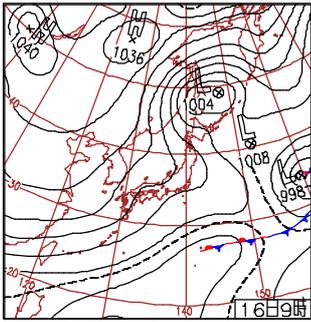
14日(月)北日本の冬型続く

北日本は雪や雨。一方、東シナ海から日本の南へ低気圧が東進。九州南部や南西諸島で朝のうちを中心に雨。その他は曇り。



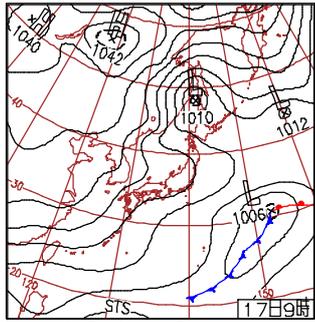
15日(火)津波観測

北日本中心に弱い冬型。関東の南海上を低気圧東進。日本海側は雨や雪。鳥取市鹿野で81mm/日。関東も一部で雨。三陸沖でM7.1の地震。岩手県大船渡市で0.5mの津波を観測。



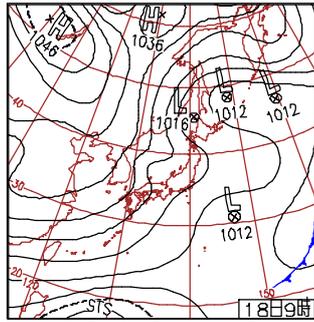
16日(水)冬型の気圧配置

日本海側は雪や雨、太平洋側は晴れ。北海道倶知安町で21時までに22cm/24hの降雪。全国的に気温が平年よりやや低い。15時フィリピンの東で台風第23号発生。



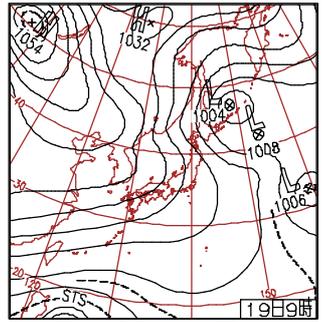
17日(木)各地から冬の便り

日本列島は連日寒さが続き、概ね11月下旬から12月上旬の寒さ。和歌山市では平年より46日早く初霜、長野市で初雪、前橋市で初霜、初氷を観測する等各地から冬の便りが届いた。



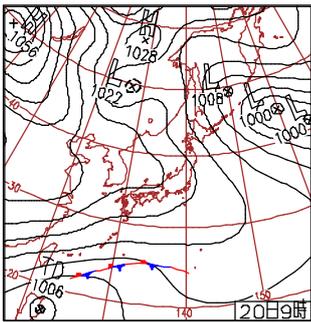
18日(金)冬型の気圧配置続く

北日本及び東・西日本の日本海側では曇りや雨、北海道では雪の所も。その他は概ね晴れ。熊谷市で平年より3日早く初氷、福島県いわき市小名浜では平年より7日遅く初霜。



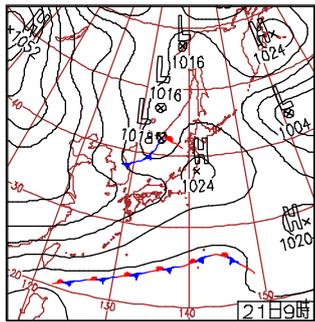
19日(土)伊吹山 初冠雪

冬型が続き、北海道は雨や雪。東北～西日本の日本海側では曇りや雨。その他は概ね晴れ。山形市で初雪。滋賀県伊吹山、青森県階上岳で初冠雪。



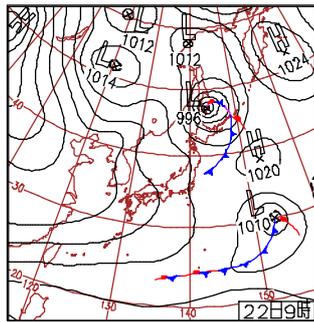
20日(日)冬型の気圧配置緩む

数日続いた冬型は北日本中心に。南西諸島の南に停滞前線が発生。中国地方から北の日本海側は雨や雪、南西諸島は曇り。その他は晴れまたは曇り。岩手県大船渡市で初雪。



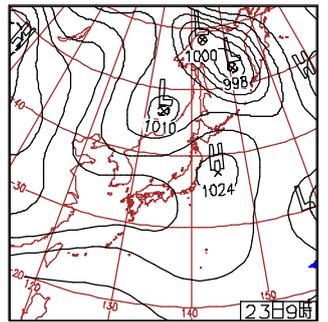
21日(月)移動性高気圧通過

北陸以北は上空5,500m付近で-30以下の寒気が入り、朝は全国的に12月中旬～下旬の冷え込み。北日本と北陸は日本海の低気圧と前線の接近で午後から所々雨。



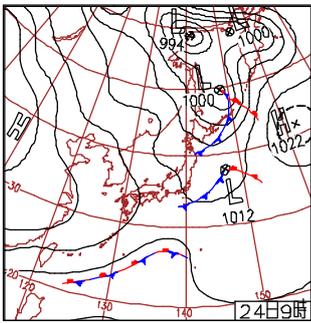
22日(火)北日本に新たな寒気

稚内上空5,200m付近で-37以下。日中は全国的にほぼ平年並みの気温。発達した低気圧の影響により北海道稚内市で最大瞬間風速、西北北西37.6m/s。



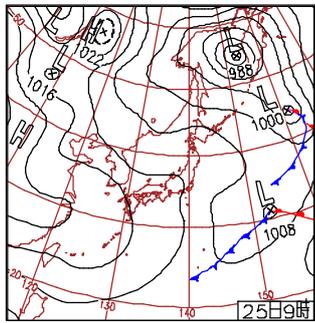
23日(水)北日本 冬型

北日本の日本海側と北陸は寒気の影響で曇りや雨一部で雪。沖縄も近海で前線が明瞭化し曇りや雨。その他は概ね晴れ。日中の気温は各地11月中旬～下旬並。



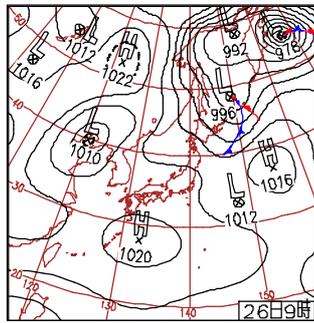
24日(木)寒気 緩む

オホーツク海の低気圧から伸びる前線が北日本を通過。通過後も寒気の流入は弱く、北陸や北日本の日本海側は所々で雨や雪が降る程度でほとんどは曇り。その他の地方は晴れ。



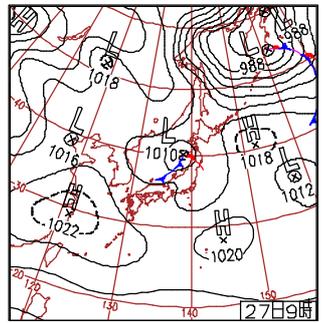
25日(金)北日本 寒冷前線通過

西・東日本は高気圧に覆われ晴れまたは曇り。北日本は夜にかけ寒冷前線が通過。北陸や北海道の一部で雨や雪一時強く降る。東京で平年より6日遅くイロハカエド紅葉。



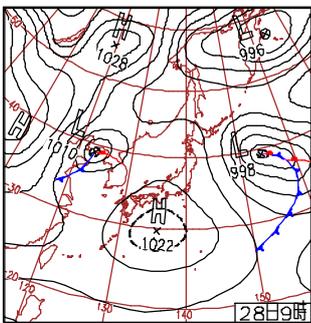
26日(土)北日本中心の冬型

北日本の日本海側や北陸は昨夜から雨や雪が続き、北海道幌加内町朱鞠内で9時までに42cm/24hの降雪。午後は日本の南の高気圧に覆われほぼ全国的に晴れ。



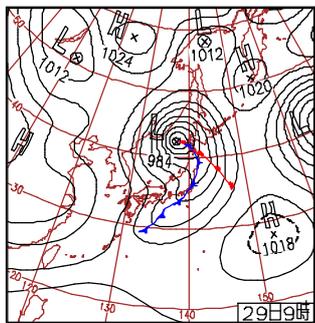
27日(日)東北、北陸で雷

低気圧の影響で、北海道は雨や雪、東北、北陸は雨で一部で雷。西日本は午前中、雨や曇り。その他は晴れ。日中の気温は北海道を除いて全国的に11月上旬～中旬の暖かさ。



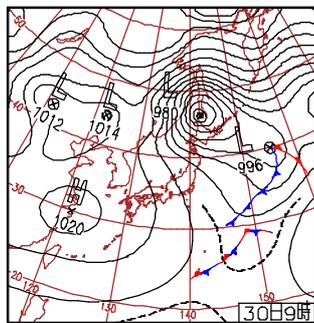
28日(月)西・東日本 小春日和

午前中、東北、北陸は曇りや雨。西日本、東日本は概ね晴れて、気温は11月上旬～中旬の暖かさ。甲府市でイロハカエド紅葉。北海道歌登町で朝の最低気温-13.5。



29日(火)低気圧猛烈に発達

北海道の西海上で猛烈に発達。北日本中心に暴風雨。北海道苫小牧市で最大瞬間風速33.6m/s、有珠郡大滝村で98.5mm/日。関東中心に10月中旬～下旬の暖かさ。



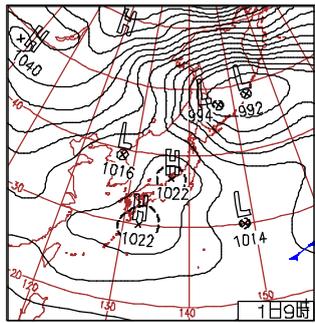
30日(水)九州で冷え込む

冬型の気圧配置。山陰から北の日本海側は雨や雪、その他は晴れ。寒気は西日本に南下、晴れた九州は放射冷却で冷え込む。熊本市で平年より15日遅く初霜。

2005年 12月

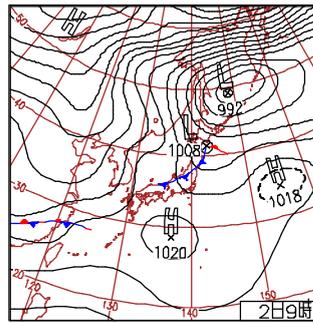
- 5日～24日、冬型気圧配置が続き、連日大雪。24時までの日降雪量は5日岐阜県郡上市98cm、13日新潟県湯沢町93cmなど。
- 26日、発達した低気圧が通過、北海道江差町40.8m/sの突風。
- 29日、新潟県津南町の最深積雪324cmに達する。

(気象庁予報部予報課)



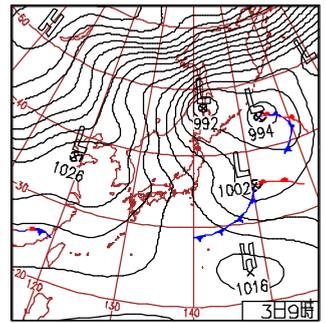
1日(木)北日本冬型続く

オホーツク海の発達した低気圧と大陸の高気圧で北海道は冬型気圧配置。日本海側の留萌や札幌は雪。釧路など太平洋側は晴れ。北海道を除いて移動性高気圧に覆われ、各地晴れ。



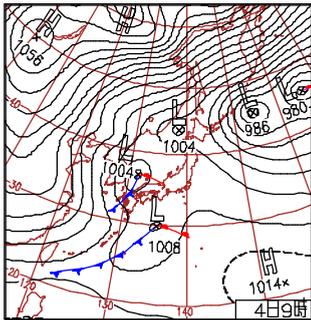
2日(金)北日本冬型強まる

北海道、東北日本海側は曇りや雪。北陸は雨や雪。東北太平洋側と関東は晴れや曇り。西日本では曇りや雨。日本海北部の筋状雲は、大陸からの離岸距離が狭まる。



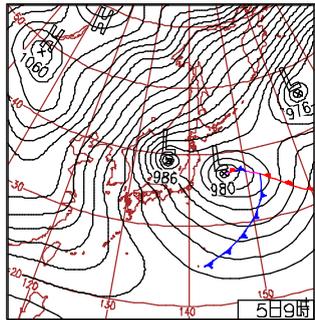
3日(土)全国的に冬型強まる

北日本上空5200m付近に-35以下の寒気が流入。北日本、北陸、近畿の日本海側、長野県では雨か雪。その他は晴れ。東北、北陸、長野県内の10地点から初雪の便り。



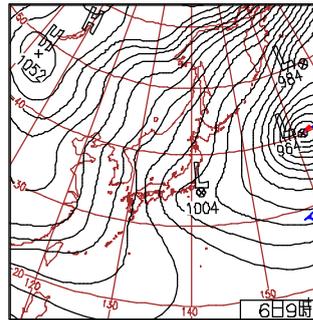
4日(日)西日本中心に 雪

日本海と日本の南海上を前線を伴った低気圧が発達しながら東北東進。北海道の西にも別の低気圧。ほぼ全国的に曇りや雨、本州の内陸部と西日本では雪の所も。西日本で初雪。



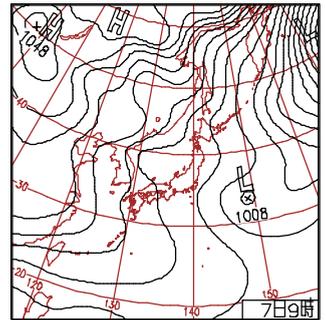
5日(月)西日本強い冬型

日本海と三陸沖で低気圧発達し強い冬型気圧配置。西日本中心に北陸などで風雪強い。高知市で平年より26日早く初雪など西日本各地から初雪や初氷。近畿地方で「木枯らし1号」。



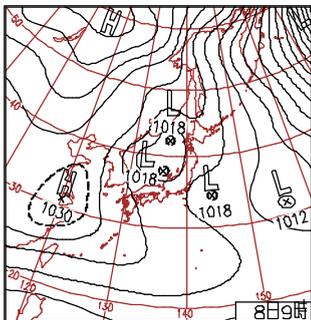
6日(火)西日本中心に大雪

寒気は引き続き西日本中心に流れ込み、9時までの24時間に岐阜県郡上市で71cm、岡山県真庭市で40cm、広島県庄原市で38cmの降雪。岐阜県郡上市では積雪が119cmに達す。



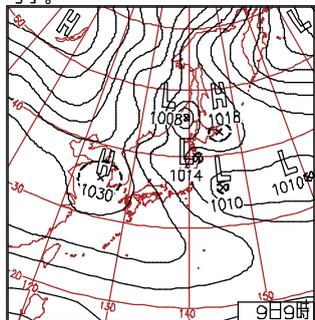
7日(水)暦どおりの「大雪」

北海道はオホーツク海側で曇りや雪の他は概ね晴れ。本州日本海側で曇り又は雪や雨。その他は晴れや曇り。北海道内陸部では真冬日。宮崎市、三重県尾鷲市で初霜、初氷。



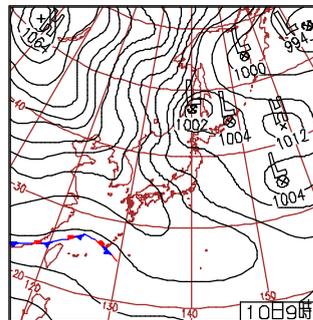
8日(木)日本海は気圧の谷

二つの低気圧が日本海にあって北東進。東・西日本や北日本の日本海側は所々で雨や雪。千葉県館山市で初雪。京都府舞鶴市、兵庫県豊岡市、徳島市、鳥取市で初霜。



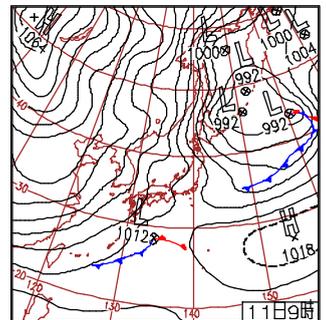
9日(金)気圧の谷 北日本へ

日本海北部と三陸沖の低気圧が東へ進み、北日本の日本側と北陸では雨や雪。その他は概ね晴れ。15時の積雪は北海道幌加内町朱鞠内93cm、青森市酸ヶ湯で84cm。



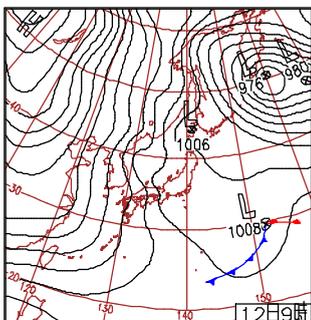
10日(土)北海道上空 -40 以下

冬型気圧配置へ。北海道上空5100m付近に今期初めて-40以下の寒気。日本海側は雨や雪、太平洋側は晴れ。南西諸島は雨。山形県大蔵村折の日降雪量79cm。



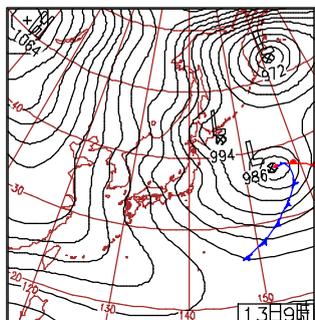
11日(日)東京初雪

平年より22日早い。ちらついただけで積雪にはならず。全国的に低温続く。九州・四国などの一部を除いて10未滿。特に東北、北陸、関東は平年より4～6も低い。



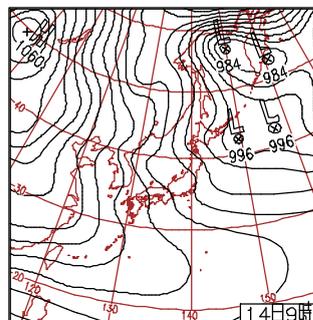
12日(月)日本付近冬型強まる

衛星で見ると、ポツ海から東シナ海、日本海を寒気に伴う筋状雲が覆い、一部太平洋側でも広がる。鹿児島市、静岡県御前崎市ではそれぞれ平年より25日、44日早く初雪を観測。



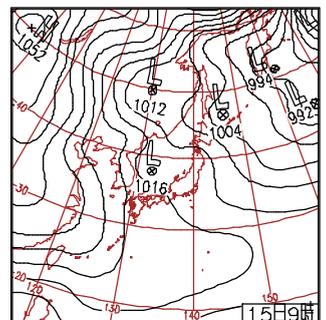
13日(火)冬型 持続

寒気が次々に南下。北海道上空5100m付近には-45以下の寒気が流入。福井県大野市九頭竜で9時までに69cm/24hの降雪。高知県室戸市、千葉市、千葉県勝浦市で初雪。



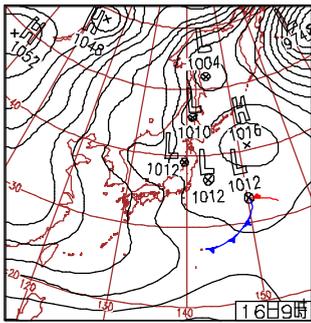
14日(水)東京 初霜・初氷

日本付近は寒気流入が続き、北海道上空5000m付近には-40の寒気。北陸中心に降雪、15時の積雪は新潟県津南町で月の最深積雪を上回る194cm、福井県大野市九頭竜で164cm。

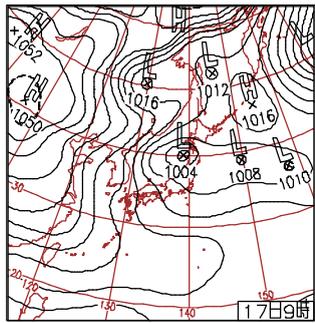


15日(木)冬型 西から緩む

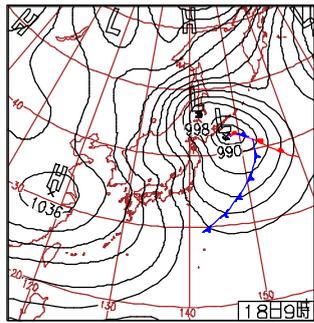
日本上空の寒気は一旦弱まり、冬型気圧配置は西から緩む。9時までに長野県飯山市で57cm/24hの降雪、15時の積雪は新潟県津南町で200cmなど。東京都大島町で初雪。



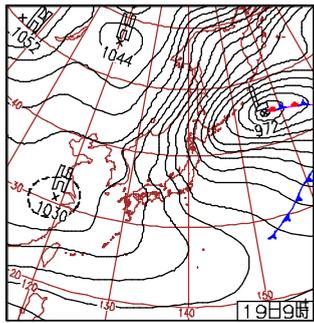
16日(金)記録的積雪量
西日本は冬型の気圧配置。青森市酸ヶ湯で積雪173cm。ここ数日の降雪により約20箇所ですでに12月の最深積雪の記録を更新。福井県等で雪下ろし中に屋根から転落し4名死亡。



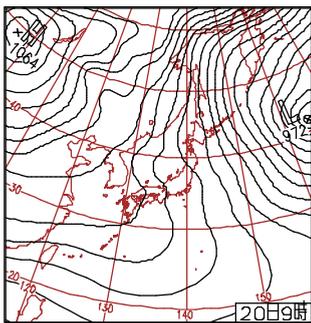
17日(土)帯状対流雲 発生
日本海西部には走向の違う筋状雲が帯状対流雲を構成し北陸・山陰を指向し、広島県庄原市で47cm/24h(23時)の降雪。西日本・沖縄の最高気温は、平年より3~7 低く真冬並み。



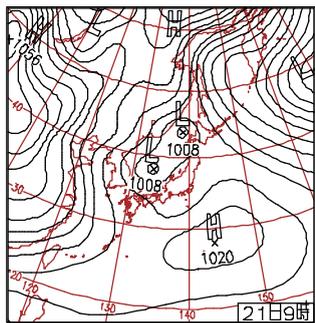
18日(日)館野上空 -41 の寒気
北日本から東日本の上空5200m付近には-40 以下の寒気が入り、冬型が強まる。群馬県みなかみ町藤原で9時までに42cm/24hの降雪。東京都八丈町で平年より33日早い初雪。



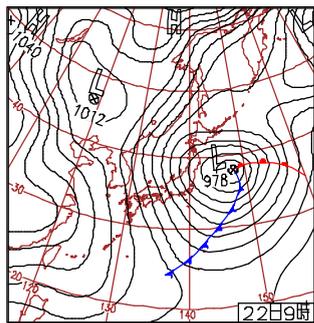
19日(月)冬型の気圧配置続く
全国的に冷えて、東京は最低気温が-0.8、今冬初の冬日。日降雪量が北海道名寄市で52cm、福島県松枝村で45cm、富山市猪谷で38cm、岐阜県関ヶ原町で29cmなど。



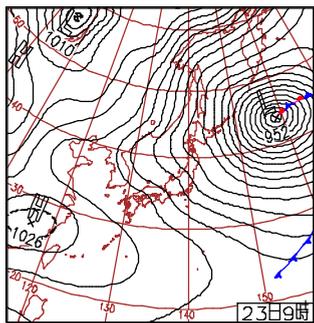
20日(火)冬型 西から緩む
上空の強い寒気は東に抜け、日本付近の冬型気圧配置は西から緩む。日本海側では雪が続くが、関東から西の太平洋側は晴れ又は曇り。東京都大島町、三宅島町で初霜。



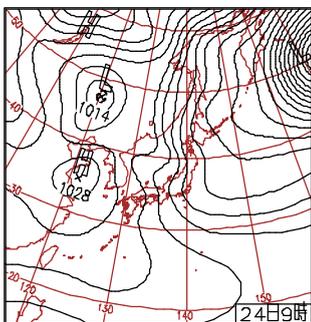
21日(水)日本海側の雪 小康状態
日本付近は気圧の谷に入り、ほぼ全国的に朝の内は曇だが、午後は概ね晴れ。低気圧が日本海を東進。この影響で九州は北西部を中心に所々雨。



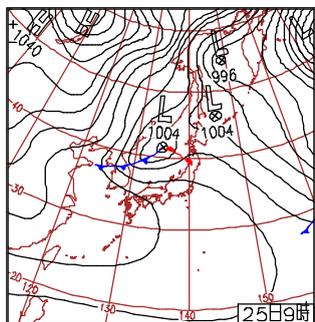
22日(木)再び強い冬型へ
鳥取県米子市上空5200m付近で-40以下。積雪が秋田市56cm、鹿児島市11cm、共に88年ぶりに12月の最深積雪記録を更新。東京都八丈島町で最大瞬間風速北西38.2m/s。



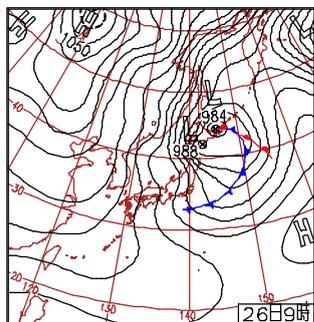
23日(金)北日本上空 -40 以下
冬型が続き、西日本~北日本の日本海側では曇りで雨や雪。9時までに福島県南郷村で81cm/24hの降雪。積雪は岐阜、福井、新潟、福島県で2mを超える。



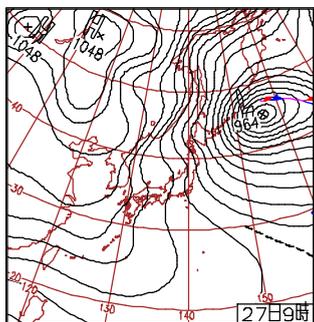
24日(土)冬型続く
上空の寒気は東海上へ抜けたが、西日本~北日本の日本海側は雨や雪が持続。9時までに新潟県津南町で76cm/24hの降雪、積雪は289 cmに増加、最深記録を更新。



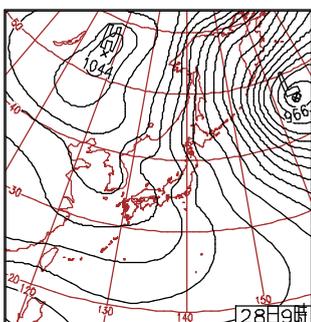
25日(日)低気圧発達
前線を伴った低気圧が発達しながら日本海を東進。夜、寒冷前線通過、冬型強まる。新潟県佐渡市で最大瞬間風速30.0m/s、山形県庄内町のJR羽越線で特急電車脱線転覆。



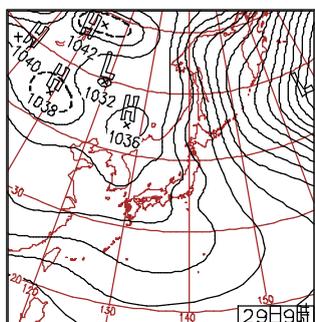
26日(月)北海道は強風と大雪
日本海の低気圧は発達しながら北海道を通過、太平洋に進む。北海道は荒れた天気。江差町で最大瞬間風速40.8m/s、上川町で日降雪量54cm。



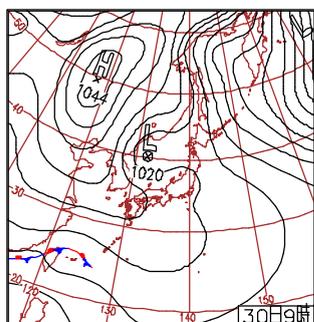
27日(火)北日本真冬日
冬型が続き日本海側は雪や曇り、太平洋側は晴れ。北海道と東北北部は真冬日。最高気温は、北海道を除いて、平年より3~7 低く真冬並み。日本海全域、筋状雲に覆われる。



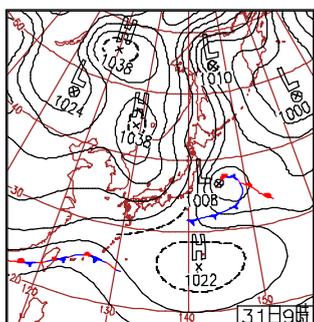
28日(水)冬型続く
山陰から北の日本海側は雨または雪が続く。南西諸島は気圧の谷の影響で曇りや雨。その他は概ね晴れ。新潟県津南町の積雪324cmに。和歌山県串本町で平年より10日早く初霜。



29日(木)西日本 冬型緩む
北陸や北日本の日本海側では雨や雪が続く。南西諸島は気圧の谷の影響で曇りや雨。その他は概ね晴れ。新潟県津南町の積雪324cmに。和歌山県串本町で平年より10日早く初霜。



30日(金)低気圧 東北を横断
日本海に低気圧発生。冬型が緩み、日本海側の雪も弱まる。低気圧は発達しながら東北を横断、東日本で一時的に冬型気圧配置強まる。新潟県佐渡市で最大瞬間風速30.4m/s。

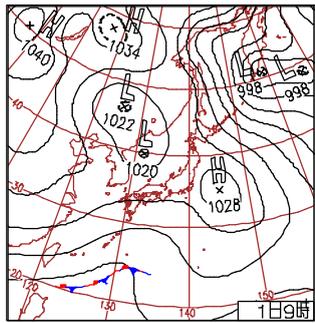


31日(土)早くも次の気圧の谷
低気圧や前線が日本の東に抜け、一時的に冬型が強まったが、南西諸島付近から九州、朝鮮半島、中国東北区にかけて気圧の谷の雲が進んできた。九州では午後から雨の所も。

2006年 1月

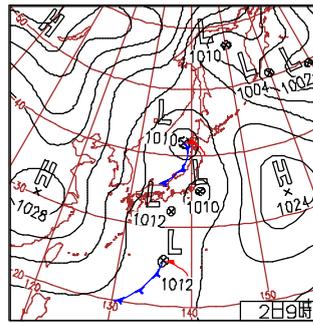
- ・ 3日～4日、群馬県みなかみ町 87cm/24hの降雪（～4日3時）。
- ・ 13日～14日、低気圧通過。鹿児島県上屋久町67.5mm/1h、茨城県鹿嶋市55mm/1hの激しい雨。
- ・ 18日、北海道夕張市74cm日降雪。
- ・ 22～23日、群馬県みなかみ町 78cm/24hの降雪（～23日17時）。

(気象庁予報部予報課)



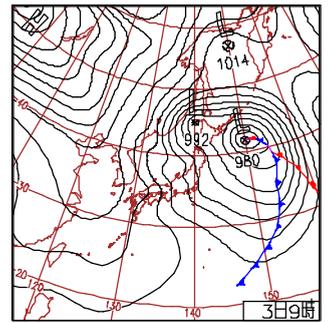
1日(日)全国的に穏やかな正月

西日本は太平洋側を、東日本は関東を除いて概ね晴れ。北日本は晴れや曇り。関東沿岸は終日曇り。四国太平洋側、九州南部と南西諸島は明け方まで雨で平年より2～4 高め。



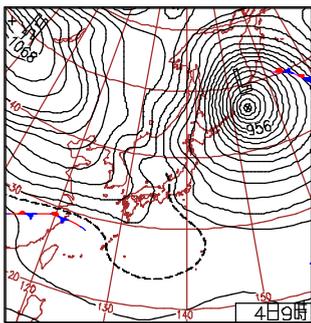
2日(月)日本付近 深い気圧の谷

日本海の前線を伴った低気圧や関東沖、紀伊半島沖にも低気圧があって北東進。北日本～西日本の日本海側は雨や雪。関東・東海は雨。その他の地方は概ね曇り。



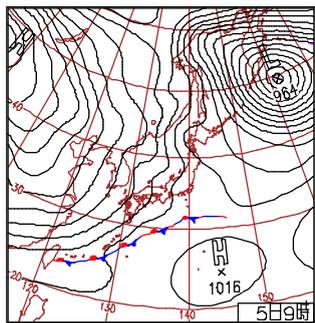
3日(火)北日本上空 -40 以下

北日本上空5100m付近には-40 以下の寒気が流入し冬型が強まる。北日本～東日本の日本海側では雨か雪。その他は概ね晴れ。群馬県みなかみ町藤原の日降雪量82cm。



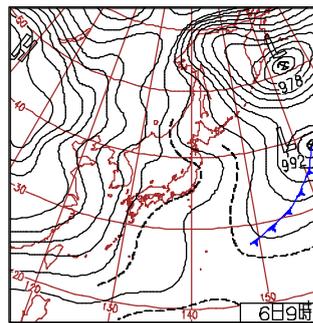
4日(水)強い冬型

千島近海で低気圧が猛烈に発達、日本付近は強い冬型気圧配置。北陸中心に大雪。新潟県津南町の24時の積雪は374cm。新潟県内の国道で小規模ななだれ多発。



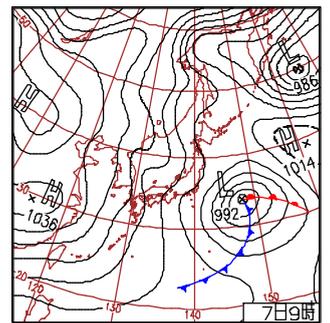
5日(木)横浜 初雪

気圧の谷が日本の南海上を離れて東進。本州南岸の一部で雨や雪のところがあったが、全般には曇り。午後は上空の気圧の谷も東に抜け、晴れ。日本海側は雪。



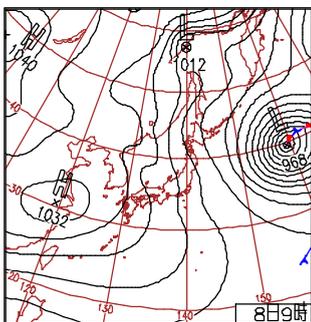
6日(金)厳しい寒さ

北海道占冠村で-30.6。最高気温は全国的に真冬並み、特に長野県内では平年より9 前後低く、真冬日。北海道東部と四国の一部は終日晴れ、日本海側は雪、その他は曇りや晴れ。



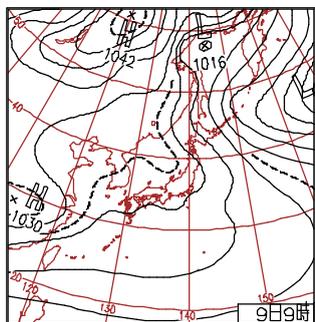
7日(土)東京は今冬3回目の冬日

前夜、関東の南海上で発生した低気圧は、関東南岸に雪をちらつかせたが、朝には関東の東海上に進み、冬型の気圧配置となった。寒気も流入し、東京の最低気温は-0.4。



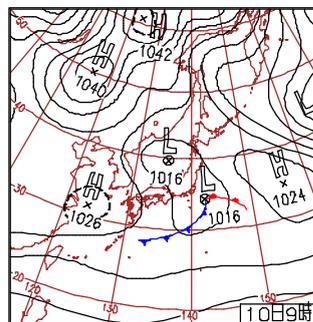
8日(日)積雪3m超は9箇所

冬型の気圧配置が続き、山陰から北の日本海側では雪。21時まで青森市酸ヶ湯で58cm/24hの降雪。9箇所のアメダス観測所で積雪が3mを超えた。



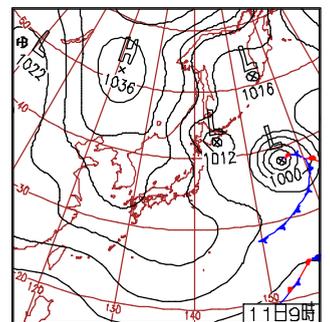
9日(月)冬型気圧配置緩む

日本付近の冬型気圧配置は緩み日本海側の雪も弱まる。西日本上空に寒気が入り、島根県浜田市で8mmのひょう。日中の気温は低く近畿から北で真冬並。



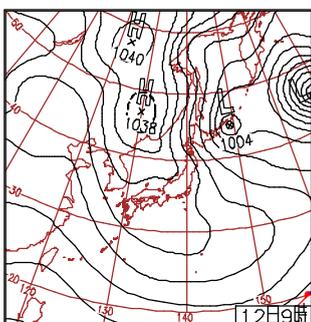
10日(火)都心は3回目の雪

朝、関東の南岸を低気圧が東進し、沿岸の所々で雪。地面がうっすらと白くなる程度。日本海にも低気圧があり東進。北陸や東北の日本海側は雪。岡山市でスイセン開花。



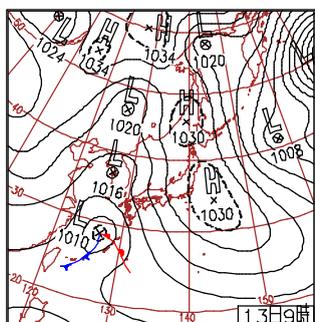
11日(水)北日本 冬型

北海道東部と北陸は降雪続く。北海道留萌市で最大瞬間風速北北西31.3m/s。四国、九州、沖縄では一部を除き寒さが和らぎ、最高気温が平年より2～3 高く3月上旬並。



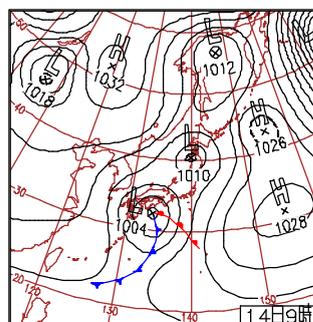
12日(木)北日本 冬型続く

北日本と北陸は雨や雪。沖縄は気圧の谷の影響で曇りや雨。その他は高気圧に覆われ概ね晴れ。新潟県津南町、年間最深積雪の記録を更新し397cmに。観測所中の最大。



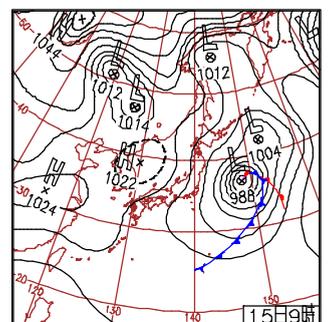
13日(金)列島の気温差52.1

西日本は低気圧の影響で雨や曇り、積雪の多い山陰でも雨。他は概ね曇り。朝の最低気温、北海道陸別町-30.5、沖縄県石垣市登野城21.6。鹿児島県上屋久町で67.5mm/1hの雨。



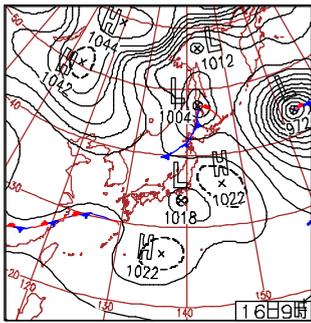
14日(土)南岸低気圧と雷雨

本州南岸と東北北部に低気圧。日本付近には暖かい空気が入り、東・西日本は平年より6 前後高い3月上旬～4月上旬並の気温。関東で激しい雷雨。茨城県鹿嶋市で55mm/1h。

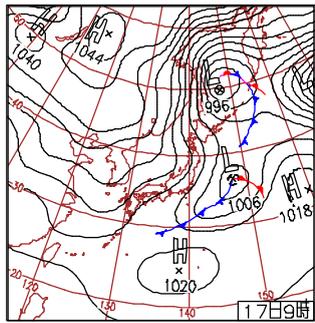


15日(日)降雪多発

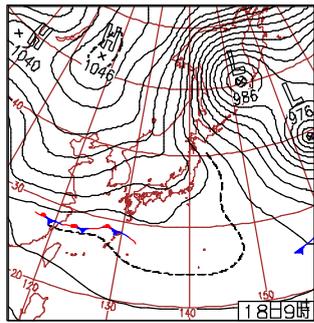
全国的に2月下旬～4月上旬並の気温。山形県などで屋根からの落雪で死者。積雪も減少傾向。観測所中最大の積雪だった新潟県津南町でも3m-1mを割り込む。



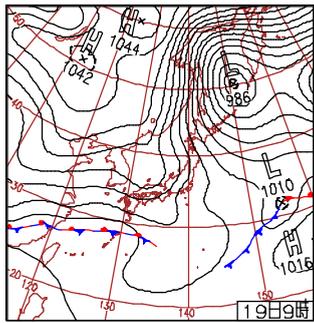
16日(月)奄美大島で桜開花
寒冷前線が通過し、北海道の日本海側は雪、東北北部では雨や雪。気圧の谷が近づいた九州北部・中部は雨。その他は晴れや曇り。鹿児島県名瀬市でヒカンザクラ開花。



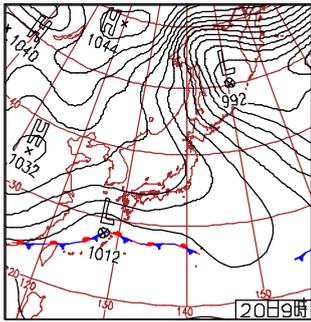
17日(火)北日本中心の冬型
北日本の日本海側は雨や雪。沖縄地方は気圧の谷の影響で曇りや雨。その他は晴れや曇り。沖縄県竹富町大原で36.5mm/1hの激しい雨。大阪市でツバキ開花。



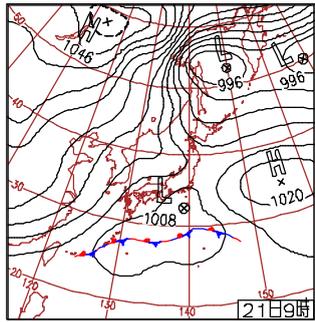
18日(水)真冬の寒さ
北日本中心の冬型続き、北陸から北の日本海側で雪。北海道夕張市の日降雪量74cm。北海道上空5100m付近には再び-40以下の寒気。多くの所で真冬の気温に。



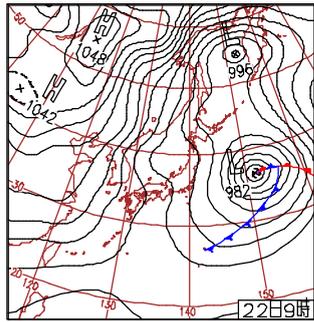
19日(木)真冬の寒さ続く
北日本の冬型気圧配置強まり、北陸から北の日本海側で強い降雪。15時までに北海道夕張市と山形県大蔵村で57cm/24h。北海道上空5100m付近には-44の寒気流入。



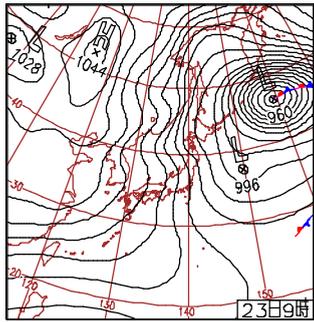
20日(金)引き続き気温低い
南西諸島を除いて平年より1~5低い。九州の南の低気圧の影響で、九州は雨。関東、東海は北偏した高気圧の影響で午前中中心に曇り。北日本は冬型、北海道は吹雪の所も。



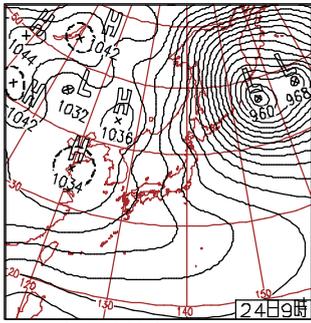
21日(土)関東南部8年ぶりの大雪
北日本の日本海側は雪や曇り、九州南部、東海は雨、関東では雪、その他は一部で晴れた他は概ね曇り。水戸市17cm、横浜市11cm、東京大手町9cm、千葉市10cmの積雪。



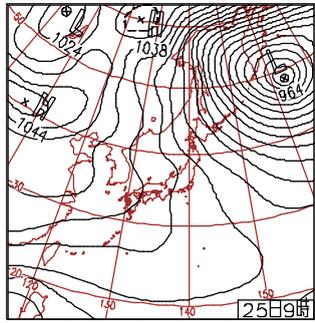
22日(日)冬型の気圧配置強まる
北海道上空5100m付近には-42以下の寒気が流入。北日本や西日本の日本海側では雪や雨。南西諸島も寒気の影響で曇りや雨。その他は概ね晴れ。山形県大蔵村の日降雪量52cm。



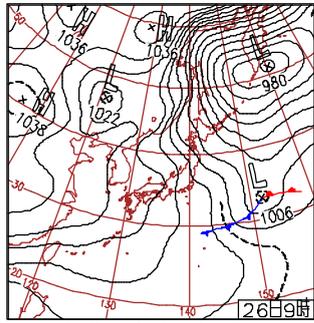
23日(月)関東南部 風花舞う
冬型続く。上空の気圧の谷の通過に伴い、日本海側の雪雲の一部が関東南部まで流れ込み、午前中、一時的に雪がちらつく。17時までに群馬県みなかみ町幸知で78cm/24hの降雪。



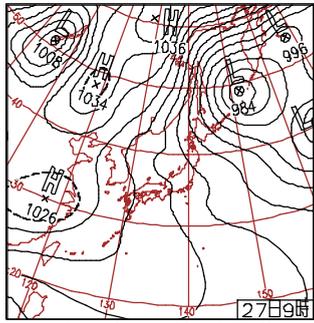
24日(火)流水接岸
冬型続き、山陰から北の日本海側は雪、その他は晴れや曇り。北海道知床半島の斜里町周辺に流水接岸。鹿児島県名瀬市で平年より6日早くヒカンザクラ満開。



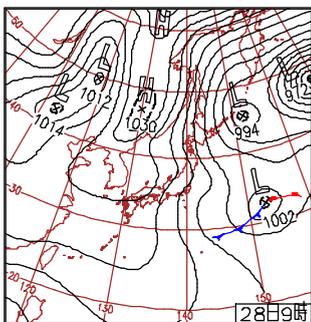
25日(水)北日本 気温高い
北陸から北の日本海側は雪が続き冬型の気圧配置。しかし、北海道上空の寒気が弱く、北日本の最低気温は2月中旬から3月下旬並。北日本以外は真冬並みの気温。



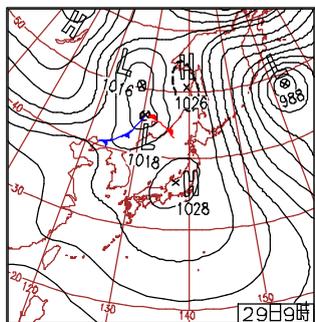
26日(木)北日本強い冬型に
日本海側は雪や曇り一部で雨、太平洋側は概ね晴れ。南西諸島は曇り。群馬県みなかみ町藤原の積雪、17時301cm、最深記録を更新。長崎市で平年より31日遅くスイセンが開花。



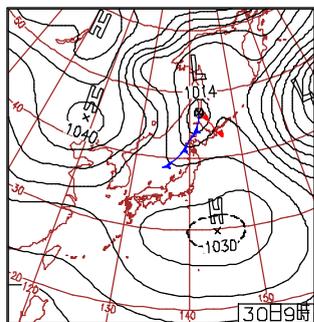
27日(金)日本最西端で桜開花
北日本中心の冬型が続き、北陸から北の日本海側では雨や雪。その他は概ね晴れ。日本最西端の沖縄県と那国町で平年より4日早くヒカンザクラが開花。



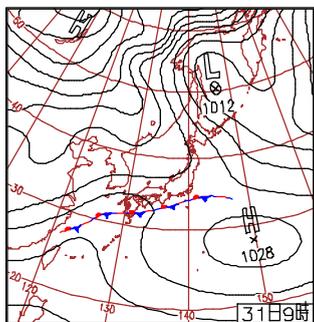
28日(土)冬型続く
北陸から北の日本海側は雨や雪。山陰は曇り。太平洋側は全般に晴れ。15時までに新潟県妙高市関山で40cm/24hの降雪。



29日(日)移動性高気圧
本州に中心を持つ移動性高気圧に広く覆われる。ほぼ全国的に晴れ。北日本の日本海側の一部で雪、九州南部~南西諸島で雨。日中の気温は全国的に高く3月上旬~下旬並。



30日(月)静岡市 5月中旬の気温
日本の南の高気圧から暖かい空気が流入。前日に続き全国的に3月上旬~4月下旬並の気温。静岡市清水区では22.3、1月の最高気温の記録を更新。千葉県館山市でウメ開花。

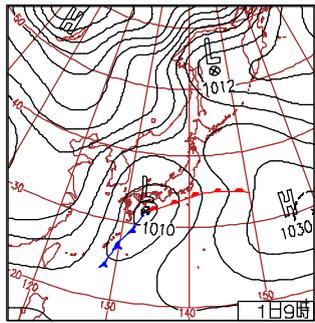


31日(火)寒さ戻る
朝の最低気温は、全国的に3月上旬~4月下旬並だったが、日中の最高気温は北・東日本ではほぼ平年並に。新潟市で月降水量の少ない記録を更新84.5mm。従来は86.6mm(1944年)

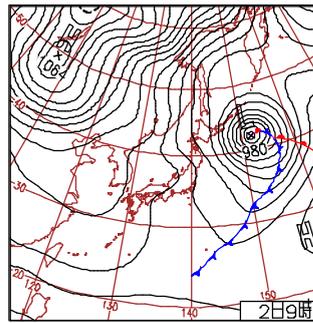
2006年 2月

- ・ 3日～4日、4日12時までの24時間に長野県飯山市64cmの大雪。
- ・ 7日、低気圧の東進により金沢市37.9m/s、東京都三宅村33.6m/s。
- ・ 8日、強い寒気により大雪。21時までに岐阜県白川村62cm/24h。
- ・ 26日、低気圧通過により高知県土佐山田町228mmの日降水量。

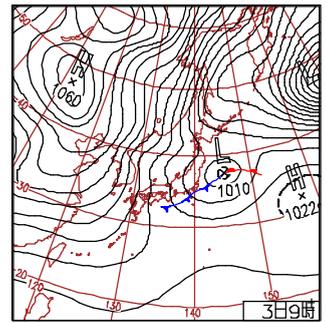
(気象庁予報部予報課)



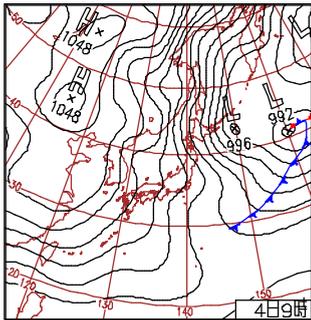
2月1日(水)北日本の太平洋側 大雪
発達中の低気圧の影響で西日本や東日本では曇りや雨、北日本では雪。岩手県一関市の降雪2日9時までに39cm/24h。東京都八丈町で最大瞬間風速35.0m/s。宮崎市でウメが開花。



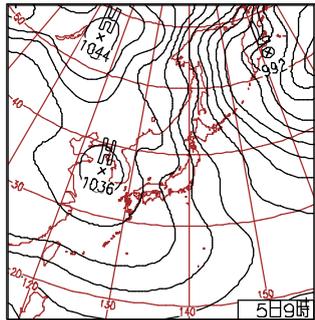
2月2日(木)低気圧 猛烈に発達
太平洋沿岸を中心に雨を降らせた低気圧は、三陸沖で猛烈に発達し24時間で30hPa深まり9時には980hPaに。長崎市、高松市、静岡市で平年より10日前後遅く、ウメが開花。



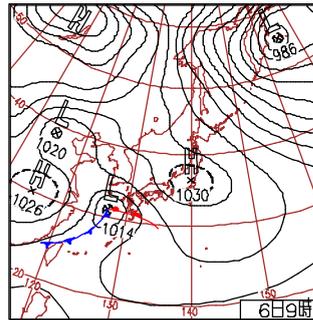
2月3日(金)北海道上空-45の寒気
上空約5100m付近に流入。冬型気圧配置が強まる。日本海側中心に再び風雪強まる。長野県飯山市で50cm/日の降雪。新潟県佐渡市相川で最大瞬間風速33.6m/s。



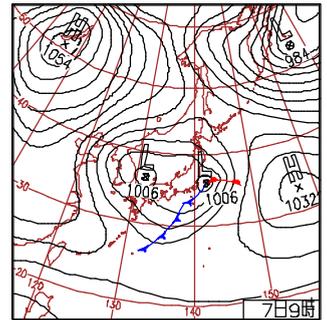
2月4日(土)盛岡 最低-13.8
冬型気圧配置で寒気強く、東北や近畿ではこの冬1番の冷え込みとなったところも。日本海側を中心に雪が続き、長野県飯山市では12時までに64cm/24hの降雪。



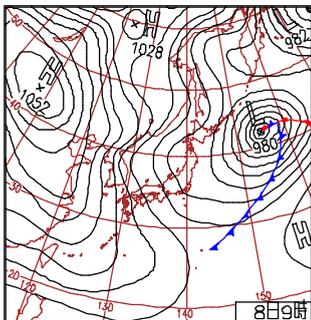
2月5日(日)積雪4mを超える
寒気による筋状雲が日本海一面に、また、西日本～北日本の太平洋側にも広がる。日中は全国的に平年より1～6低い気温。積雪、青森市酸ヶ湯で441cm、新潟県津南町で416cm。



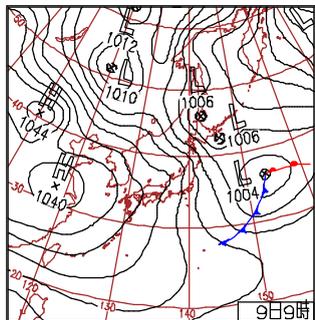
2月6日(月)全国的に雨や雪
低気圧が発達しながら本州南岸を北東進。鹿児島県出水市で29.5mm/1h。8時までに北海道空知支庁夕張市鹿の谷で36cm/24hの降雪。一部を除き平年より2～7低い最高気温。



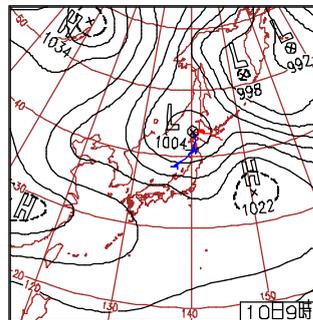
2月7日(火)深い気圧の谷
本州南岸と日本海西部の低気圧の影響で、全国的にほぼ曇りで所々で雨や雪。西日本から寒気が入り金沢市で最大瞬間風速37.9m/s。東京大手町で平年より9日遅くウメ開花。



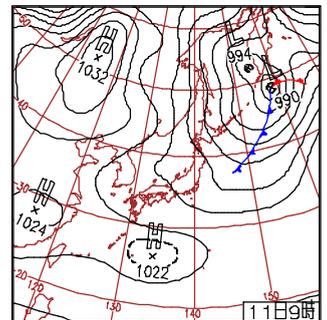
2月8日(水)東海・中国地方で大雪
北海道東で低気圧発達。西日本中心に冬型気圧配置強まる。東海～中国地方で大雪の所も。岐阜県白川村で62cm/24h(21時迄)、広島庄原市高野で55cm/24h(18時迄)など。



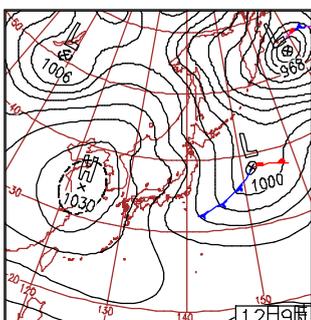
2月9日(木)全国的に低温
日本付近に寒気が流入、札幌市上空約5000mで-48、茨城県つくば市でも-31。最高気温は大阪市6.3、福岡市6.1、東京大手町7.4など平年より2～5低い。



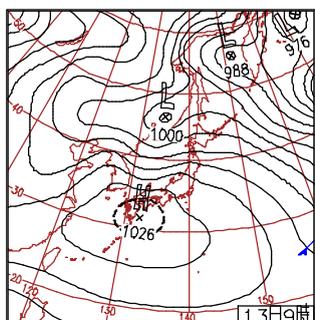
2月10日(金)北海道、強い降雪続く
北海道では低気圧の通過の後志支庁を中心に強い降雪、小樽市で7時までに24cm/3h。秋田県仙北市乳頭温泉で雪崩、仙北市角館で13時までに23cm/12hの降雪。



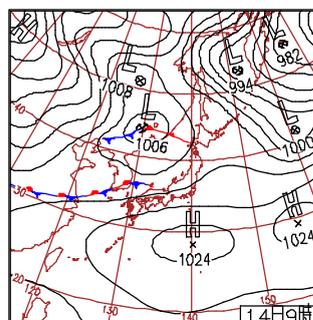
2月11日(土)トリノで冬季五輪開幕
北日本で冬型持続し、北海道は真冬日。西日本～東日本太平洋側は概ね晴れて3月上～中旬の暖かさ。日本海側は曇りや雨や雪、ほぼ平年並みの寒さ。南西諸島は曇りや雨。



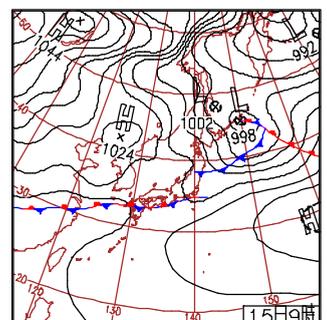
2月12日(日)北日本 冷える
北海道稚内市上空約5000mで-41、茨城県つくば市で-30の寒気が流入。北日本は最低気温が平年より5～6低い所も。釧路支庁釧路市で-18.3などこの冬、2番の寒さ。



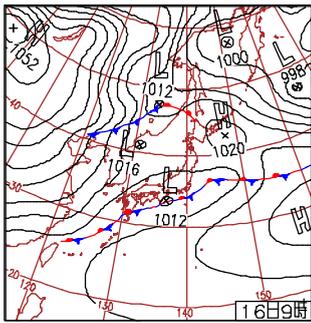
2月13日(月)移動性高気圧
四国の南海上の移動性高気圧に覆われる。関東から西は晴れ。北日本は気圧の谷の接近で雨や雪。全国的に気温高く、2月下旬～3月中旬並み。東京都大島町でウメ開花。



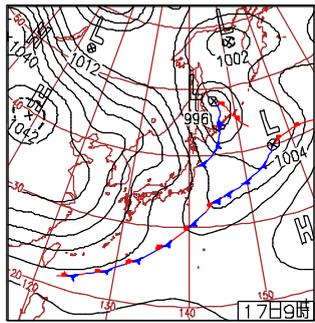
2月14日(火)北日本 気温高め
南海上の高気圧の中心は父島付近まで東進。代わって西から気圧の谷が接近。西日本や北陸では雨の所も。北日本は雪。福岡市、大分市でウメが平年より10～16日遅く開花。



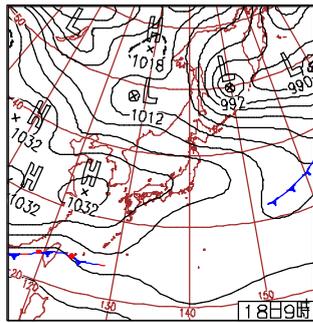
2月15日(水)静岡県 6月中旬の気温
全国的に気温が高めで、関東甲信、東海の一部で5月～6月中旬並みの気温。静岡市で24.6、熱海市網代で24.3、千葉市で20.5、それぞれ2月の最高気温の極値を更新。



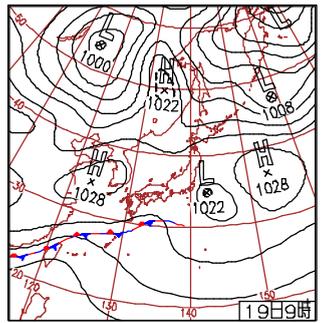
2月16日(木)気温 平年並に
 低気圧や前線の影響で全国的に曇りや雨、北日本では雪の所も。気温は一転して一部を除き平年並みに。山口県下関市で平年より16日遅くウメが開花。



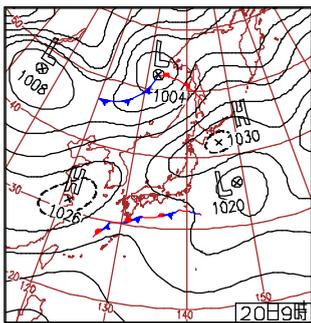
2月17日(金)北海道 暴風雪
 北日本中心に冬型の気圧配置。北陸や北日本では雪。留萌支庁留萌市で最大瞬間風速26.5m/s。気圧の谷の影響で山陰と関東でも所々で雨。山口県下関市でツバキが開花。



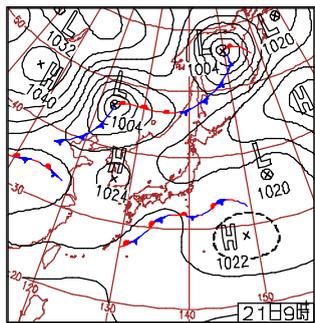
2月18日(土)気象衛星2機体制に
 西から高気圧に覆われるが、日本付近は気圧の谷。全国的に曇りで西日本は平年より3-5 低い気温。横浜市で平年より11日遅くウメ開花。運輸多目的衛星2号機打上げ成功。



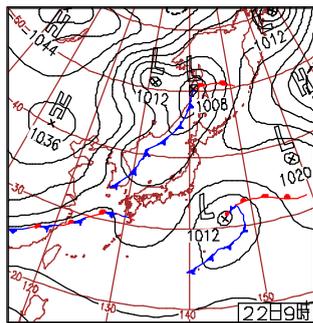
2月19日(日)南海上に前線停滞
 西日本は曇りで沿岸部では雨の所も。東日本は、関東沿岸部で曇った他はほぼ晴れたが午後は曇り。北海道を気圧の谷が通過。空知支庁幌加内町で朝9時までに61cm/24hの降雪。



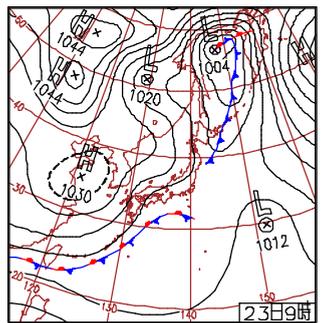
2月20日(月)東日本、雨の月曜日
 南海上に前線、停滞。西日本は午前中雨、東日本では午前中から夜遅くまで雨、一部で雪。北日本は晴れや曇り。晴れた北日本では3月中旬から4月上旬の暖かさ。



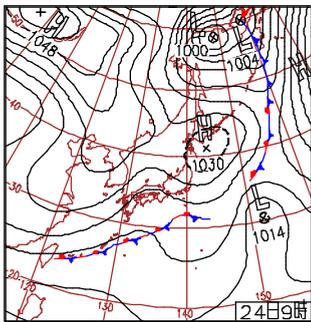
2月21日(火)札幌市など冬日脱出
 北日本から西日本の日本海側は帯状の高気圧に覆われ晴れ。その他は曇り。北海道は最低気温が4月中旬～下旬並で多くの所でプラスの気温に。また最高気温も高く4月中旬並み。



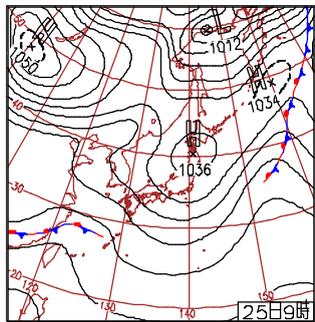
2月22日(水)春の陽気
 低気圧が日本の南東海上に抜けた。各地晴れて全国的に3月～4月下旬並みの気温。ただし、北海道はサハリン付近を東進した別の低気圧の影響で曇りで雨の所も。



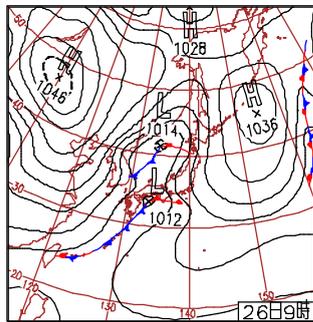
2月23日(木)4月の最低気温
 北日本は寒冷前線が通過し曇り所々で雨や雪。南西諸島は前線の影響で雨の所も。その他は曇りや晴れ。前日に続き暖かく、全国的に最低気温は4月上旬～中旬並み。



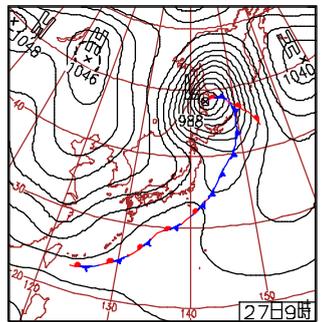
2月24日(金)ひまわり7号誕生
 日本海から高気圧に覆われる。北海道東部～西日本の日本海側は晴れ。その他は曇り。関東～西の太平洋側は所々雨。運輸多目的衛星2号機は静止軌道に入り「ひまわり7号」に。



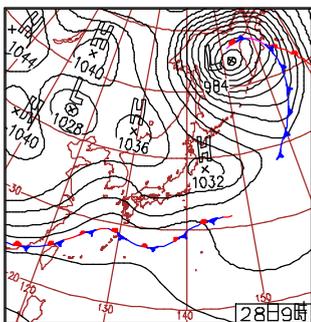
2月25日(土)穏やかな土曜日
 南西諸島、九州南部は曇りや雨、その他は、日中は移動性高気圧に覆われ概ね晴れ。おおむね3月上旬～4月上旬並みの気温。鹿児島県名瀬市でモンシロチョウ初見。



2月26日(日)四国・近畿・東海 大雨
 前線を伴った低気圧が日本海と本州南を北東進。全国的に曇りや雨。高知県土佐山田町で229mm/24h(14時迄)、室戸市室戸岬で最大瞬間風速33.6m/s。広島市でウメが開花。



2月27日(月)サハリンで低気圧発達
 北海道中心に強い冬型。北陸から北の日本海側は雪、その他は曇りや晴れ。北日本は風強く、十勝支庁広尾町で最大瞬間風速33.2m/s。水戸市で平年より25日遅くウメ開花。



2月28日(火)西日本から下り坂
 高気圧が東北に張り出し、九州の西には気圧の谷が進む。東北部や四国は晴れ、その他は曇りの所多い。前橋市で平年より11日遅く、神戸市では6日遅くウメ開花。